

Tmax

メッセージリファレンスガイド

Tmax v6.0



Copyright © 2016 TmaxSoft Co., Ltd. All Rights Reserved.

Copyright Notice

Copyright © 2016 TmaxSoft Co., Ltd. All Rights Reserved.

45, Jeongjail-ro, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, 13613, South Korea

Restricted Rights Legend

All TmaxSoft Software (Tmax®) and documents are protected by copyright laws and international convention. TmaxSoft software and documents are made available under the terms of the TmaxSoft License Agreement and this document may only be distributed or copied in accordance with the terms of this agreement. No part of this document may be transmitted, copied, deployed, or reproduced in any form or by any means, electronic, mechanical, or optical, without the prior written consent of TmaxSoft Co., Ltd.

Nothing in this software document and agreement constitutes a transfer of intellectual property rights regardless of whether or not such rights are registered) or any rights to TmaxSoft trademarks, logos, or any other brand features. This document is for information purposes only. The company assumes no direct or indirect responsibilities for the contents of this document, and does not guarantee that the information contained in this document satisfies certain legal or commercial conditions. The information contained in this document is subject to change without prior notice due to product upgrades or updates. The company assumes no liability for any errors in this document.

このソフトウェア(Tmax®)マニュアルの内容とプログラムは、日本国の著作権法および国際条約によって保護されています。マニュアルの内容とプログラムは、TmaxSoft Co., Ltd.との使用許諾契約書の下でのみ使用することができ、マニュアルは使用許諾契約で許可されている範囲を除いては、配布または複製することができません。TmaxSoftの書面による事前の承諾を得ることなく、このマニュアルの全部または一部を電子的または機械的な方法を問わず、転送、複製、配布したり、または二次的著作物を作成する等の行為を一切禁じます。

このソフトウェアのマニュアルとプログラムの使用許諾契約は、いかなる場合においても、マニュアル及びプログラムと関連する知的財産権(登録の有無を問わず)を譲渡するものと解釈されず、TmaxSoftのブランド、ロゴ、商標等の使用権限を与えるものではありません。マニュアルは、情報を提供する目的でのみ提供しており、これに伴う契約上の直接的ないしは間接的な責任を負わず、マニュアルの内容は法律上もしくは商業的な特定の条件が満たされることを保証しません。マニュアルの内容は、製品のアップグレード及び修正により、その内容が予告なく変更されることがあり、内容上の誤りがないことを保証しません。

Trademarks

Tmax®, Tmax WebtoB® and JEUS® are registered trademark of TmaxSoft Co., Ltd. Other products, titles or services may be registered trademarks of their respective companies.

Tmax®, Tmax WebtoB®, JEUS® は、TmaxSoft Co., Ltd.の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。

Open Source Software Notice

Some modules or files of this product are subject to the terms of the following licenses. : openssl-0.9.7.m, zlib-1.1.4, expat-2.0.0, net-snmp, DCE1.0, pthread, google-diff-match-patch, libevent, getopt

Detailed Information related to the license can be found in the following directory :
\${INSTALL_PATH}/license/oss_licenses

この製品の一部ファイルまたはモジュールは、openssl-0.9.7.m、zlib-1.1.4、expat-2.0.0、net-snmp、DCE1.0、pthread、google-diff-match-patch、libevent、getoptライセンスを遵守します。

詳細情報については、製品ディレクトリーの\${INSTALL_PATH}/license/oss_licensesに記載されている事項を参照してください。

文書情報

文書名: Tmax メッセージリファレンスガイド

発行日: 2016年8月5日

ソフトウェアバージョン: Tmax v6.0

ガイドバージョン: v2.1.1

目次

このガイドについて	vii
第1章 メッセージ	1
1.1. メッセージの構造	1
第2章 モジュール・メッセージ	3
索引	357

このガイドについて

対象読者

本書は、Tmax[®](以下、Tmax)製品の使用時に発生する可能性のあるメッセージ(エラー・メッセージを含む)と、その対応方法について記述したものであり、Tmax製品を使用する開発者と管理者を対象としています。

前提知識

本書は、Tmaxで出力するメッセージについて記述しています。確認したいエラー・メッセージの内容がない場合は、製品のバージョンを確認してください。

本書を理解するためには、以下の事項についての知識が必要です。

- ミドルウェアおよびUNIXシステムについての基本知識
- Tmaxの基本概念
- JavaとCプログラミング

制限事項

本書をお読みになる前にTmaxの基本概念を理解する必要があります。実務上の具体的な使用方法や管理・運用についての内容は、各製品ガイドを参照してください。

参考

Tmaxシステムの開発についての基本的な内容は、『Tmax 運用ガイド』および『Tmax アプリケーション開発ガイド』を参照してください。

本書の構成

本書は、計2章で構成されています。

各章の主な内容は以下のとおりです。

- 第1章:メッセージ

メッセージの種類やモジュール名など、ユーザーに配信されるメッセージの構造について説明します。

- 第2章:モジュール・メッセージ

すべてのメッセージについて説明します。

表記上の規約

表記	意味
<AaBbCc123>	プログラム・ソースコードのファイル名、ディレクトリー
<Ctrl> + C	CtrlキーとCキーを同時に押す
[Button]	GUIのボタン名、メニュー名
太字	強調
「」、『』（鍵カッコ）	関連文書、あるいはガイド内の他の章および節の表示
「入力項目」	画面UI上の入力項目
ハイパーリンク	メール・アカウント、Webサイト
>	メニューの実行順
+ ----	下位ディレクトリー/ファイル有り
----	下位ディレクトリー/ファイル無し
<div>参考</div>	参照/注意事項
[図1.1]	図の名称
[表1.1]	表の名称

システム要件

	要件
プラットフォーム	IBM AIX 5.x
	HP-UX 11.xx
	Solaris 7~9 (SunOS 5.7~5.9)
ハードウェア	120MB以上のハードディスク空き容量
	256MB以上のメモリー容量
	ハードディスクは1GB以上、メモリーは512MB以上を推奨
データベース	Oracle 9iまたは10g

関連文書

ガイド	説明
Tmax 運用ガイド	Tmaxを利用するための環境設定ファイルとシステム運用方法について説明しています
Tmax リファレンスガイド	Tmaxアプリケーションの開発に使用するコマンドおよびクライアントとサーバーの接続、通信に使用する関数の使用方法と例について説明しています

お問合せ先

Korea

TmaxSoft Co., Ltd.
45, Jeongjail-ro, Bundang-gu,
Seongnam-si, Gyeonggi-do, 13613
South Korea
Tel: +82-31-8018-1000
Fax: +82-31-8018-1115
Email: info@tmax.co.kr
Web (Korean): <http://www.tmaxsoft.com>
TechNet: <http://technet.tmaxsoft.com>

USA

TmaxSoft Inc.
101 North Wacker Drive, Suite 2014,
Chicago, IL 60606
U.S.A
Tel: +1-312-525-8330
Email: info@tmaxsoft.com
Web (English): http://www.tmaxsoft.com/us_en/home

Japan

TmaxSoft Japan Co., Ltd.
5F Sanko Bldg, 3-12-16 Mita, Minato-Ku, Tokyo, 108-0073
Japan
Tel: +81-3-5765-2550
Fax: +81-3-5765-2567
Email: info@tmaxsoft.co.jp
Web (Japanese): <http://www.tmaxsoft.co.jp>

China

Beijing TmaxSoft System Software Co., Ltd.
Room103, No.2 Huizhong Building, Seven Street Shangdi,
Haidian District, Beijing, 100085
P.R.China
Tel: +86-10-6298-8827
Email: info@tmaxsoft.com.cn
Web (Chinese): http://www.tmaxsoft.com/cn_en/home_cn_en

Brazil

Tmax Brasil Sistemas e Serviços Ltda.
Av. Copacabana, 177, sala 32~35 Empresarial 18 do Fortel
Alphaville Barueri, Sao Paulo, 06472-001
Brazil
Tel: +55-11-4191-3100
Fax: +55(11) 4191-3705 (extension#112)
Email: info.bra@tmaxsoft.com
Web (Portuguese): http://www.tmaxsoft.com/br_en/home_br_en

Russia

Tmax Rus L.L.C.
Leninsky prospekt, 113/1 (Park Place Moscow),
Office 318e, Moscow, 117198
Russia
Tel: +7(495)970-01-35
Email: info.rus@tmaxsoft.com
Web (Russian): http://www.tmaxsoft.com/ru_ru/home_ru_ru

Singapore

Tmax Singapore Pte. Ltd.
430 Lorong 6, Toa Payoh #10-02,
OrangeTee Building, 319402
Singapore
Tel: +65-6259-7223
Fax: +65-6258-7112
Email: info.sg@tmaxsoft.com
Web (English): http://www.tmaxsoft.com/sg_en/home_sg_en

United Kingdom

TmaxSoft UK Ltd.
215 Knyvett House, Watermans Business Park,
The Causeway, Staines TW18 3BAB
United Kingdom
Tel: +44-1784-895005
Email: info.uk@tmaxsoft.com
Web (English): http://www.tmaxsoft.com/gb_en/home_gb_en

Canada

TmaxSoft Canada, Inc.
2425 Matheson Blvd East, 8th floor,
Unit 824 Mississauga, ON, L4W 5K4
Canada
Tel: +1-905-361-2888
Email: info.canada@tmaxsoft.com
Web (English): http://www.tmaxsoft.com/ca_en/home_ca_en

Australia

TmaxSoft Proprietary Limited
L32, 101 Miller Street, North Sydney 2060
Australia
Tel: +91-9845-330-704
Email: info.aus@tmaxsoft.com
Web (English): http://www.tmaxsoft.com/au_en/home_au_en

India

TmaxSoft Technologies Private Limited
Sobha Alexander Plaza, 3rd Floor,
16/2 Commissariat Road, Bangalore-560025
India
Tel: +91-9845-330-704
Email: info.india@tmaxsoft.com
Web (English): http://www.tmaxsoft.com/in_en/home_in_en

Turkey

TmaxSoft Co., Ltd. Turkey Liaison Office
Windowist Tower. Eski Buyukdere Cad. No:26,
Maslak 34467 Istanbul
Turkey
Tel: +90-544-553-6045
Email: cslee@tmaxsoft.com
Web (English): http://www.tmaxsoft.com/tr_en/home_tr_en

第1章 メッセージ

本章では、Tmaxで出力するメッセージの種類など、ユーザーに配信されるエラー・メッセージの構造について説明します。

1.1. メッセージの構造

メッセージの構造は以下のとおりです。

```
(E) TMAX00001 memory allocation error : size = size [CLH3435] [Not enough memory]
(E) : [エラーの種類] TMAX00001 : [エラー番号] memory allocation error :
size = size : [エラーの内容] [CLH3435] : [サービスコード] [Not enough memory] :
[システムエラーメッセージ]
```

● エラーの種類

	エラーの区分	説明
(E)	ERROR	一般的なエラーです
(F)	FATAL	Tmaxシステム全体に重大な影響を与えるエラーです
(W)	WARNING	異常な状況ではあるが、システムの運用には支障を与えないエラーです
(I)	INFO	Tmaxシステムから管理者に通知する重要なシステム情報です

● エラー番号

エラーを識別するためのシリアル番号です。本書では、エラー番号の順に記述しています。

● サービス・コード

Tmaxシステム内部で使用する識別番号です。弊社のテクニカル・サポート・チームにお問合せの際にご使用ください。

● システム・エラー・メッセージ

システム・エラーが発生した際に表示されるエラー・メッセージです。このようなメッセージが出力された場合は、本書のほか、Tmaxが運用されるシステムのマニュアルを参照するか、システム管理者にお問い合わせください。

参考

Tmaxのアプリケーション・プログラムで出力されるエラー・リターン・コードは、<\$TMAXDIR/usrinc/atmi.h>に定義されています。より詳しい内容については、『Tmax アプリケーション開発ガイド』を参照してください。

第2章 モジュール・メッセージ

本章では、Tmaxで出力するすべてのメッセージについて説明します。

TMAX00001 memory allocation error : size = %d

区分	ERROR、INFO、FATAL
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX00002 memory allocation error : size = %d

区分	FATAL、ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	サイズが使用可能かどうか確認します。システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX00003 memory allocation error : size = %d

区分	ERROR、FATAL
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	サイズが使用可能かどうか確認します。この場合は、通信上の障害により、メッセージが破損した可能性が高いので、通信状態をチェックします

TMAX00004 memory allocation error : size = %d

区分	ERROR、FATAL
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX00005 memory allocation error : size = %d

区分	FATAL、ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。システムの起動時にエラーが発生すると、環境ファイルが破損する可能性があります。CFLを再実行した後、システムを再起動します

TMAX00006 memory reallocation error : size = %d

区分	FATAL、ERROR
説明	サイズ分のメモリーを再度割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	アプリケーション・プロセス・ロジックのメモリー・リークを調べるか、システム・メモリーをチェックします

TMAX00007 memory allocation error : size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX00008 memory reallocation error : size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを再割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	アプリケーション・プロセス・ロジックのメモリー・リークを調べるか、システム・メモリーをチェックします

TMAX00009 file open error : %s

区分	ERROR、INFO、FATAL
説明	指定したパスのFilenameファイルを開くことができません

対応方法	ファイル名とアクセス権限を確認します。OSで定義されている最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します
-------------	--

TMAX00010 log open error : %s

区分	INFO、ERROR
説明	ログ・ファイルを開く際、エラーが発生しました
対応方法	ファイル名とアクセス権限を確認します。OSで定義されている最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します

TMAX00011 config file open error : %s

区分	ERROR、FATAL
説明	環境設定ファイルを開く際、エラーが発生しました
対応方法	ファイル名とアクセス権限を確認します。OSで定義されている最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します

TMAX00012 tmpfile open error

区分	FATAL
説明	一時ファイルを開く際、エラーが発生しました
対応方法	ファイル名とアクセス権限を確認します。OSで定義されている最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します

TMAX00013 file read error : %d %d

区分	FATAL、ERROR
説明	正確なサイズでファイルの内容を読み込むことができません
対応方法	ファイルのサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00014 %s read error

区分	ERROR、FATAL
説明	正確なサイズでファイルの内容を読み込むことができません
対応方法	ファイルのサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00015 %s read error : %s

区分	ERROR、FATAL
説明	ファイルを読み込む際、エラーが発生しました
対応方法	ファイルを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00016 %s read error : invalid magic number %d

区分	ERROR
説明	ソケットから受信したデータが破損しました
対応方法	クライアントとTmaxエンジン・モジュールとの通信障害を確認します。Number1、Number2のサービス・コードをTmax管理者に提供してお問い合わせください

TMAX00017 file read error

区分	FATAL
説明	ファイルを読み込む際、エラーが発生しました
対応方法	ファイルを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00018 file write error : %d %d

区分	FATAL、ERROR
説明	正確なサイズでファイルの内容を書き込むことができません
対応方法	ファイルのアクセス権限とディスクの空き領域のサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00019 %s write error

区分	FATAL、ERROR、INFO
説明	ファイルの内容を書き込むことができません
対応方法	ファイルのアクセス権限とディスクの空き領域のサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00020 file access error : %s

区分	FATAL、ERROR
説明	指定したパスのファイルを使用することができません
対応方法	Filenameファイルの名前とアクセス権限を確認します

TMAX00021 exec error : %s

区分	FATAL、ERROR
説明	指定したパスのファイルを実行できなかったり、システム・リソースなどが不足したりして発生します
対応方法	Filenameファイルの名前とアクセス権限を確認するか、システム・エラー・メッセージを確認して不要なプロセスを整理したり、メモリーを確保したりするなどの措置が必要です

TMAX00022 fcntl error : %s %d

区分	FATAL、ERROR
説明	fcntlシステム関数の使用に失敗しました
対応方法	fcntl.hを確認し、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00023 file locking error : %s

区分	ERROR
説明	file lockシステム関数の使用に失敗しました
対応方法	unistd.hを確認し、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00024 socket init error

区分	FATAL
説明	UNIXドメイン・ソケットの初期化に失敗しました
対応方法	システム管理者にお問い合わせください

TMAX00025 socket listen error : %s

区分	ERROR、INFO、FATAL
説明	UNIXドメイン・ソケットの初期化に失敗しました
対応方法	ファイルの名前と権限を確認します。PATHDIRの名前付きパイプ(Filename)の状態(破損の有無)を確認します

TMAX00026 socket accept error

区分	ERROR、INFO、FATAL
説明	UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗しました
対応方法	PATHDIRの名前付きパイプの状態(破損の有無)を確認します。OSで定義された最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します

TMAX00027 socket accept error: %d

区分	ERROR
説明	fdのUNIXドメイン・ソケットの接続に失敗しました
対応方法	PATHDIRの名前付きパイプの状態(破損の有無)を確認します。OSで定義された最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します

TMAX00028 socket connect error : %s

区分	FATAL、ERROR、INFO
説明	UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗しました

対応方法	ファイルの名前と権限を確認します。PATHDIRの名前付きパイプの状態(破損の有無)を確認します。OSで定義された最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します
-------------	--

TMAX00030 write error : %d %d

区分	ERROR
説明	UNIXドメイン・ソケットを介したデータの送信に失敗しました
対応方法	PATHDIRの名前付きパイプ(filename)の状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00031 write error : %d %d

区分	ERROR
説明	UNIXドメイン・ソケットを介したデータの送信に失敗しました
対応方法	使用できる書き込みサイズなのかチェックします。PATHDIRの名前付きパイプ(filename)の状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00032 write error

区分	FATAL、ERROR、INFO
説明	UNIXドメイン・ソケットを介したデータの送信に失敗しました
対応方法	サーバー・プロセスの動作状態を確認します。PATHDIRの名前付きパイプ(filename)の状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00033 write error: tproc (%s) closed, msgtype = %d

区分	ERROR
説明	該当するモジュールで特定の番号のメッセージ・タイプをUNIXドメイン・ソケットを介して送信するのに失敗しました
対応方法	PATHDIRの名前付きパイプ(filename)の状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00034 %s write error

区分	ERROR
説明	UNIXドメイン・ソケットを介したデータの送信に失敗しました
対応方法	PATHDIRの名前付きパイプ(filename)の状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00035 read error : %d %d

区分	FATAL、ERROR
説明	UNIXドメインソケットからデータを受信するのに失敗しました
対応方法	PATHDIRの名前付きパイプの状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00037 read error

区分	ERROR
説明	UNIXドメインソケットからデータを受信するのに失敗しました
対応方法	サーバー・プロセスの動作状態を確認します。PATHDIRの名前付きパイプの状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00038 read error: tproc (%s) closed

区分	ERROR
説明	UNIXドメイン・ソケットからデータを受信するのに失敗しました。該当するモジュールとの接続が終了しています
対応方法	モジュールの状態を確認します。PATHDIRの名前付きパイプの状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00039 %s read error

区分	ERROR
説明	パイプからのデータ受信に失敗しました

対応方法	PATHDIRの名前付きパイプの状態(破損の有無)を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します
-------------	---

TMAX00040 socket init error

区分	ERROR、FATAL
説明	TCP/IPソケットの初期化に失敗しました
対応方法	システム管理者にお問い合わせください

TMAX00042 socket listen error : %d %d

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットの初期化またはリッスンに失敗しました。当該ポートが使用されている場合、一定時間後に再開します
対応方法	PortNoの重複使用の有無を確認します。netstatコマンドを使って確認するか、システム管理者にお問い合わせください。継続的に発生する場合は、システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00043 socket listen error : %d

区分	ERROR、FATAL
説明	TCP/IPソケットの初期化またはリッスンに失敗しました。当該ポートが使用されている場合、一定時間後に再開します
対応方法	PortNoの重複使用の有無を確認します。netstatコマンドを使って確認するか、システム管理者にお問い合わせください。継続的に発生する場合は、システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00044 socket listen error, we'll retry after 10 seconds: %d %d

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットの初期化またはリッスンに失敗しました。当該ポートが使用されている場合、10秒後に再開します

対応方法	PortNoの重複使用の有無を確認します。netstatコマンドを使って確認するか、システム管理者にお問い合わせください。継続的に発生する場合は、システム・ネットワークの状態をチェックします
-------------	---

TMAX00045 socket listen error : %d %d

区分	FATAL、ERROR
説明	TCP/IPソケットの初期化またはリッスンに失敗しました。
対応方法	PortNoの重複使用の有無を確認します。netstatコマンドを使って確認するか、システム管理者にお問い合わせください。継続的に発生する場合は、システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00046 socket listen error, we'll retry after 10 seconds: errno = %d, portno = %d

区分	ERROR、FATAL
説明	TCP/IPソケットの初期化またはリッスンに失敗しました。当該ポートが使用されている場合、10秒後に再開します
対応方法	PortNoの重複使用の有無を確認します。netstatコマンドを使って確認するか、システム管理者にお問い合わせください。継続的に発生する場合は、システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00047 socket listen error : errno = %d, portno = %d

区分	ERROR、FATAL
説明	TCP/IPソケットの初期化またはリッスンに失敗しました。
対応方法	PortNoの重複使用の有無を確認します。netstatコマンドを使って確認するか、システム管理者にお問い合わせください。継続的に発生する場合は、システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00048 socket listen error, we'll retry after 5 seconds: errno = %d, portno = %d

区分	ERROR
-----------	-------

説明	TCP/IPソケットの初期化またはリッスンに失敗しました。当該ポートが使用されている場合、5秒後に再開します
対応方法	PortNoの重複使用の有無を確認します。netstatコマンドを使って確認するか、システム管理者にお問い合わせください。継続的に発生する場合は、システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00049 socket accept error

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	クライアントとの通信障害を確認します。OSで定義されている最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します

TMAX00050 socket accept error: %d

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します

TMAX00051 socket accept error

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します

TMAX00052 socket accept error: %d

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します

TMAX00054 socket connect error

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	1) HostNameとPortNoが正しく使用されているか確認します 2) Tmaxシステムが起動しているか確認します 3) Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します

TMAX00055 socket connect error : %s %d

区分	ERROR、INFO
説明	TCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	1) HostNameとPortNoが正しく使用されているか確認します 2) Tmaxシステムが起動しているか確認します 3) Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します

TMAX00056 socket connect error

区分	ERROR、INFO、FATAL
説明	TCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	1) HostNameとPortNoが正しく使用されているか確認します 2) Tmaxシステムが起動しているか確認します 3) Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します

TMAX00057 socket connect error :rgw(c) host[%s], port[%d], type[%d], [%d:%d]

区分	INFO
説明	リモート・ゲートウェイとTCP/IPソケットの接続に失敗しました
対応方法	1) リモート・ゲートウェイのIPとポートを確認します

	2) Tmaxシステムが起動しているか確認します
	3) Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します

TMAX00059 socket close error

区分	FATAL
説明	TCP/IPソケットのクローズに失敗しました
対応方法	システム管理者にお問い合わせください

TMAX00061 write error

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットを介したデータの送信に失敗しました
対応方法	Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00062 %s write error

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットを介したデータの送信に失敗しました
対応方法	Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00066 write error : %d

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットを介したデータの送信に失敗しました
対応方法	クライアントとTmaxエンジン・モジュールとの通信障害を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00068 read error

区分	ERROR、INFO
----	------------

説明	TCP/IPソケットを介したデータの受信に失敗しました
対応方法	Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00069 %s read error

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットを介したデータの受信に失敗しました
対応方法	Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00070 read error : %d %d

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットを介したデータの受信に失敗しました
対応方法	1) 書き込みサイズが使用できるかどうか確認します 2) Tmax環境ファイルで指定されたノード間の通信障害を確認します 3) 戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00074 Winsock startup error

区分	ERROR
説明	Windows環境のクライアントがWinsockを初期化するのに失敗しました
対応方法	winsock.dllを使用できるかどうか確認します

TMAX00075 Winsock version mismatch

区分	ERROR
説明	Winsockのバージョンが合いません
対応方法	winsock.dllのバージョンが2.0なのか確認します

TMAX00076 setsockopt error : %

区分	FATAL、ERROR
説明	TCP/IPソケットのオプションを設定する際、エラーが生じました
対応方法	システムが当該オプションをサポートしているかどうかについて、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00077 gethostbyname error : %s

区分	ERROR
説明	gethostbynameシステム・コールを利用してホスト名からネットワーク・アドレスを取得するのに失敗しました
対応方法	1) ホスト名が正しいかどうか確認します。ホスト名は、hostnameコマンドを使って確認できます 2) システムで設定したネームサーバー(DNSサーバー)が正常に動作しているかどうか確認します。ネームサーバーを使用しない場合は、/etc/hostsファイルにホスト名が登録されているかどうかを確認します

TMAX00078 socket connecting :rgw host[%s], port[%d]

区分	INFO
説明	TCP/IPソケットが接続中です
対応方法	1) ホスト名が正しいかどうか確認します。ホスト名は、hostnameコマンドを使って確認できます 2) システムで設定したネームサーバー(DNSサーバー)が正常に動作しているかどうかを確認します。ネームサーバーを使用しない場合は、/etc/hostsファイルにホスト名が登録されているかどうかを確認します

TMAX00079 select error

区分	FATAL、ERROR
説明	内部的にセレクト・システム・コールの使用中にエラーが発生しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00080 pipe error

区分	ERROR、FATAL
説明	内部的にパイプ・システム・コールの使用中にエラーが発生しました
対応方法	1) システム・エラー・メッセージを参照します 2) OSで定義されている最大FD(File Descriptor)数の値を確認します

TMAX00081 fd dup2 error : %d %d

区分	ERROR
説明	dup2システム・コールに失敗しました
対応方法	OSで定義されている最大FD(File Descriptor)数の値を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します。エラー状況の詳細については、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00082 seek error : %s %d

区分	FATAL、ERROR
説明	fseek(またはlseek)関数の実行に失敗しました
対応方法	seeksizeがファイル・サイズを超えているかどうか確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00083 shared memory attach error : %d

区分	ERROR、FATAL
説明	共有メモリの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00084 shared memory attach error : shmkey = %d, shmsize = %d, type = %d

区分	FATAL
----	-------

説明	共有メモリの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00085 shared memory attach error : %d %d

区分	FATAL、ERROR
説明	共有メモリの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00086 shared memory open error : %d

区分	FATAL
説明	共有メモリの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00087 shared memory open error : %s

区分	FATAL、ERROR
説明	共有メモリの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00088 shared memory open error : %d %d

区分	FATAL、ERROR
説明	共有メモリの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00089 shared memory mmap error : %d

区分	FATAL
説明	共有メモリーでエラーが発生しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00090 shared memory get error : shmkey = %d, shmsize = %d, type = %d

区分	FATAL
説明	共有メモリーでエラーが発生しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00091 shared memory truncate error : %d

区分	FATAL
説明	共有メモリーの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値を重複して使用していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、 ipcs -mコマンドを使用します

TMAX00092 shared memory detach error

区分	FATAL、ERROR
説明	共有メモリーの初期化に失敗しました
対応方法	Tmaxエンジンの終了時にエラーが発生した場合、ipcrmコマンドを使用して共有メモリーを削除します

TMAX00093 shared memory detach error %d

区分	ERROR
説明	共有メモリーの初期化に失敗しました

対応方法	Tmaxエンジンの終了時にエラーが発生した場合、ipcrmコマンドを使用して共有メモリーを削除します
-------------	--

TMAX00094 shared memory revoke error

区分	ERROR
説明	共有メモリーの削除に失敗しました
対応方法	ipcrmコマンドを使用して共有メモリーを削除します

TMAX00095 shared memory remove error %d

区分	ERROR、FATAL
説明	共有メモリーの削除に失敗しました
対応方法	ipcrmコマンドを使用して共有メモリーを削除します

TMAX00096 shared memory map error

区分	FATAL
説明	mmap()エラーが発生しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00097 shared memory : different owner %d

区分	ERROR
説明	共有メモリーの権限問題が発生しました
対応方法	当該キーの共有メモリーへの権限を確認します

TMAX00098 Invalid magic number of shared memory

区分	FATAL、ERROR
説明	共有メモリーが破損しました
対応方法	該当する共有メモリーを初期化してTmaxを再起動します

**TMAX00099 failed to connect nb[%d] timeout[%d,%d]:rgw(c)
host[%s], port[%d]**

区分	INFO
説明	リモート・ノードとの接続に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

**TMAX00100 failed to connect nb[%d] : rgw(c)[%s:%d] type = %d,
err = %s**

区分	ERROR
説明	リモート・ノードとの接続に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態およびエラー番号を確認します

TMAX00101 getenv error :

区分	WARNING、FATAL、ERROR
説明	EnvName環境変数が定義されていません
対応方法	EnvNameを正しく定義します

TMAX00102 putenv error :

区分	FATAL、ERROR
説明	環境変数が定義されていません
対応方法	システム・メモリーの空き領域を確認し、確保します

TMAX00103 signal %d caught, ignored

区分	INFO、ERROR
説明	SigNum(signal number=SigNum)が発生しましたが、無視しました
対応方法	signa.hを参照します

TMAX00104 signal %s caught

区分	ERROR、INFO
説明	SigNum(signal number=SigNum)が発生しました
対応方法	signal.hを参照してエラーを削除します。Tmaxシステム管理者にお問い合わせください

TMAX00105 signal error

区分	ERROR
説明	signalハンドラーの初期化に失敗しました
対応方法	signal.hを参照してSigNumが正しいのか確認します

TMAX00107 failed to get thread variables

区分	FATAL
説明	マルチ・スレッド環境でスレッド・コンテキストの取得に失敗しました
対応方法	該当するスレッドでtpstartを行ったのか、あるいはtpsetctxtを使用してコンテキストを設定したのかを確認します

TMAX00108 magic number error : %d %d

区分	ERROR
説明	ソケットから受信したデータが破損しました
対応方法	1) クライアントとTmaxエンジン・モジュールとの通信障害を確認します 2) Tmax管理者にNumber1、Number2サービス・コードを提供し、お問合せください

TMAX00109 magic number error : %d

区分	ERROR、FATAL
説明	内部的なエラーにより、環境ファイルに問題が生じました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00110 magic number error

区分	ERROR
説明	ソケットから受信したデータが破損しました
対応方法	通信障害を確認します。Tmaxシステム管理者にサービス・コードを提供し、お問合せください

TMAX00111 unrecognized option : [-%c] [%s]

区分	ERROR
説明	サーバー・プロセスの起動時、オプションが正しくない場合です
対応方法	環境ファイルのSERVERセクションで、該当するサーバーに設定されたオプションが正しいかどうか確認します。 詳細については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00112 unrecognized option : [-%c]

区分	ERROR
説明	サポートしていないオプションを使用しました
対応方法	マニュアルを確認します

TMAX00113 unrecognized release number(-r %d), assuming default.

区分	ERROR
説明	未確認のバージョンです
対応方法	Tmaxシステム管理者にお問い合わせください

TMAX00114 unrecognized option : [-%c] [%s]

区分	FATAL、ERROR
説明	Tmaxエンジン・プロセス(tmm、cll、clh...)の起動時、オプションに問題がある場合です
対応方法	Tmaxのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00115 unrecognized option : [-%c]

区分	ERROR
説明	サポートしていないオプションを使用しました
対応方法	マニュアルを確認します

TMAX00117 unrecognized option : [-%c]

区分	ERROR
説明	サポートしていないオプションを使用しました
対応方法	マニュアルを確認します

TMAX00122 invalid message from client :

区分	ERROR
説明	クライアントからTCP/IPソケットを通じて受信したメッセージのフィールドに有効でない値が含まれているが、当該メッセージを無視した場合です
対応方法	クライアントとサーバー間の通信障害を確認します

TMAX00124 internal error :

区分	FATAL、WARNING、ERROR、INFO
説明	Tmaxエンジンの内部エラーです
対応方法	1) Tmaxモジュールのバージョンが正しいのか確認します 2) SVRモジュールの環境変数\$(APPDIR)を削除し、「cfl → gst → compile」のような順で実行します。ネットワークの状態を確認します

TMAX00125 internal error

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンの内部エラーです
対応方法	Tmaxモジュールのバージョンが正しいのか確認します

	SVRモジュールの環境変数\$(APPPDIR)を削除し、「cfl → gst → compile」のような順で実行します。ネットワークの状態を確認します
--	---

TMAX00127 General Infomation :

区分	INFO、ERROR、WARNING
説明	Tmaxの状態レポートtpreturn(TPEXIT)で終了した場合の情報です
対応方法	同じバージョンのtmadminなのか確認します

TMAX00128 env file error : %s

区分	ERROR
説明	Tmaxの環境情報の中にあるenvfileでエラーが発生しました
対応方法	1) grammer_check_msgの参照中にenvfileを再度書き込みます 2) TMM、BOOTモジュールの構成ファイルのSVRGROUPセクションで、envfile specified ENVFILE = envfileを確認します 3) SVR、CLIモジュールのtmaxreadenv()引数でenvfileを確認します

TMAX00129 failed to send to remote node

区分	ERROR
説明	ノードにデータを送ることができませんでした
対応方法	1) CFL、BOOT、ADM、DOWNモジュールのtmadmin、tmbootとtmdownユーティリティを手動で終了させます。RACDデーモンを再起動します 2) TMM、CLHモジュールのネットワーク状態を確認します

TMAX00130 failed to receive from remote node

区分	ERROR
説明	ノードからデータを受信できませんでした
対応方法	1) CFL、BOOT、ADM、DOWNモジュールのtmadmin、tmbootとtmdownユーティリティを手動で終了させます。RACDデーモンを再起動します

	2) TMM、CLHモジュールのネットワーク状態を確認します
--	--------------------------------

TMAX00131 gethostname error

区分	ERROR、FATAL
説明	ホスト名が見つかりません
対応方法	システム管理者にお問合せください

TMAX00132 failed to find hostname in config : %s

区分	FATAL
説明	バイナリ構成ファイルにノード(hostname)の情報が含まれていません
対応方法	構成ファイルを修正し、cflコマンドを使ってバイナリ・ファイルを再作成します

TMAX00133 failed to find hostname in config : %s or invalid TMAXDIR environment variable

区分	FATAL
説明	バイナリ構成ファイルにノード(hostname)の情報が含まれていません
対応方法	構成ファイルを修正し、cflコマンドを使ってバイナリ・ファイルを再作成します。また、TMAXDIRが設定されていない場合もあります

TMAX00134 option error :

区分	FATAL、ERROR、INFO
説明	Tmaxツール (tmadmin、tmboot、tmdown、fdlc、sdlc、...) の起動時、オプションに問題がある場合です
対応方法	『Tmax 運用ガイド』を参照して、コマンドの正しいオプションを入力します

TMAX00135 possible network layer malfunction, Resetting the network.

区分	ERROR
説明	ネットワークの異常状態により、Tmaxシステムが外部と接続されたすべてのソケットをリセットします
対応方法	システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00136 network error recovered

区分	ERROR
説明	ネットワーク・エラーを復旧します
対応方法	システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00137 network error not recovered

区分	ERROR
説明	ネットワーク・エラーの復旧に失敗しました
対応方法	システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00138 FD %d is found bad

区分	INFO
説明	システムで有効でないFD(File Descriptor)が見つかりました
対応方法	システム・ネットワークの状態をチェックします

TMAX00139 invalid booting option

区分	ERROR
説明	起動オプションが正しくありません
対応方法	管理者が任意でプロセスを起動するためには、Tmaxシステム・コマンド(tmboot)を使用する必要があります

TMAX00140 daemon init error

区分	ERROR
説明	プロセス・デーモンの初期化に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00141 daemon_init not implemented under WIN32

区分	ERROR
説明	当該モジュールは、Windows環境でデーモン・プロセスとして動作しません
対応方法	サポートの有無を確認します

TMAX00142 WSAEventSelect failed

区分	ERROR
説明	Windowsのソケット通信に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00143 WSACloseEvent failed

区分	ERROR
説明	Windowsのソケット通信に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00144 WSACreateEvent failed

区分	ERROR
説明	Windowsのソケット通信に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00145 MAXIMUM_WAIT_OBJECTS limit

区分	ERROR
----	-------

説明	MAXIMUM_WAIT_OBJECTS制限に達しました
対応方法	Tmaxシステムのエンジニアにお問い合わせください

TMAX00146 WSAEnumNetworkEvents failed

区分	ERROR
説明	ネットワーク・イベント・エラーが発生しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00147 ftell error

区分	ERROR
説明	ftell関数の実行中にエラーが発生しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00148 invalid message size from %d(fd) %d(size)

区分	ERROR
説明	FDから受信したサイズのメッセージが有効ではありません
対応方法	当該FDとの通信障害を確認します

TMAX00149 register to CLH error

区分	FATAL
説明	プロセスをCLHに登録することができません
対応方法	TMMが起動された後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの環境とバイナリ環境ファイルを一致させます

TMAX00150 failed to get TMM path

区分	ERROR
----	-------

説明	TMMプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00151 failed to connect to TMM : %s

区分	ERROR
説明	TMMプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00152 failed to write to TMM

区分	ERROR
説明	TMMプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00153 failed to receive from TMM

区分	ERROR
説明	TMMプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00154 failed to register to TMM

区分	ERROR
説明	TMMにtmaxadminプロセスを登録することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00155 Engine version mismatch (%x:%x)

区分	ERROR、FATAL
説明	cfgaddコマンドを実行するために使用する環境ファイルが、cflの-aオプションを使用して作成されたファイルではありません
対応方法	cfgaddコマンドが使用するソース環境ファイルに追加した環境ファイルを、cfl -aオプションを使用して作成します

TMAX00156 Engine version mismatch (%d:%d)

区分	FATAL
説明	TMBOOTバージョンがTMMと合いません
対応方法	Tmaxエンジンを再インストールします

TMAX00157 Engine type mismatch (%d): 'a' option must be used

区分	ERROR
説明	cfgaddコマンドを実行するために使用する環境ファイルが、cflの-aオプションを使用して作成されたファイルではありません
対応方法	cfgaddコマンドが使用するソース環境ファイルに追加した環境ファイルを、cfl -aオプションを使用して作成します

TMAX00158 RACD connection error

区分	FATAL、ERROR
説明	リモートRACDとの接続設定中にエラーが発生しました
対応方法	リモート・ノードでRACDが正常に起動したのか確認します。 TMAX_RAC_PORT環境変数がノード間で矛盾はないか、DOMAINセクションのRACPORTフィールドと合っているのかを確認します。TMAX_RAC_PORTのデフォルト値は3333です

TMAX00159 failed to request to TMM

区分	FATAL、ERROR
説明	TMMIに要求メッセージを送信することができません

対応方法	\$TMAXDIR/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。TMMプロセスの状態をチェックします
-------------	---

TMAX00161 CLH is not started : %d

区分	WARNING
説明	アクティブ化したCLHプロセスが見つかりません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、CLHプロセスの状態をチェックします。CLHプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00163 failed to write to local RACD

区分	ERROR
説明	ローカルRACDにメッセージを送信することができません
対応方法	\$TMAXDIR/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、RACDプロセスの状態をチェックします

TMAX00164 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMプロセスにtmadminを登録することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00165 main tmadmin already started

区分	ERROR
説明	tmadmin -mの他のコピーが既に実行中です
対応方法	一度に1つのマスターtmadminのコピーだけを実行できます。 実行中のtmadminがない場合、このメッセージはOSのsocket clear delayにより発生します。TMMプロセスにHUPシグナルを送信します

TMAX00166 tmsnmpd already started

区分	FATAL
説明	tmsnmpdが既にtmmに登録されて実行されました
対応方法	一度に1つのみ実行することができます。 実行中のtmsnmpdがない場合、このメッセージはOSのsocket clear delayにより発生します。 TMMプロセスにHUPシグナルを送信します

TMAX00167 maximum admin (%d) already started

区分	ERROR
説明	他のtmadminを実行することができません
対応方法	同時に実行できるsub-tmadmin("tmadmin -s")の数に、既に設定された制限があります。 実行中のtmadminがない場合、このメッセージは、OSのsocket clear delayにより発生します。 TMMプロセスにHUPシグナルを送信します

TMAX00168 failed to unregister to TMM

区分	FATAL、ERROR
説明	TMMIにunregisterメッセージを送信することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、TMMプロセスの状態をチェックします。すべてのtmadminの登録を取り消したい場合は、HUPシグナルをTMMプロセスに送信します

TMAX00169 failed to request to remote node : %s

区分	ERROR
説明	リモート・ノードに要求メッセージを送信することができません
対応方法	リモート・ノードでRACDとtmadminが正常に動作しているか確認します。ネットワークの状態をチェックします

TMAX00170 remote RACD closed : %s

区分	ERROR、INFO
説明	リモート・ノードとの通信チャンネルが切断されました
対応方法	リモート・ノードでRACDとtmadminが正常に動作しているか確認します。ネットワークの状態をチェックします

TMAX00173 socketpair error

区分	ERROR
説明	ソケットペアの作成に失敗しました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00174 no such name is found :

区分	INFO
説明	Tmaxには該当するsvr名がありません
対応方法	環境ファイルに登録された名前でsvrオプションを再設定します

TMAX00175 svg (%s) is non-XA

区分	INFO
説明	当該svgが非XAです
対応方法	環境ファイルに登録された名前でsvrオプションを再設定します

TMAX00176 resume without suspend

区分	INFO、WARNING
説明	サスペンドなしでレジュームしました
対応方法	環境ファイルに登録された名前でsvrオプションを再設定します

TMAX00179 qqcontrol received abnormal reply

区分	ERROR
説明	tadminでqqcontrol要求に対する誤った応答を受信しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00182 failed to write to TMM

区分	ERROR
説明	TMMプロセスとの通信チャンネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00183 failed to receive from TMM

区分	ERROR
説明	TMMプロセスとの通信チャンネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00187 failed to read license file : %s

区分	ERROR
説明	ライセンス・ファイルの読み取りエラーが発生しました
対応方法	1) ライセンス・ファイルを正しいパス(\$(TMAXDIR)/license/license.dat)にインストールします 2) ライセンス・ファイルのバージョンを確認します。Tmax 3.5以前のTmaxエンジンのためのライセンス・ファイルはTmax 3.5以降のバージョンには使えません

TMAX00188 Corrupt license file : %s

区分	ERROR
説明	ライセンス・ファイルの読み取りエラーが発生しました
対応方法	1) ライセンス・ファイルを正しいパス(\$(TMAXDIR)/license/license.dat)にインストールします

	2) ライセンス・ファイルのバージョンを確認します。Tmax 3.5以前のTmaxエンジンのためのライセンス・ファイルはTmax 3.5以降のバージョンには使えません
--	---

TMAX00189 Licensed host not found

区分	ERROR
説明	ホストのライセンスが有効ではありません
対応方法	新しいライセンス・ファイルをインストールします

TMAX00190 more than licensed number of CPUs are installed

区分	ERROR
説明	ライセンスに登録された数より、マシンが有するCPUが多い場合です
対応方法	新しいライセンス・ファイルをインストールします

TMAX00191 License is expired :

区分	ERROR
説明	有効期間が満了したライセンスです
対応方法	新しいライセンス・ファイルをインストールします

TMAX00193 your license does not support %s

区分	ERROR
説明	有効なライセンスではありません
対応方法	ライセンスの取得またはアップグレードが必要です。弊社にお問い合わせください

TMAX00194 length of option arg is too long

区分	ERROR
説明	パラメータが長すぎます
対応方法	パラメータは、256文字を超えることはできません

TMAX00195 conflicting flags are set

区分	ERROR
説明	無効なオプション・フラグです
対応方法	コマンド・ライン・ヘルプ (tmboot -h) より、正しいパラメータを参照します

TMAX00198 Tmax is already running

区分	ERROR
説明	Tmaxが既に実行中の状態でTmaxエンジンを起動しました
対応方法	以前のエラーを参照して、エラーを修正します

TMAX00199 Tmax is not started

区分	ERROR
説明	Tmaxが実行中でない状態で、アプリケーション・プロセスを起動しました
対応方法	Tmaxエンジンを起動します

TMAX00201 maxsvr (%d) is over for svr(%s:%s)

区分	ERROR
説明	SERVERセクションのMAXフィールドに指定された数より多くのプロセスを実行しました
対応方法	MAXフィールドを修正し、Tmaxを再起動します

TMAX00202 server (%s) is not in config

区分	ERROR
説明	指定したサーバー名が有効ではありません
対応方法	環境ファイルから指定したサーバー名が有効なのか確認します

TMAX00203 group (%s) is not in config

区分	ERROR
----	-------

説明	指定したサーバー・グループ名が有効ではありません
対応方法	環境ファイルから指定したサーバー・グループ名が有効なのか確認します

TMAX00204 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMプロセスを登録することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00205 failed to unregister to TMM

区分	FATAL
説明	TMMIにunregisterメッセージを送信することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。TMMプロセスの状態をチェックします。すべてのtmadminの登録を取り消したい場合は、HUPシグナルをTMMプロセスに送信します

TMAX00206 maxtms is over

区分	ERROR
説明	現在起動中のTMSプロセスの数+MINTMSが、MAXTMSの数より大きいです
対応方法	環境ファイルのMAXTMSの値を増やします

TMAX00207 maxclh is over

区分	ERROR
説明	現在起動中のCLHの数+1の値が環境ファイルのMAXCLHの値より大きいです
対応方法	環境ファイルのMAXCLHの値を増やします

TMAX00208 cas is already running

区分	ERROR
説明	現在、CASが起動しています
対応方法	環境ファイルのMAXCLHの値を増やします

TMAX00209 tlm is already running

区分	ERROR
説明	現在、TLMが起動しています

TMAX00210 BOOT cmdline error

区分	FATAL
説明	内部的なエラーです。プロセスを起動させるための文字列の作成に失敗しました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00211 BOOT IpEnv error

区分	FATAL
説明	GetEnvironmentStringsに失敗しました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00212 CreateProcess error[%s]

区分	ERROR
説明	CreateProcessに失敗しました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00215 sum of MAXUSER (%d) > licensed maxuser (%d)

区分	ERROR
説明	MAXUSER数がライセンスに設定された数を超えました

対応方法	レジャームまたはtmddownした後にサーバーを起動します
------	-------------------------------

TMAX00216 option (%s) is not supported

区分	FATAL
説明	このオプションはサポートしません
対応方法	レジャームまたはtmddownした後にサーバーを起動します

TMAX00217 Server(%s) can not start anymore. Please boot more CLH.

区分	ERROR
説明	システムが当該サーバーを起動できなくなりました
対応方法	CLHを追加で起動します

TMAX00218 License file has been changed. Please run cfl.

区分	ERROR
説明	ライセンス・ファイルが変更されました
対応方法	cflを実行した後、再実行します

TMAX00219 all servers in group (%s) reached max

区分	INFO
説明	サーバー・グループに含まれているすべてのサーバーがMAXまで起動されました
対応方法	cflを実行した後、再実行します

TMAX00227 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMにCASプロセスを登録することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00229 CLH read error

区分	INFO、ERROR
説明	CLHからデータを受信することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。CLHプロセスの状態をチェックします。CLHプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00230 CLH write error

区分	ERROR
説明	CLHにデータを送信することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。CLHプロセスの状態をチェックします。CLHプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00231 failed to write to CLH

区分	ERROR
説明	CLHにデータを送信することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。CLHプロセスの状態をチェックします。CLHプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00232 failed to register to CLH

区分	ERROR
説明	CASプロセスをCLHに登録することができません
対応方法	TMMが起動された後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの環境をバイナリ環境ファイルと一致させます

TMAX00233 failed to register to CLH

区分	FATAL
説明	CASプロセスをCLHに登録することができません
対応方法	TMMが起動された後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの環境をバイナリ環境ファイルと一致させます

TMAX00234 failed to connect to CLH

区分	ERROR
説明	CLHプロセスとの通信チャンネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00235 failed to register to CLH (phase 1)

区分	ERROR
説明	CLHプロセスとの通信チャンネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00236 failed to register to CLH (phase 2)

区分	ERROR
説明	CLHプロセスとの通信チャンネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00237 Invalid passwd entry

区分	ERROR
説明	パスワード・ファイルに有効でないデータが含まれています

対応方法	\$(TMAXDIR)/config/passwdのパスワード・ファイルを確認します。mkpwコマンドを使ってパスワード・ファイルを作成します
------	---

TMAX00238 passwd file error

区分	FATAL、ERROR
説明	パスワード・ファイルが見つからないか、パスワード・ファイルに有効でないデータが含まれています
対応方法	\$(TMAXDIR)/config/passwdのパスワード・ファイルを確認します。mkpwコマンドを使ってパスワード・ファイルを作成します

TMAX00239 domain security check error : %s

区分	INFO
説明	クライアントが有効でないパスワードで接続しました
対応方法	環境ファイルでDOMAINセクションの「OWNER = usr_name」を確認します

TMAX00240 user authorization check failed : %s

区分	INFO
説明	クライアントが有効でないパスワードで接続しました
対応方法	パスワード・ファイルに「usr_name:password」が含まれているかどうかを確認します

TMAX00241 failed to request to TMM

区分	ERROR
説明	TMMに要求メッセージを送信中にエラーが発生しました
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathディレクトリーの下位ファイルが破損していないか確認した後、Tmaxの状態をチェックします

TMAX00242 CLH connection closed

区分	INFO
----	------

説明	CLHとの接続が切断されました
対応方法	tmdown、あるいはCLHが異常終了していないかを確認します

TMAX00243 Invalid acl entry

区分	ERROR
説明	aclファイルのエントリーを読み込む際、エラーが発生しました
対応方法	\${TMAXDIR}/config/aclファイルが破損していないか確認します

TMAX00244 acl file error

区分	ERROR
説明	aclファイルの名前が正しくありません
対応方法	TMXDIRの設定を確認します

TMAX00245 user file error

区分	ERROR
説明	userファイルが正しくありません
対応方法	TMXDIRの設定を確認します

TMAX00246 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMプロセスへの登録に失敗しました。ネットワーク障害が発生した場合や、TMMプロセスが正常に動作していない場合に発生します
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00247 CLH read error

区分	ERROR
----	-------

説明	CLHとの接続が切断されました。ネットワーク障害が発生した場合や、CLHプロセスが正常に動作していない場合に発生します
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00248 CLH write error

区分	ERROR
説明	CLHとの接続が切断されました。ネットワーク障害が発生した場合や、CLHプロセスが正常に動作していない場合に発生します
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00249 failed to write to CLH

区分	ERROR
説明	CLHプロセスにメッセージを送信できませんでした。ネットワーク障害が発生した場合や、CLHに過剰な負荷がかかり、正常に動作できない場合に発生します
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00250 failed to register to CLH

区分	FATAL
説明	CLHプロセスへの登録に失敗しました。ネットワーク障害が発生した場合や、CLHプロセスが正常に動作していない場合に発生します
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00251 failed to advertise to TMM

区分	FATAL
説明	TIPSVCSをTMMプロセスに通知できませんでした。ネットワーク障害が発生した場合や、TMMプロセスが正常に動作していない場合に発生します

対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください
-------------	---

TMAX00252 svc register error

区分	ERROR
説明	TIPSVCをTMMプロセスに登録できませんでした。ネットワーク障害が発生した場合や、TMMプロセスが正常に動作していない場合に発生します
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00253 svc register error (%d)

区分	ERROR
説明	TIPSVCをTMMプロセスに登録できませんでした。ネットワーク障害が発生した場合や、TMMプロセスが正常に動作していない場合に発生します
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00259 your license does not support %s

区分	ERROR
説明	認証されていないライセンスです
対応方法	ライセンスを取得するか、アップグレードする必要があります。弊社にお問い合わせください

TMAX00260 more than licensed number of users/servers are configured

区分	ERROR
説明	あまりにも多くのユーザーがサーバーに接続しました
対応方法	ユーザーとサーバーを調整します

TMAX00262 TMAXDIR is not set

区分	ERROR
説明	環境変数(TMAXDIR)が設定されていません
対応方法	環境変数(TMAXDIR)を設定します – kshの場合 : export TMAXDIR = dirname – cshの場合 : setenv TMAXDIR = dirname

TMAX00263 parameter %s is required but missing

区分	ERROR
説明	paramの項目が環境ファイルに存在しません
対応方法	関連の項目を環境ファイルに入力します

TMAX00265 node name %s not found in config

区分	ERROR
説明	ノード名(node1)が環境ファイルのNODEセクションに設定されていません
対応方法	環境ファイルのNODEセクションのノード名を確認します

TMAX00266 no such server group is defined for COUSIN or BACKUP : %s

区分	ERROR
説明	環境ファイルのCOUSINまたはBACKUP項目の値で設定されたサーバー・グループ(svgname)が見つかりません
対応方法	環境ファイルのSVRGROUP項目のグループ名を確認します

TMAX00267 BACKUP of server group %s is in same node

区分	ERROR
----	-------

説明	サーバー・グループ(svg1)とBACKUPが同じノードに存在しています
対応方法	バックアップ・サーバー・グループは別のノードに設定される必要があるため、構成ファイルを修正します

TMAX00268 server group %s is defined as both COUSIN and BACKUP

区分	ERROR
説明	サーバー・グループ(svg1)がBACKUPとCOUSINの両方にグループ(svg2)として設定されています
対応方法	サーバー・グループは、BACKUPとCOUSINの両方に設定することができないため、構成ファイルを修正します

TMAX00269 server group %s is defined as duplicate COUSIN

区分	ERROR
説明	該当するサーバー・グループに2つ以上のCOUSINが設定がされています
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00271 line %d : cannot proceed due to previous error

区分	ERROR
説明	前のエラーにより、続行できません
対応方法	前のエラー・メッセージを参照します

TMAX00272 line %d : parameter %s dublicately defined

区分	ERROR
説明	パラメータ値(param)の定義が重複しています
対応方法	定義が重複しているパラメータ値のいずれかを削除するか、以前の値を使用します

TMAX00273 too many node definitions (MAX : %d)

区分	ERROR
説明	多すぎるノードが構成ファイルのNODE項目に定義されています
対応方法	NODE項目に設定するノードは最大値を超えないようにします

TMAX00278 line %d : SVG Type of server group %s is not RQMGR

区分	ERROR
説明	環境ファイルのRQセクションに定義されたサーバー・グループ(svg1)のSVGTYPEがRQMGRではありません
対応方法	SVRGROUPセクションのsvg1の設定の中で、SVGTTYPEを確認します。環境ファイルのRQセクションに定義されたsvg1のSVGTYPEはRQMGRである必要があります

TMAX00282 line %d : SVRNAME = %s in SERVICE section not defined

区分	ERROR
説明	環境ファイルのSERVERセクションにSVGNAMEとして設定されたsvg1がSVRGROUPセクションに定義されていません
対応方法	svr1が環境ファイルのSVRGROUP項目に設定されているか確認します

TMAX00287 line %d : DOMAIN.OWNER must be used with SECURITY

区分	ERROR
説明	環境ファイルのDOMAINセクションのOWNERがSECURITYと一緒に使用されていません
対応方法	OWNERとSECURITYと一緒に使用します

TMAX00297 SMLOGSVC %s not found in SERVICE section

区分	ERROR
説明	NODEセクションに指定された項目が、サービス・セクションに存在していません

対応方法	環境設定を確認します
------	------------

TMAX00298 line %d : server group name %s is not unique. Same name found in %s

区分	ERROR
説明	環境ファイルのnumthに定義されたサーバー・グループ名 (svr1) がセクション1で重複しています
対応方法	重複を避けるために環境ファイルを修正します。サーバー・グループ名は環境ファイル内で一意である必要があります

TMAX00299 line %d : SVRGROUP.SECURITY must be used with OWNER

区分	ERROR
説明	環境ファイルのSVRGROUPセクションのOWNER項目がSECURITY項目と一緒に使用されていません
対応方法	OWNERとSECURITYと一緒に使用します

TMAX00301 line %d : SVRGROUP.LOAD must be used with COUSIN

区分	ERROR
説明	環境ファイル内のSVRGROUPセクションのLOAD項目がCOUSINと一緒に使用されていません
対応方法	LOADとCOUSINと一緒に使用します

TMAX00302 line %d : SVRGROUP.OPENINFO must be used with DBNAME

区分	ERROR
説明	環境ファイルのSVRGROUPセクションのOPENINFOがDBNAMEと一緒に使用されていません

対応方法	OPENINFOとDBNAMEを一緒に使用します
------	--------------------------

TMAX00303 line %d : SVRGROUP.OPENINFO must be used with TMSNAME

区分	ERROR
説明	環境ファイルのSVRGROUPセクションのOPENINFOがDBNAMEと一緒に使用されていません
対応方法	OPENINFOとTMSNAMEを一緒に使用します

TMAX00304 line %d : SVRGROUP.MINTMS must be used with OPENINFO

区分	ERROR
説明	環境ファイルのSVRGROUPセクションのMINTMSがOPENINFOと一緒に使用されていません
対応方法	MINTMSとOPENINFOを一緒に使用します

TMAX00305 line %d : SVRGROUP.MAXTMS must be used with OPENINFO

区分	ERROR
説明	環境ファイルのSVRGROUPセクションのMAXTMSがOPENINFOと一緒に使用されていません
対応方法	MAXTMSとOPENINFOを一緒に使用します

TMAX00306 line %d : MAXTMS (%d) > MINTMAX (%d)

区分	ERROR
説明	SVRGROUPセクションに設定されたMAXTMSがMINTMSより小さい場合です
対応方法	MAXTMSよりMINTMSが小さくなるように調整します

TMAX00307 line %d : MAX (%d) > MIN (%d) in SERVER section

区分	ERROR
説明	SERVERセクションに定義された最大値が最小値より小さい場合です
対応方法	MAXよりMINが小さくなるように調整します

TMAX00309 line %d : SVRNAME = %s is not unique. Same name found in %s

区分	ERROR
説明	環境ファイルのnumthに設定されたサーバー名(svg1)がセクション1で重複しています
対応方法	環境ファイルの重複を防ぐために設定内容を修正します。サーバー名は環境ファイルで一意である必要があります

TMAX00310 line %d : service name = %s is not unique

区分	ERROR
説明	環境ファイルのnumthに設定されたサービス名(svc)が重複しています
対応方法	環境ファイルの重複を防ぐために設定内容を修正します。サービス名は環境ファイルで一意である必要があります

TMAX00311 line %d : PRESVC = %s is not found

区分	ERROR
説明	環境ファイルのnumthに設定されたサービス名(presvc)がSERVICEセクションに登録されていません
対応方法	presvcが環境ファイルのSERVERセクションに正しく定義されているか確認します

TMAX00312 line %d : RQ name = %s is not unique

区分	ERROR
説明	環境ファイルのnumthに設定されたRQ名(rqs)が重複しています
対応方法	環境ファイルの重複を防ぐために設定内容を修正します。RQ名は環境ファイルで一意である必要があります

TMAX00313 line %d : gateway name = %s is not unique

区分	ERROR
説明	環境ファイルのnumthに設定されたゲートウェイ名(gw)が重複しています
対応方法	環境ファイルの重複を防ぐために設定内容を修正します。ゲートウェイ名は環境ファイルで一意である必要があります

TMAX00314 line %d : invalid parameter value : %s. Valid range = (MIN : %d, MAX : %d)

区分	ERROR
説明	パラメータ値(param)が有効範囲外です
対応方法	パラメータ値(param)を有効範囲内で指定します。パラメータ値の有効範囲は、MIN以上MAX以下です

TMAX00315 line %d : invalid parameter value : %s. Valid range = (MAX : %d)

区分	ERROR
説明	パラメータ値(param)が有効範囲外です
対応方法	パラメータ値(param)を有効範囲内で指定します。パラメータ値の有効範囲は、MAX以下です

TMAX00316 line %d : invalid parameter value : %s. Valid range = (MIN : %d)

区分	ERROR
説明	パラメータ値(param)が有効範囲外です
対応方法	パラメータ値(param)を有効範囲内で指定します。パラメータ値の有効範囲は、MIN以上です

TMAX00317 line %d : invalid parameter value : %s. Valid value = (%s)

区分	ERROR
説明	パラメータ値(param)が有効範囲外です
対応方法	value_listのいずれかのパラメータ値(param)に変更します

TMAX00318 ROUTING is defined without COUSIN

区分	ERROR
説明	COUSIN項目を設定せずにROUTINGセクションが定義されています
対応方法	SVRGROUPセクションにCOUSIN項目を定義します。ROUTINGセクションは特定のサーバー・グループとCOUSINの間に定義されます。詳細については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00335 line %d : RANGES error : no such server group %s in COUSIN

区分	ERROR
説明	RANGESに設定されたサーバー・グループ(svg)は他のサーバー・グループと互いにCOUSIN関係がありません
対応方法	データ基準の入出力負荷のバランスのために設定されたサーバー・グループは互いにCOUSIN関係が必要です。COUSIN項目が環境ファイルのSVRGROUPセクションに正しく設定されているかを確認します・詳細については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00338 line %d : configuration file syntax error :

区分	ERROR
説明	構文に正しくないライン(line_num)が存在しています
対応方法	err_msgが参照する構文を修正します

TMAX00339 line %d : GW(%s) PORTNO conflicts with TPORTNO

区分	ERROR
----	-------

説明	DOMAINまたはNODEで使用したTPORTNOとGW PORTNOの競合が発生しました
対応方法	GW PORTNOを変更します。TPORTNO(DOMAINで使用)から「TPORTNO + 11」までの値はTmaxシステムで使用されます。そのため、使用中のTPORTNO値は使用できません

TMAX00340 line %d : GW(%s) PORTNO conflicts with RACPORT

区分	ERROR
説明	GW PORTNOとRACPORTの競合が発生しました
対応方法	GW PORTNOあるいはRACPORTを変更します。TPORTNO(DOMAINで使用)から「TPORTNO + 11」までの値はTmaxシステムで使用されます。そのため、使用中のTPORTNO値は使用できません

TMAX00341 line %d : GW(%s) PORTNO conflicts with TPORTNOx

区分	ERROR
説明	DOMAINまたはNODEで使用したTPORTNOとGW PORTNOの競合が発生しました
対応方法	GW PORTNOを変更します。TPORTNO(DOMAINで使用)から「TPORTNO + 11」までの値はTmaxシステムで使用されます。そのため、使用中のTPORTNO値は使用できません

TMAX00345 line %d : GW (%s) PORTNO conflicts with GW (%s)

区分	ERROR
説明	GW PORTNOとgw_nameの競合が発生しました
対応方法	GW PORTNOを変更します。TPORTNO(DOMAINで使用)から「TPORTNO + 11」までの値はTmaxシステムで使用されます

TMAX00346 line %d : GW (%s) RGWPORTNO conflicts with GW (%s)

区分	ERROR
説明	GW RGWPORTNOとgw_nameの競合が発生しました
対応方法	GW RGWPORTNOを変更します。TPORTNO(DOMAINで使用)から「TPORTNO + 11」までの値はTmaxシステムで使用されます

TMAX00347 more NODEs(%d) than MAXNODE(%d) are defined

区分	ERROR
説明	DOMAINセクションのMAXNODEの設定値より多くのノードが設定されています
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00351 more SVCs(%d) than MAXSVC(%d) are defined

区分	ERROR
説明	DOMAINセクションのMAXSVCの設定値より多くのSVCが設定されています
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00358 MAXNODE * MAXCLH * CPC of the DOMAIN section is too big (>= %d), reduce one of them

区分	ERROR
説明	DOMAINセクションのMAXNODE CPC値はFD_SETSIZEより小さく設定します
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00359 more %s(%d) than %s(%d) are defined at node(%s)

区分	ERROR
説明	該当するノードの「%s」項目が「%s」項目の設定値より大きいです
対応方法	MAX値を増やすか、当該項目の値を小さく設定します

TMAX00360 more %s(%d) than %s(%d) are defined

区分	ERROR
説明	「%s」項目が「%s」項目の設定値より大きいです
対応方法	MAX値を増やすか、当該項目の値を小さく設定します

TMAX00380 NODE(%s) CllUnBlkPort(%d) is not defined in Tmaxport

区分	ERROR
説明	環境設定で当該項目が見つかりません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00382 NODE(%s) TMAXPORTx conflicts with EXTPORT

区分	ERROR
説明	TMAXPORTがEXTPORTと重複しています
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00383 NODE(%s) TMAXPORTx conflicts with EXTCHLPORTy

区分	ERROR
説明	TMAXPORTがEXTCHLPORTと重複しています
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00384 NODE(%s) %s conflicts with NODE (%s) %s

区分	ERROR
説明	NODE(A)の項目がNODE(B)の項目と重複しています
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00386 line %d: SVR.SCHEDULE must be RR for TMAX_UCS_LOAD svrtype

区分	ERROR
----	-------

説明	svrtypeがTMAX_UCS_LOADの場合は、SCHEDULE PRである必要があります
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00387 line %d: SVR.CPC cannot be defined for TMAX_STD svrtype

区分	ERROR
説明	svrtypeがTMAX_STDのサーバーは、CPCが1である必要があります
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00388 line %d: MIN/MAX must be 1 for SYS_SVR

区分	ERROR
説明	svrtypeがSYS_SVRのサーバーは、MIN/MAXの値が1である必要があります
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00389 line %d: SVR (%s) is not registered at REALSVR field of NODE section.

区分	ERROR
説明	svrtypeがREALSVR_MTの場合、NODEのREALSVRに登録されている必要があります
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00390 you dont't have enough UCS(CPC) license to support current configuration (%d > %d)

区分	ERROR
説明	UCSライセンスが不十分です

対応方法	現在のTmaxライセンスではUCSをチェックしないため、現バージョンでは特に意味がありません
------	--

TMAX00391 line%d:ENQSVC=%s is not found

区分	ERROR
説明	RQのENQSVCに設定された名前でSVCが存在していません
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00392 line %d : GW(%s) %s conflicts with %s

区分	ERROR
説明	GW(ゲートウェイ)の「%s」と「%s」が重複しています
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00393 line %d : GW(%s) %s is mandatory

区分	ERROR
説明	GATEWAYセクションの「%s」は、必須設定項目です
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00394 node (%s) REALSVR(%s) is not defined as REALSVR or REALSVR_MT

区分	ERROR
説明	NODEセクションのREALSVRに設定されたサーバーのsvrtypeが、REALSVRまたはREALSVR_MT以外のタイプです
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00395 REALSVR(%s) MIN(%d) must be bigger than MINCLH(%d)

区分	ERROR
説明	svrtypeがREALSVRであるサーバーのMIN値は、NODEセクションのMINCLH以上である必要があります
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00396 REALSVR(%s) MAX(%d) must be smaller than MINCLH(%d) * %d

区分	ERROR
説明	svrtypeがREALSVRであるサーバーのMAX値は、NODEセクションのMINCLH * 16以下である必要があります
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00397 REALSVR (%s) is not found in SVR table

区分	ERROR
説明	当該ノードにREALSVRとして設定されたサーバーが、SERVERセクションには設定されていません
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00398 node (%s) MINCLH must equal MAXCLH when REALSVR defined.

区分	ERROR
説明	REALSVRが設定されている場合、MINCLHとMAXCLHの数は同じである必要があります
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00399 line %d: REALSVR_MT (%s) cannot have a service (%s).

区分	ERROR
説明	svrtypeがREALSVR_MTであるサーバーは、サービスを登録することができません
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00401 can't get text for encryption

区分	FATAL
説明	ユーザーが入力したCryptテキストが正しくありません
対応方法	Cryptテキストを正しく入力します

TMAX00404 no such name is found :

区分	ERROR
説明	該当するノード名が環境ファイルに設定されていません
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00406 unknown %s parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	正しくないパラメータです
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00407 line %d : invalid parameter value : %s

区分	ERROR
説明	設定されたパラメータ値が正しくありません
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00409 no svr defined for svg in rout_table: svg = %s, svr = %s, svc = %s

区分	ERROR
説明	当該サービスが属するSVGがDDR関連の設定ではありません
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00410 node(%s) REALSVR(%s) is not found in the same node

区分	ERROR
説明	REALSVRをNODEセクションにのみ設定し、SERVERセクションには登録していません
対応方法	該当するガイドを確認して、環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00412 %s must be used with %s

区分	ERROR
説明	「%s」項目は、「%s」項目と一緒に設定する必要があります
対応方法	Tmaxシステムでは、SVC名が一意である必要があります。該当するガイドを確認して環境ファイルを再設定します。環境設定については、『Tmax 運用ガイド』を参照してください

TMAX00413 line %d: prod name is not found for server (%s)

区分	ERROR
説明	FUNCTIONに設定されたサーバー名と一致するPRODNAMEがありません
対応方法	TOPEND用の環境設定でSVGのPRODNAMEとFUNCTIONセクションのSVRNAMEを再度確認します

TMAX00414 prod is not available for svr (%s)

区分	ERROR
----	-------

説明	FUNCTIONIに設定されたSVRNAMEが正しくありません
対応方法	SVGのPRODNAME設定を再度確認します

TMAX00415 too many TMSDEP entries : %d > %d

区分	ERROR
説明	TMSDEP項目が最大値を超えました
対応方法	TMSDEP項目の値を最大値よりも小さく設定します

TMAX00416 TMSDEP entry(%s) is not found

区分	ERROR
説明	TMSDEPに設定した項目(tmsname)が見つかりません
対応方法	TMSDEPに設定した項目が同じノードに存在するTMSなのか確認します

TMAX00417 line %d: multiple servers cannot define SYS_EVT svrtype

区分	ERROR
説明	イベント・ハンドラー・サーバー(svrtypeがSYS_EVT)は、1ノードに複数を設定することができません
対応方法	環境ファイルのSERVERセクションのイベント・ハンドラー・サーバーが重複して設定されていないか確認します

TMAX00418 line %d: MIN/MAX must be 1 for SYS_EVT

区分	ERROR
説明	イベント・ハンドラー・サーバー(svrtypeがSYS_EVT)のプロセス数は、1以上の値を設定できません
対応方法	環境ファイルのSERVERセクションのイベント・ハンドラー・サーバーのMINとMAXの値を1に設定します

TMAX00419 line %d: SVR (%s) must be a EXTSVR type.

区分	ERROR
説明	該当するサーバーは、EXTSVRタイプである必要があります
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00420 CRYPT = (Y|N) in DOMAIN section not defined

区分	ERROR
説明	DOMAINセクションのCRYPT項目が設定されていません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00421 too long SVRGROUP.OPENINFO string : %d > %d

区分	FATAL
説明	サーバー・グループのOPENINFOセクションが長すぎます
対応方法	設定された長さを確認します

TMAX00423 NODE(%s): SQSIZE or SQMAX not defined

区分	ERROR
説明	NODEセクションの当該項目が見つかりません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00424 line %d : HMSINDEX %d is not unique. Same HMSINDEX found in %s

区分	ERROR
説明	環境設定の中にHMSINDEXの値が重複しています
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00425 line %d : SVRGROUP.HMS must be used with OPENINFO

区分	ERROR
説明	SVRGROUP HMSIにはOPENINFOセクションが必要です
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00426 line %d : SVRGROUP.HMS must be used with HMSNAME

区分	ERROR
説明	SVRGROUP HMSIにはHMSNAMEが必要です
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00427 line %d : SVRGROUP.HMS must be used with HMSINDEX

区分	ERROR
説明	SVRGROUP HMSIにはHMSINDEXが必要です
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00428 line %d : SVG Type of server group %s is not HMS

区分	ERROR
説明	SVGタイプで設定された当該サーバー・グループはHMSではありません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00429 TYPE of destination %s is not set

区分	ERROR
説明	デスティネーションのタイプが設定されていません
対応方法	環境設定を確認します

**TMAX00430 line %d: fail update COUSIN of SVRGROUP(%s) :
\"%s\" to \"%s\"**

区分	ERROR
説明	サーバー・グループのCOUSIN設定を更新できませんでした
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00431 line %d: MINTHR %d > MAXTHR %d in svr(%s)

区分	ERROR
説明	THR数の設定が正しくありません
対応方法	環境設定を確認します

**TMAX00432 line %d: CPC %d * MAXCLH %d > MAXTHR %d in
svr(%s)**

区分	ERROR
説明	CPC、CLH、MAXTHRの数が指定の範囲を超えました
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00433 more MTMAXs(%d) than MAXMTMAX(%d) are defined

区分	ERROR
説明	MTMAXの設定が最大値を超えています
対応方法	環境設定を確認します

**TMAX00434 more STMAX SVGs(%d) than MAXSTMAX(%d) are
defined**

区分	ERROR
説明	STMAX SVGの値が最大値を超えています
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00435 line %d: svr(%s) svrtype(%s)

区分	ERROR
説明	当該サーバー・タイプには対応していません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00436 line %d: svr(%s) can not defined %s

区分	ERROR
説明	当該サーバーを定義することができません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00438 line %d : svr(%s) MAX(%d) must be more than MAXCLH(%d)

区分	ERROR
説明	当該サーバーのMAX値がMAXCLH値より小さく設定されています
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00439 line %d : svr(%s) MIN(%d) must be more than MINCLH(%d)

区分	ERROR
説明	当該サーバーのMIN値がMINCLH値より小さく設定されています
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00440 internal error : failed to copy secondary server(%s)

区分	FATAL
説明	cflの過程でサーバー情報のコピー中にエラーが発生しました
対応方法	Tmaxシステムのエンジニアにお問い合わせください

TMAX00441 line %d : %s must be defined

区分	ERROR
説明	当該項目が見つかりません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00452 failed to register to CLH

区分	ERROR
説明	CLHプロセスへの接続に失敗しました
対応方法	エラー・メッセージを参照します

TMAX00453 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	以前のエラーによってTMM登録に失敗しました
対応方法	psコマンドを使用して、TMMプロセスが正常に動作しているか確認します。以前のエラー・メッセージを参照します

TMAX00454 failed to register to CLL

区分	FATAL
説明	以前のエラーによってCLL登録に失敗しました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参照します

TMAX00472 failed to notify to TMM of CLH ready

区分	ERROR
説明	TMMプロセスへの送信に失敗しました
対応方法	tmadminを利用して、CLHとTMMの間の接続状態を確認します。問題がある場合は、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00479 msg discarded due to closed client(%#x) connection : SVC = %s

区分	ERROR
説明	クライアントの接続が切断され、サービスの処理結果を返すことができない状態です
対応方法	サービスを要求したクライアントが結果を受信せず、接続を解除した原因を調べます。たとえば、BLOCKTIMEが短すぎたり、サービスの処理が遅延したりしていないかを確認します

TMAX00481 msg discarded due to closed server connection : SVC = %s

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンがサーバー・プロセスにメッセージを送信したが、接続が切断され無視されました
対応方法	関連のサーバーがtmdown -sによってダウンしているか、異常終了しています。tmboot -sを使って当該サーバーを再起動します。サーバーが異常終了した場合は、サーバー・アプリケーションのコードを確認します

TMAX00483 msg discarded due to closed RealSvr connection

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンが実サーバー・プロセスにメッセージを送信したが、接続が切断され無視されました
対応方法	関連のサーバーがtmdown -sによってダウンしているか、異常終了しています。tmboot -sを使って当該サーバーを再起動します。サーバーが異常終了した場合は、サーバー・アプリケーションのコードを確認します

TMAX00484 server msgs are dequeued : %d

区分	WARNING
説明	サーバー・プロセスのキューに残っているメッセージnum個が、関連のサーバーが終了される際、tmdownによって削除されました
対応方法	BLOCKTIMEのタイムアウトや異常条件により、関連するクライアントの接続が切れました

TMAX00485 RealSvr msgs are dequeued : %d

区分	WARNING
説明	実サーバー・プロセスのキューに残っているメッセージnum個が、関連のサーバーが終了される際、tmdownによって削除されました

TMAX00486 tms abnormally closed : %s %d

区分	ERROR
説明	TMSを受け持つサーバー・プロセス(tms_name)が異常終了しました
対応方法	TMSプロセス(tms_name)が最新のTMSライブラリーと接続されているか確認します。また、データベース・エンジンが正常に動作しているか確認します

TMAX00487 RQS abnormally closed : %s %d

区分	ERROR
説明	RQサーバー・プロセス(rqs_name)が異常終了しました
対応方法	システムの問題か、あるいはユーザーの操作ミスが多いです。それ以外の場合は、弊社にお問い合わせください

TMAX00488 server abnormally closed : %s %d running svc = %s

区分	ERROR
説明	サーバー・プロセス(svr)がサービス(svc)実行中に異常終了しました
対応方法	サービス・ルーチンの作成中にエラーが発生したのか確認します。また、関連のライブラリーが正しく接続されているかチェックします

TMAX00490 nclh abnormally closed: nodeno = %d, clhno = %d

区分	ERROR
説明	マルチ・ノード環境(node number : nodeno)のCLHプロセス(CLH number : clhno)が異常終了しました
対応方法	異常終了の原因を確認するためにコンソールに表示されたエラー・メッセージや関連ノードのログ・ファイルを参照します。たとえば、関連ノードのTmaxエンジンが強制([-i]オプション)終了した場合、エラーが発生します

TMAX00492 messages dropped while closing client: %d

区分	WARNING
説明	クライアントの接続を切断する際、保存されたメッセージ(num)が削除されました
対応方法	クライアントがTmaxの接続を切断する前に、tpend()関数が実行されたのかを確認します。クライアント・プログラムはTmaxシステムとの接続が解除された後に終了する必要があります。プログラムが異常終了した場合や、コーディング・エラーによってtpend()を実行せずに終了した場合にエラーが発生します

TMAX00493 server MAXQCOUNT reached : %s

区分	WARNING
説明	サーバー・プロセス(svr)のキューに存在するクライアントの要求が最大値を超えました
対応方法	クライアントの要求がMAXQCOUNTに達したという警告なので、環境ファイルのSERVERセクションでサーバー・プロセス(svr)のMAXQCOUNT値を修正します。詳細については、『Tmax運用ガイド』を参照してください

TMAX00494 failed to add server processes : too many FD open %d

区分	ERROR
説明	FD_SETSIZEがシステムで対応できる範囲を超えました
対応方法	/usr/include/limits.hを参照します。弊社にお問い合わせください

TMAX00495 failed to add server processes. No available slot : %d

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンで新しいサーバー・プロセスを登録中にエラーが発生しました
対応方法	起動したプロセスの数がサーバー・プロセスのMAX値を超えた場合に発生します

TMAX00496 maximum user connection is reached: licensed maxuser = %d, allocated maxuser for node = %d, maxuser for clh = %d, cur_clcount = %d

区分	ERROR
説明	同時ユーザー数がシステムで対応できる最大値を超えました
対応方法	最大の同時ユーザー数を超えたクライアントにはTmaxサービスが提供されないため、環境ファイルのDOMAINセクションに定義されたMAXUSER値を増やす必要があります。必要なMAXUSERが対応可能な範囲を超える場合は、Tmaxシステムの管理者にお問い合わせして、ライセンス・キーを取得してください

TMAX00500 remote node is down : %s

区分	ERROR
説明	リモート・ノード(nodename)が有効になっていないか、要求が無効状態のノードに送信されました
対応方法	tmbootを使用して、該当するリモート・ノードを起動してください

TMAX00501 remote node is down : nodeno[%d] clhno[%d]

区分	ERROR
説明	該当するclh番号のリモート・ノードが終了されました
対応方法	異常終了の場合は、リモート・ノードとネットワークの状態を確認します

TMAX00503 failed to add client

区分	ERROR
説明	クライアントの追加に失敗した場合に発生します – two many FD open : システムで対応できるファイルのオープン数を超えた場合です – session init fail : 暗号化を設定するための初期化に失敗した場合です
対応方法	1) システムで対応できるファイルのオープン数を増やします 2)『Tmax 運用ガイド』を参照し、暗号化を使用するためのシステム設定をチェックします

	3) 同時接続クライアント数を減らせる方法を検討し、同時接続者数を増やします
	4) ノード同士のCLH接続の際に発生する場合があります。NLIVEINQのタイムごとに再接続を行います

TMAX00504 failed to add client: two many FD open %d

区分	ERROR
説明	クライアントの追加に失敗した場合です <ul style="list-style-type: none"> – two many FD open : システムで対応できるファイルのオープン数を越えた場合です – session init fail : 暗号化を設定するための初期化に失敗した場合です
対応方法	1) システムで対応できるファイルのオープン数を増やします 2) 『Tmax 運用ガイド』を参照し、暗号化を使用するためのシステム設定をチェックします 3) 同時接続クライアント数を減らせる方法を検討し、同時接続者数を増やします 4) ノード同士のCLH接続の際に発生する場合があります。NLIVEINQのタイムごとに再接続を行います

TMAX00510 client connection closed when trying to send data.

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンがクライアントのサービス要求に対して応答を返したが、該当するクライアントの異常接続終了によって拒否されました。当該メッセージは無視されます
対応方法	サービスを要求したクライアントが応答を待たずに接続を解除しました。クライアント・アプリケーション・コードをチェックするか、ネットワークの状態を確認します

TMAX00511 failed to send data to client(%s) : client closed and data dropped.

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットがブロックされたため、クライアントにメッセージを送信できませんでした。メッセージを再送信できる回数が、Tmaxエンジンで定義された範囲を超えたため、当該接続が解除されメッセージは廃棄されました

対応方法	クライアント接続が異常終了していないか確認します。異常終了の場合は、接続終了時刻に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外はネットワーク障害による問題なので、システム管理者にお問い合わせください
------	--

TMAX00512 server process is terminated before sending data. Data dropped.

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンがサーバー・プロセスにメッセージを送信したが、当該サーバー・プロセスの接続が異常終了したため、無視されました
対応方法	サービスを要求したクライアントが応答を待たずに接続を異常終了しました。サーバー・アプリケーションのコードをチェックします。UNIXドメイン・ソケットの接続が失敗した可能性もあるので、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00513 RealSvr process is terminated before sending data. Data dropped.

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンが実サーバー・プロセスにメッセージを送信する前に接続が解除され、メッセージが廃棄されました
対応方法	プロセスの接続終了時刻に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性もあるので、システム管理者にお問い合わせ下さい。TmaxプロセスIDは、st -pコマンドを使ってtmadminを利用して確認することができます

TMAX00514 server process terminated while sending data: %d

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンがサーバー・プロセスにメッセージを送信する際、当該サーバー・プロセスが異常終了しました
対応方法	サーバー・プロセスが応答を待たずに異常終了しました。サーバー・アプリケーションのコードをチェックします。UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性もあるので、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00515 RealSvr process terminated while sending data: %d

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンが実サーバー・プロセスにメッセージを送信する際、当該サーバー・プロセスが異常終了しました
対応方法	サーバー・プロセスが応答を待たずに異常終了しました。サーバー・アプリケーションのコードをチェックします。UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性もあるので、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00516 failed to send data to server : server closed and data dropped.

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットがブロックされたため、クライアントにメッセージを送信できませんでした。メッセージを再送信できる回数が、Tmaxエンジンで定義された範囲を超えたため、当該接続が解除されメッセージは廃棄されました
対応方法	サーバー・プロセスが異常終了していないか確認します。異常終了の場合は、接続終了時刻に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、Tmaxプロセスとサーバー・プロセス間のUNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性があるため、システム管理者にお問い合わせください。

TMAX00517 failed to send data to server : server(%s) closed and data dropped.

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットがブロックされたため、クライアントにメッセージを送信できませんでした。メッセージを再送信できる回数が、Tmaxエンジンで定義された範囲を超えたため、当該接続が解除されメッセージは廃棄されました
対応方法	サーバー・プロセスが異常終了していないか確認します。異常終了の場合は、接続終了時刻に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、Tmaxプロセスとサーバー・プロセス間のUNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性があるため、システム管理者にお問い合わせください。

TMAX00518 tmax process (%s) is terminated before sending data. Data dropped.

区分	ERROR
説明	TmaxプロセスIDがTmaxプロセス(tproc_no)にメッセージを送信する前にプロセスの接続が解除され、メッセージは廃棄されました
対応方法	プロセスが異常終了した場合、接続終了時刻に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性があるので、システム管理者にお問い合わせ下さい。TmaxプロセスIDは、st -pコマンドを使ってtmaxadminを利用して確認することができます

TMAX00520 tmax process is terminated while processing request.

区分	ERROR
説明	TmaxプロセスIDがTmaxプロセス(tproc_no)にメッセージを送信する際、プロセスの接続が解除されました
対応方法	プロセスが異常終了した場合、接続終了時刻に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性があるので、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00521 failed to send data to tmax process : Tmax process (%s) closed and data dropped.

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットがブロックされたため、Tmaxプロセス(procname)メッセージを送信できませんでした
対応方法	Tmaxプロセス(procname)が異常終了したのか確認します。異常終了の場合、終了時のエラー・メッセージを参照します。それ以外は、Tmaxプロセス(procname)とUNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性があるので、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00524 server queue is purged due to CLHQTIMEOUT or SVRQTIMEOUT:

区分	ERROR
----	-------

説明	CLHQTIMEOUT、SVRQTIMEOUTが指定された場合、アプリケーション上の蓄積現象により、キューの待機時間がCLHQTIMEOUT、SVRQTIMEOUTを超過すると、CLHはキューに蓄積された要求を削除して、クライアントにTPEQPURGE(27)エラーを返します
対応方法	CLHQTIMEOUTとSVRQTIMEOUTの設定値が小さすぎないかチェックし、蓄積の原因を把握します

TMAX00525 server queue is purged due to QPURGE request: SVRNAME[%s], CLID[0x%x]

区分	INFO
説明	tmadminからコマンドを受信した後、関連のあるサーバー・プロセスのキューに蓄積されたデータを削除するために実行されます。tmadminでqp-v svrprocess_nameコマンドを使ってサーバーに待機中のデータを削除します
対応方法	CLHQTIMEOUTとSVRQTIMEOUTの設定値が小さすぎないかチェックし、蓄積の原因を把握します

TMAX00526 service queue is purged due to QPURGE request: SVCNAME[%s], CLID[0x%x]

区分	INFO
説明	tmadminからコマンドを受信した後、関連のあるサーバー・プロセスのキューに蓄積されたデータを削除するために実行されます。tmadminでqp-v svrprocess_nameコマンドを使ってサーバーに待機中のデータを削除します
対応方法	CLHQTIMEOUTとSVRQTIMEOUTの設定値が小さすぎないかチェックし、蓄積の原因を把握します

TMAX00527 failed to add client from remote node : two many FD open(%d)

区分	ERROR
説明	リモート・ノードからクライアントのサービス要求を受信できませんでした
対応方法	リモート・サーバーから接続しようとするクライアント数が多すぎます。現在接続しているクライアントの数がシステムで許可するユーザーの数に達すると、クライアントの追加接続は不可能です。システムで許可できるユーザー数はmaxfd値と同じです。

	<p>コンソールを用いてmaxfd数を確認する場合は、ulimit -aコマンドを使用します。maxfdの変更するときは、システム管理者にお問い合わせください。maxfd値を変更できない場合は、Tmax環境ファイルでMINCLH/MAXCLHの値を増やします。「MINCLH * システム(maxfd)」で利用できる最大ユーザー数は、Tmax(MAXUSER)での最大ユーザー数以下である必要があります</p>
--	---

00528 failed to add client from remote node

区分	ERROR
説明	リモート・ノードからクライアントのサービス要求を受信できませんでした
対応方法	<p>リモート・サーバーから多すぎるクライアントが接続しています。現在接続しているクライアントの数が、システムが許可できるユーザーの数と同じである場合、クライアントの追加接続は不可能です。システムで許可できるユーザーの数はmaxfd値と同じです。</p> <p>コンソールの場合、maxfdの数はulimit -aを使用して確認できます。maxfdを変更するときは、システム管理者にお問い合わせください。maxfd値を変更できない場合は、Tmaxの環境ファイルでMINCLH/MAXCLHの値を増やします。「MINCLH * システム(maxfd)」で許可できる最大ユーザー数は、Tmax(MAXUSER)での最大ユーザー数より少ないか等しい必要があります</p>

TMAX00529 failed to add client from remote node : nodeno = %d, clhno = %d

区分	ERROR
説明	リモート・ノードからクライアントのサービス要求を受信できませんでした
対応方法	現在接続しているクライアントが多すぎる場合に発生します。環境ファイルでMINCLH/MAXCLHの値を増やします。詳細は、CLH2095の説明を参照してください

TMAX00535 tx_commit (or tx_rollback) issued without tx_begin

区分	ERROR
説明	トランザクション・タイムアウトの約2倍の時間の間にトランザクションに対する決定がされない場合、内部的にロールバックを行います。このようにトランザクションに対する処理(コミットまたはロールバック)が遅延する場合に発生します
対応方法	トランザクションが遅延した原因を把握します

TMAX00546 invalid conv cd : %d

区分	ERROR
説明	対話型環境で有効ではないcall descriptor値(cd-value)が使用されました
対応方法	tpsend()またはtprecv()によって使用されたcd値が、tpconnect()によって正常に取得されたものなのか確認します

TMAX00547 invalid clid (0x%x) during tprelay

区分	ERROR
説明	tprelayで無効なclidが使用されました
対応方法	clid値がtpgetclid()によって正常に取得されたのか、また、通信チャンネルがクライアントに接続されたのかを確認します

TMAX00548 invalid event name

区分	ERROR
説明	Tmaxのヘッダーでイベント情報を検索できませんでした
対応方法	システム管理者にお問い合わせください

TMAX00549 invalid thri: %d

区分	ERROR
説明	無効なスレッド・インデックスが使用されました
対応方法	システム管理者にお問い合わせください

TMAX00550 invalid reply svrtype: %d

区分	ERROR
説明	該当するサーバー・タイプで無効な応答が発生しました
対応方法	システム管理者にお問い合わせください

TMAX00551 invalid client id : %s %x

区分	INFO
説明	パラメータとして使用されたクライアントID(clid)値が正しくありません。有効でないクライアントが終了される場合や、非要求メッセージまたはイベントを無効なクライアントに渡そうとした場合に発生します
対応方法	clid値がtpgetclid()によって正常に取得されたのか、また、通信チャンネルがクライアントに接続されているのかを確認します

TMAX00552 invalid client id : internal %d

区分	ERROR
説明	パラメータとして使用されたクライアントID(clid)値が正しくありません。有効でないクライアントが終了した場合や、非リクエスト・メッセージまたはイベントを無効なクライアントに渡そうとした場合に発生します
対応方法	clid値がtpgetclid()によって正常に取得されたのか、また、通信チャンネルがクライアントに接続されているのかを確認します

TMAX00555 failed to read data from Tmax process

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジン同士で通信障害が発生しました
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) Tmaxエンジンが正常に起動したのか確認します

TMAX00556 failed to send data to Tmax process

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジン同士で通信障害が発生しました
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) Tmaxエンジンが正常に起動したのか確認します

TMAX00561 Invalid license

区分	FATAL
説明	ライセンスの認証に失敗しました
対応方法	ライセンスの取得またはアップデートが必要です。弊社にお問い合わせください

TMAX00562 service queue (%s) is purged: count = %d

区分	INFO
説明	tmadminの要求により、サービス・キューが削除されました
対応方法	ライセンスの取得またはアップデートが必要です。弊社にお問い合わせください

TMAX00564 corrupt msg header from client

区分	WARNING
説明	クライアントから受信したメッセージが破損したが、ある程度の回復が可能です。この場合、破損した部分だけを削除した後、メッセージを処理します。処理中にエラーが発生した場合は、クライアントにTPEITYPEまたはTPEINVALエラーが返されます
対応方法	クライアントから受信したメッセージが正しく渡されたのか確認します。正しく渡されなかった場合は、クライアント・アプリケーションでメモリー・アクセス違反のようなエラーがなかったのかをチェックします。たとえば、正しくない配列を使用していないか、文字列データにNullはないか、または実際に割り当てられたバッファ・サイズ以上のデータを入力していないかなどを確認します

TMAX00565 topend conv timeout: client closed

区分	ERROR
説明	TOPENDの切り替えシステムでサーバーとの接続時にタイムアウトが発生しました
対応方法	サーバーが正常に起動しているか確認します

TMAX00566 %x-%x transaction will be rolled back due to transaction timeout

区分	WARNING
----	---------

説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってロールバックされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00567 %x-%x(%x-%x) transaction will be rolled back due to transaction timeout

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってロールバックされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00568 %x-%x transaction will be committed internally due to transaction timeout

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってコミットされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00569 %x-%x(%x-%x) transaction will be committed internally due to transaction timeout

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってコミットされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00570 %x-%x transaction will be pended due to transaction timeout

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってペンディングされます。以降、ドメインのトランザクションの復旧によって処理されます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00571 %x-%x(%x-%x) transaction will be pended due to transaction timeout

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってペンディングされます。以降、ドメインのトランザクションの復旧によって処理されます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00572 %x-%x transaction will be rolled back due to transaction recovery

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、リカバリーによってロールバックされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00573 %x-%x(%x-%x) transaction will be rolled back due to transaction recovery

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、リカバリーによってロールバックされます

対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します
------	--

TMAX00574 %x-%x transaction will be committed internally due to transaction recovery

区分	WARNING
説明	トランザクションは、リカバリーによってロールバックされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00575 %x-%x(%x-%x) transaction will be committed internally due to transaction recovery

区分	WARNING
説明	トランザクションは、リカバリーによってコミットされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00576 %x-%x transaction will be pended due to transaction recovery

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってペンディングされます。以降、ドメインのトランザクションの復旧によって処理されます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00577 %x-%x(%x-%x) transaction will be pended due to transaction recovery

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、タイムアウトによってペンディングされます。以降、ドメインのトランザクションの復旧によって処理されます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00578 %x-%x transaction will be rolled back due to closed client(%#x) connection

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、サーバーまたはクライアントとの接続終了によってロールバックされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00579 %x-%x transaction will be rolled back due to closed server(%d) connection

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、サーバーまたはクライアントとの接続終了によってロールバックされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00580 %x-%x transaction will be committed internally due to closed client(%#x) connection

区分	WARNING
----	---------

説明	該当するトランザクションは、サーバーまたはクライアントとの接続終了によってコミットされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00581 %x-%x transaction will be committed internally due to closed server(%d) connection

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、サーバーまたはクライアントとの接続終了によってコミットされます
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00582 %x-%x transaction will be pended due to closed client(%#x) connection

区分	WARNING
説明	サービスで自身のサーバーに属する他のサービスを呼び出す場合、サーバー・プロセスがすべてRUNNING状態であると、デッドロックに陥ることがあります。この場合、CLHでデッドロックを防ぐために警告メッセージを出力し、要求を失敗処理します
対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します

TMAX00583 %x-%x transaction will be pended due to closed server(%d) connection

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションは、サーバーまたはクライアントとの接続終了によってペンディングされます。以降、ドメインのトランザクションの復旧によって処理されます

対応方法	データベースに当該xidによってペンディングされたトランザクションがないかチェックします。そのようなトランザクションがある場合は、TMSレベルの復旧を試みるか、またはデータベースで強制ロールバックを利用してペンディングされたトランザクションを削除します
------	--

TMAX00584 %s(%x-%x-%x) processing was delayed (%d.%0.2d > %d) by tms(%d) : %d

区分	WARNING
説明	処理中に遅延が発生しました
対応方法	xalogを確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00585 %s(%x-%x-%x) processing may be stopped due to closed tms(%d)

区分	WARNING
説明	TMSIによってトランザクションが中断されました
対応方法	xalogを確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00586 failed to suspend transaction: no support client

区分	ERROR
説明	トランザクション・サスペンドに失敗しました。サポートするクライアント・タイプではありません
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00587 failed to suspend transaction: no slot available

区分	ERROR
説明	使用可能なリソース不足により、トランザクション・サスペンドに失敗しました
対応方法	DBセッションの使用状況を確認します。エンジニアにお問い合わせください

TMAX00588 failed to resume transaction: no support client

区分	ERROR
----	-------

説明	トランザクション・レジュームに失敗しました。サポートするクライアント・タイプではありません
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00589 failed to resume transaction: %x-%x no valid transaction

区分	ERROR
説明	トランザクション・レジュームに失敗しました。無効なトランザクションです
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00590 internal invalid txcnt: %d

区分	WARNING
説明	トランザクション処理中に内部エラーが発生しました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00591 fdl version mismatch - env(%d), data(%d)

区分	ERROR
説明	fdlのバージョンが合いません
対応方法	環境設定と環境変数のFDL_VERSIONを確認します

TMAX00592 Current Tmax configuration contains more servers or nodes than current system can support.

区分	FATAL、ERROR
説明	現在起動しているCLHの数、1ノード当たりの同時接続可能なクライアントの最大数、1CLH当たりの接続可能なクライアントの最大数を確認します
対応方法	Tmaxシステムの環境ファイルでサーバーのMAX数を減らします

TMAX00593 Current Tmax Configuration: Number of client handler(MINCLH) = %d Supported maximum user per node = %d Supported maximum user per handler = %d

区分	INFO
説明	現在設定されているハンドラー(CLH)の数、1ノード当たりの接続可能な最大ユーザー数、1ハンドラー当たりの接続可能な最大ユーザー数です
対応方法	ulimit -nの値を増やすか、環境設定ファイルのMAXSPRとMAXCPCの値を調整します

TMAX00594 no cagent module define

区分	ERROR
説明	cagentモジュールが指定されていません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00595 [%s:%s] call will be failed, it causes a deadlock.

区分	WARNING
説明	該当する要求がデッドロックを引き起こし、失敗しました
対応方法	要求の整合性を確認します

TMAX00596 savctx failed due to invalid server(%d) status(%d %d)

区分	ERROR
説明	コンテキスト情報の保存に失敗しました
対応方法	該当するサーバーの状態を確認します

TMAX00606 failed to add client :

区分	ERROR
説明	新しいクライアントを追加するときにエラーが発生しました

対応方法	以前のエラー・メッセージを参照します
------	--------------------

TMAX00608 unable to connect to main server : %s

区分	ERROR
説明	クライアントがTmaxエンジンと接続できません
対応方法	1) TMAX_HOST_ADDRとTMAX_HOST_PORTの環境設定変数が環境ファイルのhost_nameと一致するのを確認します 2) tmaxreadenv()関数のパラメータとして入力される環境ファイルのパス(ディレクトリ)を確認します 3) クライアントとhost_name間のネットワーク・チャンネルを確認します 4) Tmaxエンジンがhost_nameで正常に起動したのを確認します

TMAX00610 Invalid magic number of SDL file

区分	ERROR
説明	SDLバイナリ・ファイルのマジック・ナンバーが正しくありません
対応方法	環境変数SDLFILEで指定されたバイナリ・ファイルが、sdlcコマンドによって正常に作成されたのを確認します

TMAX00611 SDL file read error

区分	ERROR
説明	SDLバイナリ・ファイルの読み込み中にエラーが発生しました
対応方法	環境変数SDLFILEで指定されたバイナリ・ファイルが、sdlcコマンドによって正常に作成されたのを確認します

TMAX00612 failed to load field key table

区分	ERROR
説明	バイナリfieldkeyファイル(拡張子: .fdl or fdl_file)の読み込み中にエラーが発生しました
対応方法	環境変数FDLFILEで指定されたファイルが、fdlcコマンドによって正常に作成されたのを確認します

TMAX00616 Invalid magic number of FDL : %d

区分	ERROR
説明	FDLバイナリ・ファイルのマジック・ナンバーが正しくありません
対応方法	FDLバイナリ・ファイル(拡張子: .fdl)が破損していないか確認します

TMAX00617 FDL table size is zero : %s

区分	ERROR
説明	バイナリfieldkeyファイル(拡張子: .fdl or fdl_file)の読み込み中に内部テーブルのサイズがゼロであったため、エラーが発生しました
対応方法	fdl_fileが正しく作成されたのか確認し、fieldkeyの設定が正しいのか確認します

TMAX00618 fgets error

区分	ERROR
説明	fgets中にエラーが発生しました
対応方法	システム・エラー番号を確認します

TMAX00619 Invalid trace specification

区分	ERROR
説明	Tmax Trace Specの設定にエラーが発生しました
対応方法	『Tmax 運用ガイド』を参照して、環境変数TMAX_TRACEが正しく設定されたのか確認します

TMAX00620 Invalid trace specification : %s

区分	ERROR
説明	Tmax Trace Specの設定にエラーが発生しました。Specが有効でない値を持っています
対応方法	『Tmax 運用ガイド』を参照して、環境変数TMAX_TRACEが正しく設定されたのか確認します

TMAX00621 Invalid trace specification, no action spec : %s

区分	ERROR
説明	Tmax Trace Specの設定にエラーが発生しました。Action Specが設定されていません
対応方法	『Tmax 運用ガイド』を参照して、環境変数TMAX_TRACEが正しく設定されたのか確認します。 Action Specでulog(message)、system(command)、trace(trace-spec)、sleep(second)が正しく設定されたか確認します

TMAX00622 max tcpcli (%d) is over

区分	ERROR
説明	TCPクライアントの最大ユーザー数を超過しました
対応方法	tcpinit関数でmax_tcpcli値を増やします

TMAX00630 CLH not ready

区分	WARNING
説明	新しいクライアントが接続されたが、CLHは使用できません
対応方法	起動しているCLLとCLH間で若干の時間差があります。この間に接続されるクライアントは拒否されます。クライアントの接続を再実行します

TMAX00632 TMM closed: %d

区分	INFO
説明	TMMとの通信チャンネルがクローズされました
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00633 CLH allocation error

区分	ERROR
説明	新しいクライアントが接続されたが、CLHは使用できません

対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動したかを確認します
-------------	---

TMAX00634 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMにCLLプロセスを登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown → cfl → tmboot」を再度行い、バイナリ環境ファイルとエンジン環境を一致させます

TMAX00637 failed to send to CLH

区分	ERROR
説明	CLHプロセスにデータを送信できません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動したかを確認します

TMAX00638 remote connection rejected : %s

区分	WARNING
説明	リモート・ノードとの接続に失敗しました
対応方法	リモート・ゲートウェイとネットワークの状態を確認します

TMAX00651 gateway option not valid

区分	FATAL
説明	ゲートウェイCLOPTパラメータを設定する際、正しくないオプションを使用しました
対応方法	Tmax環境ファイルのSERVERセクションのTCPGWのCLOPTパラメータのオプションをチェックします。

TMAX00652 node type is not supported

区分	FATAL
説明	当該ノード・タイプをサポートしていません
対応方法	マニュアルで対応プラットフォームを確認します

TMAX00653 input error :

区分	ERROR
説明	line_numの構文が正しくありません
対応方法	入力された構文のエラーを修正します

TMAX00654 no output generated due to previous errors

区分	ERROR
説明	以前のエラーにより、出力を生成することができません
対応方法	以前のエラー・メッセージを参照して、エラーを修正します

TMAX00655 no such field name : %s

区分	ERROR
説明	FDLファイルの更新中にエラーが見つかりました
対応方法	テキストFDLファイルからのバイナリFDLファイルを再作成します

TMAX00656 Field name already exists : %s

区分	ERROR
説明	FDLファイルの更新中にエラーが見つかりました
対応方法	テキストFDLファイルからバイナリFDLファイルを作成します

TMAX00657 Field key already exists : %x

区分	ERROR
----	-------

説明	FDLファイルの更新中にエラーが見つかりました
対応方法	テキストFDLファイルからバイナリFDLファイルを作成します

TMAX00658 ADMIN is already connected

区分	ERROR
説明	ユーザーが複数のtmadminを起動しようとしています
対応方法	1) RACDを使用してTmaxを監視する間、ユーザーは各ノードで1つのtmadminのみ実行することができます 2) 以前のエラーにより、ダウンされずに実行中のtmadminを手動でダウンさせます

TMAX00659 ADMIN is not started

区分	ERROR
説明	ローカルtmadminプロセスを開始することができません
対応方法	TMAXDIR環境ファイルが正しく設定されているか確認します

TMAX00660 failed to request to tmadmin

区分	ERROR
説明	ローカルtmadmin処理を持つ通信チャンネルが破損しました
対応方法	tmadminプロセスの状態を確認します

TMAX00661 command fail %s

区分	ERROR
説明	コマンドを使ったシステム関数の実行に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照してください

TMAX00662 invalid connection request from ADMIN : %d

区分	ERROR、INFO
----	------------

説明	tmadminから有効でない接続要求が受信されました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00663 main ADMIN is already connected

区分	ERROR
説明	マスター・モードのtmadminがすでに実行中です
対応方法	1つのtmadminのみマスター・モードで実行することができます

TMAX00664 CLH connection closed : %d

区分	ERROR
説明	CLHとUNIXドメイン・ソケットの間の接続がtmddownによって終了されました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照してください

TMAX00666 TMM connection closed

区分	INFO
説明	TMMとUNIXドメイン・ソケットの間の接続がtmddownによって終了されました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照してください

TMAX00667 failed to register to CLH

区分	FATAL
説明	以前のエラーにより、サーバー・プロセスとTmaxエンジンの接続が失敗しました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参照します

TMAX00668 failed to register to CLH : %d %d

区分	ERROR
説明	以前のエラーにより、サーバー・プロセスとTmaxエンジンの接続が失敗しました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参照します

TMAX00676 failed to send to CLH

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットがブロックされたため、CHLにメッセージを送信することができません
対応方法	CLHの異常終了を確認します。異常終了の場合、中断された時間の間出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、TmaxプロセスとCLHプロセスの間でUNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した場合です。システム管理者にお問い合わせください

TMAX00677 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMにRQSプロセスを登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmddown → cfl → tmboot」を再度行い、バイナリ環境ファイルとエンジン環境を一致させます

TMAX00678 Corrupt control data

区分	ERROR
説明	TMMにRQSプロセスを登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します

TMAX00679 RQ file read error

区分	FATAL
説明	RQファイルを読み込むことができません
対応方法	RQセクションのFILEPATHに設定されたRQファイルの状態を確認し、ディスクの空き容量を確認します

TMAX00680 RQ file write error

区分	FATAL、ERROR
説明	RQファイルを書き込むことができません

対応方法	RQセクションのFILEPATHIに設定されたRQファイルの状態を確認し、ディスクの空き容量を確認します
-------------	--

TMAX00681 RQ buffer overflow

区分	ERROR
説明	RQが設定されたサイズを超えたため、オーバーフローが起きました
対応方法	環境ファイルのRQセクションに設定されたQSIZE項目の値を増やします

TMAX00682 no RQ name is given : -s rqname

区分	ERROR
説明	RQサーバーのコマンド・ラインに有効でない引数があります
対応方法	Tmaxエンジンのサーバーが受動的に処理されないようにします

TMAX00683 Old RQ data file found : %s

区分	INFO
説明	WARMの起動中に、以前のRQファイルが見つかりました
対応方法	<p>RQセクションのBOOT記録欄で、以前のRQファイルの処理方法を指定します</p> <ul style="list-style-type: none"> – コールドブート(BOOT = COLD): 以前のRQファイルを削除し、空きのRQデータ・ファイルから開始します – ウォームブート(BOOT = WARM): 以前のRQファイルからデータを再開します。ウォームブート中に、以前のRQファイルは「.old」拡張子のファイルでバックアップされます。ウォームブートに失敗した場合は、TmaxエンジニアにバックアップRQファイルを提供し、お問い合わせください

TMAX00684 Corrupt RQ data file : %s

区分	FATAL
説明	ウォームブート中にRQファイルのエラーが見つかりました
対応方法	RQS3012メッセージの動作を参照してください

TMAX00685 Old RQ file Info:

区分	INFO
説明	ウォームブート中に以前のRQファイルが見つかりました
対応方法	RQS3012メッセージの動作を参照してください

TMAX00687 RQ file overflow

区分	FATAL
説明	以前のRQファイルに現在のファイルが処理できる範囲を超えるデータが含まれているため、ウォーム・ブートに失敗しました
対応方法	環境ファイルのRQセクションに設定されたQSIZE値を増やします。バックアップのRQファイルの「.old」拡張子を削除し、ウォームブートを再実行します

TMAX00688 Analyzing old RQ data file : %s

区分	INFO
説明	ウォームブートのステップ1です
対応方法	特に対応方法はありません。RQS3012メッセージの対応方法を参照してください

TMAX00689 Moving old RQ data to new RQ file : %s

区分	INFO
説明	ウォームブートのステップ2です
対応方法	特に対応方法はありません。RQS3012メッセージの対応方法を参照してください

TMAX00690 Resetting RQ : %s

区分	INFO
説明	ウォームブートの起動段階です
対応方法	特に対応方法はありません。RQS3012メッセージの対応方法を参照してください

TMAX00691 RQ recovery success : %s

区分	INFO
説明	ウォームブートが正常に終了しました
対応方法	特に対応方法はありません。RQS3012メッセージの対応方法を参照してください

TMAX00696 CLH connection closed : %d

区分	ERROR
説明	CLHとの接続が切断されました
対応方法	tmdownを実行するか、あるいはCLHが異常終了していないか確認します

TMAX00698 TMM connection closed

区分	INFO
説明	TMMの接続がtmdownによって終了されました

TMAX00699 failed to register to CLH

区分	FATAL
説明	CLHプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかどうかを確認します

TMAX00700 failed to register to CLH : %d

区分	FATAL
説明	CLHプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかどうかを確認します

TMAX00701 failed to register to CLH : %d %d

区分	ERROR、FATAL
説明	CLHプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか、また、Tmaxエンジンが正しく起動しているかどうかを確認します

TMAX00702 TMS server initialization failure

区分	FATAL
説明	TMSの初期化に失敗しました
対応方法	Tmaxシステム管理者にお問い合わせください

TMAX00703 enqueue error to worker thread's queue

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの要求をキューに蓄積することに失敗しました
対応方法	システム・リソースを確認し、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供してお問い合わせください

TMAX00704 invalid msgtype : %d

区分	ERROR
説明	指定されていないメッセージが使用されました
対応方法	Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00705 failed to send data to cluster[%d] hmsindex[%d]

区分	ERROR
説明	TMSクラスターへのデータ送信に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00706 clhc closed and data dropped clhc[%d] sesi[%#x]

区分	INFO
説明	clhcの接続が終了され、データが失われました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00707 thread I/O error(%d)

区分	ERROR
説明	スレッド関連のI/Oエラーが発生しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00708 no such client(%#x)

区分	ERROR
説明	該当するクライアントが存在しません
対応方法	ネットワークが切断されていないか、また、tmaxadmin ci情報を確認します

TMAX00709 dequeue error

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの要求をキューから取得できませんでした
対応方法	システム・リソースを確認し、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供してお問い合わせください

TMAX00710 invalid thread context(%d)

区分	ERROR
説明	インデックスのスレッド・コンテキスト情報が有効ではありません
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00711 protocol error

区分	ERROR
説明	正しくないメッセージが受信されました
対応方法	Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00712 acknowledgement error

区分	ERROR
説明	ackの処理中にエラーが発生しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00713 transaction commit error[%d]

区分	FATAL
説明	トランザクションのコミット中にエラーが発生しました
対応方法	xalogを確認します

TMAX00714 transaction rollback error[%d]

区分	FATAL、ERROR
説明	トランザクションのロールバック中にエラーが発生しました
対応方法	xalogを確認します

TMAX00715 transaction error[%d]

区分	FATAL
説明	トランザクション処理中にエラーが発生しました
対応方法	xalogを確認します

TMAX00716 xa_start fail[%d]

区分	ERROR
----	-------

説明	2相コミットのためにデータベースでxa_startを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	xa_startは、データベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベース・ガイドのエラー・メッセージを参照してください

TMAX00717 xa_end fail[%d]

区分	ERROR
説明	2相コミットのためにデータベースでxa_endを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	xa_endは、データベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関するガイドを参照してください

TMAX00718 xa_prepare fail[%d]

区分	ERROR
説明	2相コミットのためにデータベースでxa_prepareを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	xa_prepareは、データベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関するガイドを参照してください

TMAX00719 xa_commit fail[%d]

区分	ERROR
説明	2相コミットのためにデータベースでxa_commitを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	xa_commitは、データベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関するガイドを参照してください

TMAX00720 xa_rollback fail[%d]

区分	ERROR
説明	2相コミットのためにデータベースでxa_rollbackを実行した結果、エラーが発生しました

対応方法	xa_rollbackは、データベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関するガイドを参照してください
-------------	---

TMAX00721 invalid ctxt[%d]

区分	ERROR
説明	コンテキストの情報が有効ではありません
対応方法	システム・エラーを確認します

TMAX00722 failed to connect to cluster node :

区分	ERROR
説明	クラスター・ノードへの接続に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00723 failed to add cluster node

区分	ERROR
説明	クラスター・ノードの追加に失敗しました
対応方法	関連する環境情報およびネットワークの状態を確認します

TMAX00724 failed to add cluster node :

区分	ERROR
説明	クラスター・ノードの追加に失敗しました
対応方法	関連する環境情報およびネットワークの状態を確認します

TMAX00725 cannot create a virtual session :

区分	ERROR
説明	仮想セッションの作成に失敗しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00726 failed to send to CLH

区分	ERROR
説明	CLHプロセスにデータを送信できません
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているか確認します

TMAX00727 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMプロセスにHMSを登録することができません
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00728 no HMS name is given : -s hmsname

区分	ERROR
説明	HMSの名前が定義されていません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00729 Repository error :

区分	FATAL
説明	HMSの初期化に失敗しました
対応方法	Tmaxを再起動し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00731 TTL(%d) expired in msg[%d:%d]

区分	INFO
説明	TTL時間が経過し、該当するメッセージが廃棄されました
対応方法	ネットワークの遅延を確認します

TMAX00732 FDL file load error

区分	ERROR
説明	ビュー型を処理するためのFDLFILEをロードすることができません
対応方法	FDLFILE環境変数を確認します。fdlcコマンドを使用してファイルを作成します

TMAX00733 invalid type:%d

区分	FATAL
説明	ユーザーが無効なタイプ名を指定しました
対応方法	<p>Tmax SDLのためにサポートされるタイプは、以下のとおりです</p> <ul style="list-style-type: none">– SDL_CHAR:1– SDL_SHORT:2– SDL_INT:3– SDL_LONG:4– SDL_FLOAT:5– SDL_DOUBLE:6– SDL_STRING:7– SDL_CARRAY:8– SDL_STRUCT:9– SDL_TYPEDEF:10

TMAX00734 null value too long(typeno [%d])

区分	ERROR
説明	ビュー・ファイルを作成するとき、Nullフィールドに入力された文字列が長すぎます
対応方法	ビュー・ファイルのNullフィールドの値の長さは32以下である必要があります

TMAX00735 Improper null value (typeno[%d])

区分	ERROR
----	-------

説明	ビュー・ファイルのNULL値が適切ではありません
対応方法	『Tmax リファレンスガイド』を参照して、NULL値を修正します

TMAX00736 tpcall reply arrived after timeout. Msg discarded : %d %d

区分	ERROR
説明	tpcallへの応答が設定されたタイムアウトを過ぎて受信されました
対応方法	BLOCKTIMEOUTの値を増やします。処理結果は指定の時間を越えたため、クライアントには送られません。ただし、データは無視され削除されても要求されたサービスは処理済みとなっているので、処理結果を確認する必要があります

TMAX00737 server downed while processing client msg

区分	ERROR
説明	サーバーがサービス要求を処理中に終了しました
対応方法	tmboot -s svrnameコマンドを使用して該当するサーバーを再起動します。サーバー・プロセスがエラーまたは他の外部の原因によって終了しました。一般的に、サーバー・プロセスのプログラム・エラーが原因で発生するので、プログラム・エラーを確認してください

TMAX00738 CLH connection closed : %d

区分	ERROR
説明	CLHの接続がtmdownによって終了しました
対応方法	tmboot -s svrnameコマンドを使用して該当するサーバーを再起動します。サーバー・プロセスがエラーまたは他の外部の原因によって終了されました。一般的に、サーバー・プロセスのプログラム・エラーが原因で発生するので、プログラム・エラーを確認してください

TMAX00739 WAS connection closed : %d

区分	ERROR
説明	WASとの接続が終了しました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00740 TMM connection closed : %d

区分	FATAL、INFO
説明	TMMの接続がtmdownによって終了しました
対応方法	tmboot -s svrnameコマンドを使用して該当するサーバーを再起動します。サーバー・プロセスがエラーまたは他の外部の原因によって終了しました。一般的に、サーバー・プロセスのプログラム・エラーが原因で発生するので、プログラム・エラーを確認してください

TMAX00743 failed to register to CLH : %d %d

区分	ERROR、FATAL
説明	以前発生したエラーにより、Tmaxエンジンとサーバー・プロセスの接続に失敗しました
対応方法	以前のエラー・メッセージを確認します

TMAX00744 failed to register to CLH : %d

区分	FATAL
説明	CLHプロセスへの登録に失敗しました。ネットワーク障害が発生した場合や、CLHプロセスが正常動作をしていない場合に発生することがあります
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00745 failed to register to CLH

区分	FATAL
説明	CLHプロセスへの登録に失敗しました。ネットワーク障害が発生した場合や、CLHプロセスが正常動作をしていない場合に発生することがあります
対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX00746 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMプロセスへの登録に失敗しました。ネットワーク障害が発生した場合や、TMMプロセスが正常に動作しない場合に発生します

対応方法	ネットワーク状態を確認し、Tmaxシステム環境とプロセスを再チェックするか、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください
------	--

TMAX00748 invalid DDR fieldkey : %s

区分	ERROR
説明	DDRのためのfieldkey値が有効ではありません
対応方法	環境ファイルのROUTINGセクションに設定されたfieldkey値が正しいのか確認します

TMAX00750 DDR SDL field not found : %s

区分	ERROR
説明	構造体型のバイナリ・ファイル(拡張子:.sdl)に関連したsubtype内にDDRのフィールドが存在していません
対応方法	ROUTINGセクションのDDRのフィールドが構造体型の定義ファイル(拡張子:.s)と一致するのか確認し、構造体型の定義バイナリ・ファイル(SDLFILE)を再作成します

TMAX00751 DDR SDL subtype not defined : %s

区分	ERROR
説明	DDRの構造体型がバイナリ・ファイル(拡張子:.sdl)に設定されていません
対応方法	ROUTINGセクションのDDRの構造体型が構造体型の定義ファイル(拡張子:.s)のタイプと一致するのか確認し、構造体型の設定バイナリ・ファイル(SDLFILE)を再作成します

TMAX00756 no xa routine is setup

区分	FATAL
説明	XAIに関連するデータベースのAPIが起動したTMSがデータベースに接続できないため、設定することができません
対応方法	1) OPENINFO項目とデータベース接続情報が環境ファイルのSVRGROUPセクションに正しく設定されているのか確認します 2) XAIに関連するデータベースのライブラリーと正しく接続されているのか確認します。これは一般的にデータベースと一緒にインストールされるので、問題がある場合はデータベース・インストールをチェックしてください

TMAX00758 xa_start error : %s %s

区分	ERROR
説明	2相コミットのためにデータベースでxa_startを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	xa_startはデータベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関連するガイドを参照してください

TMAX00759 xa_end error : no xa_start

区分	ERROR
説明	xa_startを実行せずにxa_endを呼び出したため、無視されました。 トランザクション処理は、必ずtx_beginによって開始され、tx_commitまたはtx_rollbackによって終了されます。これらの関数はペアで動作するため、tx_beginを実行せずにtx_commitまたはtx_rollbackを実行するとエラーが発生します。このような場合、トランザクションはロールバックされます
対応方法	xa_startはデータベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関連するガイドを参照してください

TMAX00760 xa_end error : %s

区分	ERROR
説明	2相コミットのためにデータベースでxa_endを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	xa_endはデータベースが提供する関数です。データベースが正常に起動しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関連するガイドを参照してください

TMAX00761 xa error : tx_begin issued in this server, but no commit or rollback

区分	ERROR
説明	tx_begin()が呼び出されたが、サービス・ルーチンがtx_commit()またはtx_rollback()を呼び出さずに終了しました

対応方法	Tmaxエンジンでは基本的にtx_rollback()が実行されます。tpreturn()を実行する前に適切な時点でtx_commit()またはtx_rollback()関数を実行します
-------------	---

TMAX00762 xa_start is already done

区分	ERROR
説明	xa_start()が重複して呼び出されたが無視されました。トランザクション処理は、tx_begin()によって開始され、tx_commit()またはtx_rollback()によって終了されます。これらの機能はペアで動作するため、ネストされたトランザクションには対応しません。トランザクションは、一回のtx_begin()と一回のtx_commit()またはtx_rollback()によって処理されます
対応方法	Tmaxエンジンでは基本的にtx_rollback()が実行されます。tpreturn()を実行する前に適切な時点でtx_commit()またはtx_rollback()関数を実行します

TMAX00763 internal_commit_error : %s

区分	ERROR
説明	tx_commit()を実行した結果、内部的にエラーが発生しました
対応方法	データベース・エンジンが正常に動作しているか確認します。txerrnoを確認するために、データベース・ディレクトリーのxa.hとusrinc/tmx.hファイルで「TX_」で始まる定数の値を検索します。定数の値は、データベースのエラーと一致します

TMAX00764 tx_open error : %s %s %s

区分	ERROR
説明	データベースに接続するためにtx_openを実行する際、エラーが発生しました
対応方法	環境ファイルのSVRGROUPセクションにOPENINFO項目が正しく設定されているか確認します。また、OPENINFOに設定されたユーザーIDとパスワードが正しいかどうかを確認します

TMAX00765 tx_close error : %s %s %s

区分	ERROR
説明	データベースの接続を解除するためにtx_close()を実行する際、エラーが発生しました
対応方法	データベースが正常に動作しているか確認します。詳細については、データベースのエラー・メッセージに関連するガイドを参照してください

TMAX00766 %s returned an abnormal value : %s

区分	ERROR、WARNING
説明	要求の処理中に適切でない値が返されました
対応方法	xalogを確認します

TMAX00767 failed to get TMM path

区分	FATAL
説明	TMMプロセスとの通信チャネルを確立することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00768 failed to connect to TMM : %s

区分	FATAL
説明	TMMプロセスとの通信チャネルを確立することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00769 failed to write to TMM

区分	FATAL、ERROR
説明	TMMプロセスとの通信チャネルを確立することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00770 failed to receive from TMM

区分	FATAL、ERROR
説明	TMMプロセスとの通信チャネルを確立することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動したかを確認します

TMAX00771 failed to register to TMM

区分	ERROR、FATAL
説明	TMMにSVRプロセスを登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの構成とバイナリ環境ファイルを一致させます

TMAX00772 failed to register to TMM : %s

区分	ERROR
説明	TMMプロセスにtmadminを登録することができません
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxシステムのエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00776 svrtype mismatch : compiled type = %s, configured type = %s

区分	ERROR
説明	環境ファイルに設定されたSVRTYPEと実際にコンパイルされたサーバーのSVRTYPEが一致していません
対応方法	cfl -iを使用して環境ファイルを再コンパイルした後、gstコマンドを実行します。新しいファイルでコンパイルする場合は、既存のオブジェクトを削除する必要があります

TMAX00777 invalid cd : %d

区分	ERROR
説明	非同期型環境で有効でない呼び出し記述子の値(cd-value)が使用されました
対応方法	tpgetrply()によって使用されたcd値が、tpacall()によって正常に取得したものなのか確認します

TMAX00778 client closed : %s %d

区分	ERROR
説明	clientidのワーキング・スレッドとリモート・ノードとの接続が終了しました
対応方法	tpgetrply()によって使用されたcd値が、tpacall()によって正常に取得したものなのか確認します

TMAX00779 messages dropped while closing client : %d

区分	ERROR
説明	関連するクライアントの接続を切断中に、保存されたメッセージ(num)が削除されました
対応方法	tpgetrply()によって使用されたcd値が、tpacall()によって正常に取得したものなのか確認します

TMAX00781 tmax process is terminated before sending data. Data dropped.

区分	ERROR
説明	Tmaxプロセスがデータを送信する前に終了され、データが破棄されました
対応方法	該当するプロセスおよびネットワークの状態を確認します

TMAX00782 handler process is terminated before sending data. Data dropped.

区分	ERROR
説明	ハンドラー・プロセスがデータを送信する前に終了され、データが破棄されました
対応方法	ハンドラー・プロセスおよびネットワークの状態を確認します

TMAX00783 tmax process (%s) is terminated while processing request.

区分	ERROR
----	-------

説明	TmaxプロセスIDがTmaxプロセス(proc)にメッセージを送信中にプロセスの接続が切れました
対応方法	プロセスが異常終了した場合、接続終了時刻に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、UNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した可能性があるので、システム管理者にお問い合わせください

TMAX00784 tmax process is terminated while processing request.

区分	ERROR
説明	Tmaxプロセスが要求を処理中に終了しました
対応方法	該当するプロセスを確認します。ログを確認してエンジニアにお問い合わせください

TMAX00785 process is terminated while processing request.

区分	ERROR
説明	プロセスが要求を処理する中に終了しました
対応方法	該当するプロセスを確認します。ログを確認してエンジニアにお問い合わせください

TMAX00787 remote gateway is closed before sending data. Data dropped

区分	ERROR
説明	データの送信中にリモート・ゲートウェイとの接続が終了され、データが破棄されました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00788 WAS is closed before sending data. Data dropped

区分	ERROR
説明	データの送信中にWASとの接続が終了され、データが破棄されました
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00789 failed to send to CLH

区分	ERROR
説明	CLHプロセスにデータを送信できません
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00790 failed to send to remote gateway

区分	ERROR
説明	リモート・ゲートウェイにデータを送信できませんでした
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00791 failed to send to handler

区分	ERROR
説明	ハンドラーにデータを送信できませんでした
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX00792 WAS channel not ready

区分	ERROR
説明	WASチャネルが通信可能な状態ではありません
対応方法	WASが正常に起動しているか確認します。ネットワークの状態を確認します

TMAX00793 sequence number error : %d %d

区分	WARNING
説明	クライアントがTmaxエンジンから正しくないシーケンス番号のメッセージを受信しました
対応方法	1) 「received seqno < expected seqno *」の前の応答メッセージがタイムアウト後に受信されました。環境ファイルのDOMAINセクションに設定されたBLOCKTIMEを調整します 2) 「received seqno > expected seqno *」クライアントとサーバーの間の通信混乱を確認します

TMAX00794 failed to register to TMM

区分	FATAL、ERROR
説明	TMMにアプリケーション・サーバー・プロセスを登録することができません
対応方法	1) TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します 2) 最大値以上のプロセスが起動していないか確認します(環境ファイルでSERVERセクションのMAX項目を確認) 3) 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの構成とバイナリ環境ファイルを一致させます

TMAX00795 service name (%s) in svc_table not found

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバーがサービス・テーブルに存在していないサービス名の要求を受信しました
対応方法	1) 環境ファイルのSERVICEセクションでsvc_nameを確認します 2) cflとgstの後、アプリケーションを再コンパイルします

TMAX00799 get_my_nodename error

区分	ERROR
説明	getsockname()の呼び出しに失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00800 tp_system_message is too long : %d

区分	ERROR
説明	tp_system_message()に無効な引数があります
対応方法	tp_system_message()の引数を確認します

TMAX00801 tmax init error for server

区分	ERROR
説明	クライアント・ライブラリーの初期化に失敗しました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参照します

TMAX00802 failed to send to TMM

区分	FATAL
説明	TMMプロセスにデータを送信することができません
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00803 failed to read from TMM

区分	FATAL
説明	TMMプロセスからデータを受信中にエラーが発生しました
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00804 No such svc (%s) in shared memory.

区分	ERROR、WARNING
説明	アプリケーション・サーバーが設定されていないサービス名を登録しようとした
対応方法	1) 環境ファイルのSERVICEセクションでsvc_nameを確認します 2) cflとgstの後、アプリケーションを再コンパイルします

TMAX00805 Invalid arguments in CLOPT string : %s

区分	ERROR
説明	CLOPT項目に無効な文字列が含まれています
対応方法	SERVERセクションのCLOPT項目を確認します。ユーザーが設定する引数は、「--」区切り子の次の位置に設定される必要があります

TMAX00806 CLOPT -e/-o flag processing errors.

区分	ERROR
説明	CLOPT項目内の-eまたは-oフラグの引数を有効なファイル名に変更することができません
対応方法	<p>SERVERセクションのCLOPT項目を確認します。-eまたは-oフラグの次の引数は、有効な名前である必要があります。</p> <p>-eまたは-oの選択項目に対し、引数として使用できるマクロは以下のとおりです</p> <ul style="list-style-type: none">– \$(SVR) : サーバー名– \$(SVRI) : サーバー・インデックス– \$(SPRI) : 一意のプロセス・インデックス– \$(SPRMIN) : サーバー・セクションのMINフィールド– \$(SPRMAX) : サーバー・セクションのMAXフィールド– \$(SPRN) : サーバー・プロセスのシーケンシャル番号 (0 ~)– \$(SPRMAX)) \$(DATE) : MMDDYYYY形式のサーバーの開始日– \$(TIME) : HHMMSS形式のサーバーの開始時間– \$(PID) : サーバー・プロセスID

TMAX00808 SVR %s (%d/%d) tpsvrinit fail.

区分	INFO
説明	svr_nameのtpsvrinit()ルーチンが負の値で返されました
対応方法	tpsvrinit()関数のアプリケーション・コードを確認します

TMAX00809 SVR %s (%d/%d) ca_init fail.

区分	INFO
説明	svr_nameのca_init()ルーチンが負の値に返されました
対応方法	ca_init()関数のアプリケーション・コードを確認します

TMAX00810 SVR %s (%d/%d) tpprechk fail.

区分	INFO
説明	svr_nameのtpprechk()ルーチンが負の値に返されました
対応方法	tpprechk()関数のアプリケーション・コードを確認します

TMAX00811 no such svc : %s

区分	ERROR、WARNING
説明	アプリケーション・サーバーがサービス・テーブルに存在していないサービス名の要求を受信しました
対応方法	1) 環境ファイルのSERVICEセクションでsvc_nameを確認します 2) cflとgstの後、アプリケーションを再コンパイルします

TMAX00812 service returned without tpreturn : %s

区分	ERROR
説明	ユーザーが、tpreturn()関数でサービス(svc_name)が終了されないように作成しました
対応方法	すべてのサービスを終了するためには、tpreturn()を使用する必要があります

TMAX00813 tpreturn met with outstanding reply

区分	ERROR
説明	ユーザーのサーバーが開始された要求を終了する前にサービスを終了しました
対応方法	tpacall()とtpgetrply()はペアです。対話型のサービスは、tpreturnの前に終了される必要があります

TMAX00814 tpreturn met with outstanding resumetx

区分	ERROR
説明	ユーザーのサーバーが開始された要求を終了する前にサービスを終了しました
対応方法	対話型のサービスは、tpreturnの前に終了される必要があります

TMAX00815 SVR (%s) is down due to tpreturn(TPEXIT).

区分	INFO
説明	ユーザーtpreturn(TPEXIT)でサーバーを終了しました。環境ファイルのSERVERセクションで「RESTART=Y」となっていると、そのサーバーはTMMIによって再起動されます
対応方法	特に対応方法はありません。サーバーはTMMIによって再起動されます

TMAX00816 SVR (%s) is down due to tpreturn(TPEXIT) at svc timeout handler.

区分	INFO
説明	ユーザーtpreturn(TPEXIT)でサーバーを終了しました。環境ファイルのSERVERセクションで「RESTART=Y」となっていると、そのサーバーはTMMIによって再起動されます
対応方法	特に対応方法はありません。サーバーはTMMIによって再起動されます

TMAX00817 SVR (%s) is down due to tpreturn(TPDOWN).

区分	INFO
説明	ユーザーがtpreturn(TPDOWN)でサーバーを終了しました。環境ファイルのSERVERセクションで「RESTART=Y」となっている場合でも、そのサーバーは再起動されません
対応方法	特に対応方法はありません。サーバーは再起動されません

TMAX00818 SVR (%s) is down due to tpreturn(TPDOWN) at svc timeout handler.

区分	INFO
説明	ユーザーtpreturn(TPEXIT)でサーバーを終了しました。環境ファイルのSERVERセクションで「RESTART=Y」となっていると、そのサーバーはTMMIによって再起動されます
対応方法	特に対応方法はありません。サーバーはTMMIによって再起動されます

TMAX00819 tpforward met with outstanding reply.

区分	ERROR
----	-------

説明	ユーザーのサーバーが開始された要求を終了する前にサービスを終了しました
対応方法	tpacall()とtpgetrply()はペアです。 対話型のサービスは、tpreturn()の前に終了される必要があります

TMAX00820 send error in tpforward.

区分	ERROR
説明	CLHにtpforward要求を送信することができません
対応方法	サーバーとCLHの間の接続を確認します

TMAX00821 no such product name (%s) defined in config.

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバーが設定されていないプロダクト名を登録した場合です
対応方法	1) 環境ファイルのSVRGROUPセクションのPRODNAME項目を確認します 2) cflとgstの後、アプリケーションを再コンパイルします

TMAX00822 Function register error.

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンのファンクション記録に失敗しました
対応方法	1) 環境ファイルのFUNCセクションを確認します 2) cflとgstの後、アプリケーションを再コンパイルします

TMAX00823 no such function : %s

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバーがファンクション・テーブルに存在していないファンクション名を要求されました
対応方法	1) 環境ファイルのFUNCセクションでfunc_nameを確認します 2) cflとgstの後、アプリケーションを再コンパイルします

TMAX00824 Output area length error : %d

区分	ERROR
説明	クライアントが有効でない出力ワークスペースのサイズでサービスを要求しました
対応方法	tp_client_send()の引数を確認します

TMAX00825 cannot find prodno(%d) funcname(%s) qualifier(%d)

区分	ERROR
説明	該当する情報が共有メモリーから見つかりません
対応方法	共有メモリーの状態を確認します

TMAX00826 cannot find entry (%s) in function table.

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバーがファンクション・テーブルに存在していないファンクション名を要求されました
対応方法	1) 環境ファイルのFUNCセクションでfunc_nameを確認します 2) cflとgstの後、アプリケーションを再コンパイルします

TMAX00827 service timeout error : %s

区分	INFO、ERROR、WARNING
説明	該当するサービスが設定されたタイムアウト内で処理されませんでした
対応方法	環境ファイルでサービス(ServiceName)のSVCTIME値を増やします。SVCTIME値が適当であればサービス・ルーチンで非効率的な要素を確認します

TMAX00828 service registration failure

区分	ERROR
説明	TMMプロセスにサービスを登録中にエラーが発生しました
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00829 service registration failure : %d

区分	ERROR
説明	TMMプロセスにサービスを登録中にエラーが発生しました
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、Tmaxエンジンが正常に起動しているかを確認します

TMAX00830 transaction control failure : %d

区分	ERROR
説明	トランザクションの処理中にエラーが発生しました
対応方法	xalogを確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00831 internal error : tpdeq reply arrived after timeout, a message will be lost

区分	ERROR
説明	tpdeq要求に対する応答がタイムアウトの後に受信されました。メッセージは廃棄されます
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00832 internal error : tx reply arrived after timeout, msgtype = %d

区分	ERROR
説明	該当するメッセージ・タイプのtx replyがタイムアウトの後に受信されました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00833 internal error : TMS message arrived after timeout, msgtype = %d

区分	ERROR
説明	該当するメッセージ・タイプのTMSメッセージがタイムアウトの後に受信されました

対応方法	エンジニアにお問い合わせください
------	------------------

TMAX00834 internal error : failed to save the message in consumer buffer

区分	ERROR
説明	コンシューマ・バッファにメッセージを保存できませんでした
対応方法	エラー番号を確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00835 internal error : unknown message type :%d

区分	ERROR
説明	不明なメッセージ・タイプです
対応方法	データのヘッダーが破損した場合です。ネットワークの状態を確認します

TMAX00836 unknown message type(%d), fd(%d)

区分	WARNING
説明	不明なメッセージ・タイプです
対応方法	データのヘッダーが破損した場合です。ネットワークの状態を確認します

TMAX00837 fail to tpadvertise: svc(%s) in svr(%s:%d), mysvri(%d)

区分	ERROR
説明	該当するサーバー、サービスのtpadvertise実行に失敗しました
対応方法	エラー番号を確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00838 svr-thread loss own context, error(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッド・コンテキストの情報が破損されました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00839 svr-thread don't have own channel, error(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッドのチャンネル情報が見つかりません
対応方法	エラー番号を確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00840 svr-thread can't release own context, error(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッドがコンテキスト情報を処理できませんでした
対応方法	エラー番号を確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00841 cannot request svr-thread to work svc, error(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッドからワーカー・スレッドに要求できませんでした
対応方法	システム・エラーを確認します

TMAX00842 cannot create new svr-thread, error(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・エラーを確認します

TMAX00843 app-thread associated with svr-thread context at tpreturn, ctxtid(%d)

区分	FATAL
説明	アプリケーションと関連付けられたサーバー・スレッドのコンテキストIDが正しくない状況で tpreturn() が実行されました
対応方法	システム・エラーを確認します

TMAX00844 svr-thread already exited when svc timeout, error(%d)

区分	ERROR
説明	サービス・タイムアウトが発生し、サーバー・スレッドが終了しました
対応方法	システム・エラーを確認します

TMAX00845 svr-thread is terminated

区分	INFO
説明	サーバー・スレッドが終了されました
対応方法	情報メッセージです。特に対応する必要はありません

TMAX00846 cannot change context activate to cangle

区分	ERROR
説明	コンテキストの状態を変更できませんでした
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00847 svr-thread met svc timeout, SVR %s is down without tpreturn

区分	FATAL
説明	サーバー・スレッドがタイムアウトで終了されました。当該サーバーは、tpreturnを完了できませんでした
対応方法	環境設定のタイムアウト関連項目を修正します。それ以外は、サーバーとクライアントの間の通信障害をチェックします

TMAX00848 svr-thread init error(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッドの初期化に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00849 SVR %s tpsvrthrinit fail.

区分	ERROR
説明	サーバーがtpsvrthrinitに失敗しました
対応方法	ユーザーが作成したtpsvrthrinit()関数の戻り値を確認します。当該関数のエラー状況に適切な対処方法を探します

TMAX00850 main-thread can't enqueue a message(%d, %d), error(%d)

区分	ERROR
説明	メイン・スレッドがメッセージ・キューイングに失敗しました
対応方法	エラー番号を確認します。システムとTmaxログ上の問題点を確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00851 svr-thread dequeue unknown message, error(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッドで不明なメッセージをデキューしました
対応方法	エラー番号を確認します

TMAX00852 failed to reregister to CLH : %d

区分	FATAL
説明	プロセスをCLHに登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの環境とバイナリ環境ファイルを一致させます

TMAX00853 sprdown request is invalid(%d)

区分	ERROR
説明	サーバー・プロセスの終了要求が正しくありません

対応方法	要求のタイプを確認します
------	--------------

TMAX00854 New server dispatched thread starting

区分	INFO
説明	サーバーがスレッドの初期化を完了しました
対応方法	情報メッセージです。特に対応する必要はありません

TMAX00855 svr-thread is terminated due to reduce idle thread

区分	INFO
説明	システム・リソースを確保するため、サーバー・スレッドを終了しました
対応方法	情報メッセージです。特に対応する必要はありません

TMAX00856 svr-thread is an abnormal state

区分	ERROR
説明	サーバー・スレッドが異常状態です
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00857 SVR(%s) multi-thread init fail, error(%d)

区分	FATAL
説明	サーバーがスレッドの初期化に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX00858 cannot set timer : svc(%s), tm(%d), error(%d)

区分	ERROR
説明	サービスのタイムアウト設定に失敗しました
対応方法	エラー番号を確認し、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00859 invalid maxthr configuration : %d

区分	FATAL
説明	スレッドの最大設定値が適切ではありません
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00860 application dispatched thread execute tpreturn()

区分	ERROR
説明	tpreturn中にpthread_setcancelstate()の実行に失敗しました
対応方法	システム・エラー情報を確認します

TMAX00861 application dispatched thread execute tpforward()

区分	ERROR
説明	tpforward中にpthread_setcancelstate()の実行に失敗しました
対応方法	システム・エラー情報を確認します

TMAX00862 internal error : can't find server thread's context info

区分	ERROR
説明	サーバーのスレッド・コンテキスト情報の取得に失敗しました
対応方法	システム・エラーを確認し、対応方法をエンジニアにお問い合わせください

TMAX00863 %s failed, error(%s)

区分	ERROR
説明	pthread関連のエラーが発生しました
対応方法	システム・エラーに応じて適切な対応方法をエンジニアにお問い合わせください

TMAX00870 read error : rconn closed

区分	ERROR
----	-------

説明	RDP(Realtime Data Processor)環境でリモート接続が終了され、受信に失敗しました
対応方法	RDPクライアントとの通信障害を確認します

TMAX00871 invalid msg from fd = %d

区分	ERROR
説明	fd_no値を持つチャネルから異常なメッセージを受信しました
対応方法	RDPクライアントとの通信障害を確認します

TMAX00872 read error : %d %d

区分	ERROR
説明	RDPサーバーからのデータ受信に失敗しました
対応方法	1) サイズが使用できるかどうかを確認します 2) RDPサーバーとの通信障害を確認します 3) retvalが負数の場合は、システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00873 invalid msg(%d, %d) from client

区分	ERROR
説明	RDPクライアントから異常なメッセージを受信しました
対応方法	RDPクライアントとの通信障害を確認します

TMAX00874 write error : rconn(%#x) closed

区分	ERROR
説明	RDP(Realtime Data Processor)環境でリモート接続が終了され、送信に失敗しました
対応方法	RDPクライアントとの通信障害を確認します

TMAX00875 write timeout error : rconn closed

区分	ERROR
----	-------

説明	タイムアウトにより、RDPクライアントへのメッセージの送信に失敗し、リモート接続が終了されました
対応方法	RDPクライアントとの通信障害を確認します

TMAX00876 recv_fd error : %d

区分	ERROR
説明	FD(File Descriptor)の受信に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00877 send_fd error : %d

区分	FATAL、ERROR
説明	FD(File Descriptor)の送信に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00878 rcah is not ready yet

区分	WARNING
説明	RCAハンドラーがまだ使用できません
対応方法	RCAハンドラーが用意されるまで待ちます

TMAX00879 unable to find a idle rcah

区分	ERROR
説明	使用可能なRCAハンドラーがありません
対応方法	要求を制御するか、RCAハンドラーの数を増やします

TMAX00880 failed to add rcah. No available slot : %d

区分	ERROR
説明	新しいRCAハンドラーを登録中にエラーが発生しました
対応方法	起動されたRCAハンドラーの数が最大値を超えたときに起こる場合があります

TMAX00881 unable to start rcah

区分	FATAL
説明	RCAハンドラーが指定された時間内に起動できませんでした
対応方法	RCAハンドラーが正常に起動したのか確認します。RCAリスナーとRCSハンドラーの間の通信障害を確認します

TMAX00882 shared memory version mismatch (%x:%x)

区分	ERROR
説明	Tmax共有メモリのバージョンが一致しません
対応方法	サーバー・ライブラリーのTmaxバージョンを確認します

TMAX00885 thread creation failure

区分	FATAL、ERROR
説明	スレッドの作成中にエラーが発生しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00886 thread termination failure

区分	ERROR
説明	RCAハンドラーのワーキング・スレッドの終了に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00887 no available worker thread

区分	WARNING、ERROR
説明	RCAハンドラーに使用可能なワーキング・スレッドがありません
対応方法	要求を制御するか、ワーキング・スレッドの数を増やします

TMAX00888 remote client rejected

区分	ERROR
説明	リモート・クライアントの接続がブロックされました
対応方法	ネットワークの状態を確認します。システム管理者にお問い合わせください

TMAX00889 recursive call timeout : %s

区分	ERROR
説明	SVCサービスのローカル再帰呼び出し(recursive-tpcall)中にタイムアウトが発生しました
対応方法	環境ファイルのサービス(ServiceName)のSVCTIME値を増やします。SVCTIME値が適切であれば、サービス・ルーチンの非効率的なコンポーネントをチェックします

TMAX00890 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	ulogファイル(パス)の作成に失敗しました
対応方法	環境設定のログ・ディレクトリーのパスおよび権限を確認します

TMAX00891 mutex init error

区分	ERROR
説明	スレッド・プロセスを同期化するためのmutexの初期化に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00892 semaphore init error

区分	ERROR
説明	プロセスを同期化するためのセマフォの初期化に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00893 failed to specify TP name : %s

区分	ERROR
説明	該当するTP名を指定できませんでした
対応方法	環境設定を確認します

TMAX00894 remote gateway disconnected, a message of tpacall with TPNOREPLY discarded

区分	INFO
説明	リモート・ゲートウェイ・チャネルの終了により、TPNOREPLYが設定されたメッセージがキューから削除されました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX00895 remote gateway disconnected, %d messages of tpacall with TPNOREPLY discarded

区分	INFO
説明	リモート・ゲートウェイとの接続が終了され、tpacall要求が失敗しました
対応方法	リモート・ゲートウェイおよびネットワークの状態を確認します

TMAX00896 relay service not found

区分	ERROR
説明	リモート・ゲートウェイから受信した応答メッセージを渡す対応するサービスが見つかりません
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照してください

TMAX00897 remote socket closed

区分	ERROR
説明	リモート・ゲートウェイのソケットが終了しました
対応方法	リモート・ゲートウェイまたはネットワークの状態を確認します

TMAX00898 remote gateway closed : %s

区分	ERROR
説明	ipaddrのアドレスを有するリモート・ゲートウェイの接続が終了しました
対応方法	リモート・ゲートウェイまたはネットワークの状態を確認します

TMAX00899 remote gateway closed : %s %s

区分	ERROR
説明	リモート・ゲートウェイとの接続が終了しました
対応方法	リモート・ゲートウェイおよびネットワークの状態を確認します

TMAX00900 remote gateway closed : %d %d

区分	ERROR
説明	リモート・ゲートウェイとの接続が終了しました
対応方法	リモート・ゲートウェイおよびネットワークの状態を確認します

TMAX00901 user routine detect a %dth channel failure

区分	ERROR
説明	ユーザー関数のchk_pong_msg()でチャンネル(索引)障害を検知しました。当該チャンネルは強制終了されます
対応方法	リモート・ゲートウェイまたはネットワークの状態を確認します

TMAX00902 user routine error: %s

区分	ERROR、INFO、FATAL
説明	funcnameのユーザー関数でエラーが発生しました
対応方法	ユーザー関数のロジックまたはエラーをチェックします

TMAX00903 failed to register to WSM

区分	FATAL
説明	wsmへの登録に失敗しました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX00904 failed to register to HKH

区分	FATAL、ERROR
説明	hkhdへの登録に失敗しました
対応方法	PATHディレクトリーの下位のhkhdを確認します

TMAX00905 failed to connect to HKH

区分	ERROR
説明	hkhdへの接続に失敗しました
対応方法	PATHディレクトリーの下位のhkhdを確認します

TMAX00906 hostlink type mismatch

区分	ERROR
説明	ゲートウェイのタイプが一致しません
対応方法	環境設定のゲートウェイの設定をチェックします

TMAX00907 session is not available : %d data queueing

区分	INFO
説明	セッションが使用できません。指定数の分だけのデータがキューイングされます
対応方法	進行状況を監視し、それでも処理されない場合は、エンジニアにお問い合わせください

TMAX00908 gateway number is null

区分	ERROR
----	-------

説明	複数のリモート・ノードと接続するために環境ファイルを設定する際、ゲートウェイ番号が欠落されました
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00909 remote server address is null

区分	ERROR
説明	複数のリモート・ノードと接続するために環境ファイルを設定する際、リモート・ノードのアドレスが欠落されました
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00910 remote portno is null

区分	ERROR
説明	複数のリモート・ノードと接続するために環境ファイルを設定する際、リモート・ポートの番号が欠落されました
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00911 input channel is null

区分	ERROR
説明	複数のリモート・ノードと接続するために環境ファイルを設定する際、入力チャンネルの数が欠落されました
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00912 output channel is null

区分	ERROR
説明	複数のリモート・ノードと接続するために環境ファイルを設定する際、出力チャンネルの数が欠落されました
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00913 remote connection rejected

区分	ERROR
説明	リモート・ノードとの接続に失敗しました
対応方法	リモート・ゲートウェイまたはネットワークの状態を確認します

TMAX00914 node type is not supported

区分	FATAL
説明	該当のノード・タイプをサポートしていません
対応方法	該当するノードのプラットフォームに対応しているかをお問い合わせください

TMAX00915 invalid gateway option

区分	FATAL
説明	ゲートウェイCLOPTパラメータを設定する際、正しくないオプションを使用しました
対応方法	Tmax環境ファイルのSERVERセクションのTCPGWのCLOPTパラメータのオプションをチェックします

TMAX00916 line %d is too long : %d

区分	ERROR、FATAL
説明	複数のリモート・ノードと接続するために環境ファイルを設定する際、1行の長さが最大長(255文字)を超えました
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00917 channel not found

区分	ERROR
説明	複数のリモート・ノードと接続するために環境ファイルを設定する際、リモート・チャネルの設定が見つかりません
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00918 invalid channel configuration

区分	FATAL
説明	複数のリモート・ノードと接続するための環境ファイルの設定にエラーがあります
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IP)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00919 remote connect error, we'll retry to connect when request arrives

区分	ERROR
説明	リモート・ノードとの接続に失敗しました。要求メッセージを受信するときに再接続を行います が、それ以外は定期的に再接続を行います
対応方法	リモート・ゲートウェイまたはネットワークの状態を確認します

TMAX00920 remote connection fault : %s

区分	ERROR
説明	リモート・ノード(ipaddr)との接続に障害が検知され、該当するチャネルがすべて終了しました
対応方法	リモート・ゲートウェイまたはネットワークの状態を確認します

TMAX00921 remote connection fault : %d

区分	ERROR
説明	該当するチャネル番号の接続に失敗し、接続が終了しました
対応方法	リモート・ゲートウェイまたはネットワークの状態を確認します

TMAX00922 handler listen error

区分	FATAL
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイのリスナーでハンドラーのためのリッスンに失敗しました
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します

TMAX00923 service is null

区分	ERROR
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイの環境ファイルでclientid項目が見つかりません
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IPスレッド)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00924 client not defined in configuration : %s

区分	WARNING
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイの環境ファイルで、該当するIP(ipaddr)のクライアント情報を取得することができません
対応方法	『Tmax ゲートウェイガイド(TCP/IPスレッド)』を参照して、環境ファイルをチェックします

TMAX00925 unable to find a idle handler

区分	ERROR
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイのリスナーで使用可能なハンドラーがありません
対応方法	要求を制御するか、使用可能なハンドラーの数を増やします

TMAX00926 failed to notify to listener : %d

区分	ERROR
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイのリスナーへの通知に失敗しました
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します

TMAX00927 failed to register to listener : %d

区分	ERROR、FATAL
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイのリスナーへの登録に失敗しました
対応方法	\$(TMAXDIR)/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します

TMAX00928 remove client : %s %d

区分	INFO
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイのハンドラーでclientidのワーキング・スレッドを終了させます
対応方法	特に対応方法はありません

TMAX00929 failed to connect to listener

区分	ERROR
説明	TCP/IPスレッド・ゲートウェイのリスナーとの接続に失敗しました
対応方法	\${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します。また、リスナーが起動しているのか確認します

TMAX00930 already used client : %s %d

区分	INFO
説明	clientidが既に使用中です
対応方法	環境ファイルでclientidを重複使用していないかチェックします

TMAX00931 invalid remote server address : %s

区分	ERROR
説明	リモート・サーバーのアドレスが正しくありません
対応方法	設定したネットワーク・アドレスを確認します

TMAX00932 server(%s) is closed due to TMM connection lost

区分	FATAL
説明	TMMとの接続が切断され、サーバーが終了されました
対応方法	TMMとネットワークの状態を確認します

TMAX00933 tmapm configuration error

区分	INFO
説明	TMAPMが正しくないオプションを引数として使用しました
対応方法	マニュアルを確認します

TMAX00940 tmapm executed command (%s)

区分	ERROR
説明	タイムアウトが発生してコマンドを実行しました
対応方法	コマンドを確認し、問題のあるサービスをチェックします

TMAX00941 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMIにTLMプロセスを登録することができません
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) Tmaxエンジンが正常に起動しているか確認します

TMAX00942 TMM closed

区分	INFO
説明	TMMとの通信チャンネルがクローズされました
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxシステムのエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00943 CLH read error

区分	ERROR
説明	CLHからデータを受信することができません
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します

	2) TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxシステムのエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください
--	---

TMAX00944 CLH write error

区分	ERROR
説明	CLHにデータを送信することができません
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxシステムのエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00945 failed to write to CLH

区分	ERROR
説明	CLHにデータを送信することができません
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) TMMプロセスの状態をチェックします。TMMプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxシステムのエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00946 failed to register to CLH

区分	ERROR
説明	TLMプロセスをCLHに登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの環境をバイナリ環境ファイルと一致させます

TMAX00947 failed to register to CLH

区分	FATAL
説明	TLMプロセスをCLHに登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。

	「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの環境をバイナリ環境ファイルと一致させます
--	---

TMAX00948 failed to connect to CLH

区分	ERROR
説明	CLHプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) Tmaxエンジンが正常に起動しているか確認します

TMAX00949 failed to register to CLH (phase 1)

区分	ERROR
説明	CLHプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) Tmaxエンジンが正常に起動しているか確認します

TMAX00950 failed to register to CLH (phase 2)

区分	ERROR
説明	CLHプロセスとの通信チャネルを設定することができません
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) Tmaxエンジンが正常に起動しているか確認します

TMAX00952 CLH connection closed

区分	ERROR
説明	CLHとの通信チャネルがクローズされました
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) CLHプロセスの状態をチェックします。CLHプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxシステムのエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00953 domain(%s) transaction pending : %x-%x-%x %x-%x-%x

区分	WARNING
説明	該当するドメインのトランザクションがペンディング処理されます。以降、ドメインのトランザクションの復旧によって処理されます
対応方法	1) \${TMAXDIR}/pathのストリーム・パイプが破損していないか確認します 2) CLHプロセスの状態をチェックします。CLHプロセスを意図的に終了していない場合は、Tmaxシステムのエンジニアにサービス・コードを提供し、お問い合わせください

TMAX00954 domain(%s) transaction will be recovered : %s %x-%x-%x %x-%x-%x %d

区分	WARNING
説明	ドメイン・ゲートウェイのトランザクションが復旧されます。最初の引数はドメイン・ゲートウェイの名前、2番目の引数はCOMMITまたはROLLBACK、3番目の引数はローカルxid、4番目の引数はリモートxid、5番目の引数はsvgnoです

TMAX00955 transaction pending : %x-%x-%x

区分	WARNING
説明	該当するトランザクションがペンディング状態です。最初の引数はペンディングされたxidです

TMAX00956 transaction will be recovered : %s %x-%x-%x %d

区分	WARNING
説明	トランザクションがコミットまたはロールバックされます。最初の引数はCOMMITまたはROLLBACK、2番目の引数はxid、3番目の引数はrcodeです

TMAX00957 CLH in a local node is restarted : %d

区分	WARNING
説明	TMMからCLHに接続するようメッセージを受信しました

TMAX00958 CLH in a remote node is restarted : %d %d

区分	WARNING
説明	CLHがリモート・ノードと再接続されました。最初の引数はノード番号、2番目の引数はCLH番号です

TMAX00959 domain(%s) transaction pending was discarded due to timeout : %x-%x-%x %x-%x-%x %d

区分	WARNING
説明	ドメイン・ゲートウェイから開始したトランザクションがペンディング・タイムアウトを過ぎたため削除されます。最初の引数はゲートウェイの名前、2番目の引数はローカルxid、3番目の引数はリモートxid、4番目の引数はsvgnoです

TMAX00960 tpstart error : %s

区分	ERROR
説明	tpstart()が失敗しました
対応方法	tperrno_stringを参考にしてエラーを修正します

TMAX00961 file read error

区分	ERROR
説明	入力ファイルを読み込む間、エラーが発生しました
対応方法	入カスクリプト・ファイルを確認します

TMAX00962 invalid call type : %s

区分	ERROR
説明	呼び出しタイプが正しくありません
対応方法	TMDがサポートする呼び出しタイプは以下のとおりです – tpcall() – tpacall()

	– tpgetrply()
--	---------------

TMAX00963 invalid buf type:%s

区分	ERROR
説明	無効なバッファ・タイプです
対応方法	<p>対応するバッファ・タイプは以下のとおりです。設定されたバッファ・タイプを確認してください</p> <ul style="list-style-type: none"> – STRUCT – FIELD – CARRAY – STRING

TMAX00964 invalid buf type

区分	ERROR
説明	無効なバッファ・タイプです
対応方法	<p>対応するバッファ・タイプは以下のとおりです。設定されたバッファ・タイプを確認してください</p> <ul style="list-style-type: none"> – STRUCT – FIELD – CARRAY – STRING

TMAX00965 invalid sub type : %s

区分	ERROR
説明	サブ・タイプが正しくありません
対応方法	サブ・タイプの名前はSDLFILEで指定された有効な名前である必要があります

TMAX00966 invalid flags : %s

区分	ERROR
説明	フラグが正しくありません
対応方法	フラグは、以下のいずれかを設定する必要があります。設定したフラグを確認してください – TPNOBLOCK – TPNOREPLY – TPNOTRAN – TPNOTIME – TPNOGETANY – TPGETANY – TPNOCHANGE – TPBLOCK – TPSENDONLY – TPRECVONLY

TMAX00967 corrupt input data:

区分	ERROR
説明	入カスクリプトにエラーが発生しました
対応方法	error_messageを参照して、入カスクリプトのエラーを修正します

TMAX00968 failed to read %s

区分	ERROR
説明	セキュリティーの入力値が正しくない場合に発生します
対応方法	セキュリティーを設定するための入力値をチェックします

TMAX00969 tpalloc error :

区分	ERROR
----	-------

説明	tpalloc()が失敗しました
対応方法	tperrno_stringを参考にしてエラーを修正します

TMAX00970 tpinfo tpalloc error :

区分	ERROR
説明	tpalloc()が失敗しました
対応方法	tperrno_stringを参考にしてエラーを修正します

TMAX00971 tpset_timeout error: %s

区分	ERROR
説明	タイムアウトを設定するためのtpset_timeout()が失敗しました
対応方法	『Tmax リファレンスガイド』を参照してください

TMAX00972 %s error : %s

区分	ERROR
説明	サービス要求が失敗しました
対応方法	tperrno_stringを参考にしてエラーを修正します

TMAX00973 tx_begin error: %d

区分	ERROR
説明	トランザクション処理のためのtx_begin()が失敗しました
対応方法	『Tmax リファレンスガイド』を参照してください

TMAX00974 tx_commit error: %d

区分	ERROR
説明	サービス・トランザクション処理のためのtx_commit()が失敗しました
対応方法	『Tmax リファレンスガイド』を参照してください

TMAX00975 tx_rollback error: %d

区分	ERROR
説明	トランザクション処理のためのtx_set_transaction_timeout()が失敗しました
対応方法	『Tmax リファレンスガイド』を参照してください

TMAX00976 tx_set_transaction_timeout error: %s

区分	ERROR
説明	tx_set_transaction_mtimeoutが失敗しました。最初の引数はtpsterrorです
対応方法	tpsterrorを使って原因を確認します

TMAX00977 failed to make input data

区分	ERROR
説明	STRUCT、FIELDタイプのチェックに失敗しました
対応方法	sdlファイル、fdlファイルが正常に構成されているか確認します

TMAX00978 CLH connection closed : %d

区分	INFO
説明	CLHとの接続が終了しました。最初の引数はfdです

TMAX00980 failed to register to CLH : %d %d

区分	ERROR
説明	CLHとの接続に失敗しました
対応方法	CLHの状態を確認します

TMAX00981 failed to register to CLH

区分	ERROR、FATAL
説明	CLHとの接続に失敗しました

対応方法	CLHの状態を確認します
------	--------------

TMAX00982 failed to register to CLH : %d %d

区分	ERROR
説明	CLHとの接続に失敗しました。最初の引数はclh番号、2番目の引数はfdです
対応方法	CLHの状態を確認します

TMAX00987 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMM接続に失敗して終了します
対応方法	tmmの状態を確認します

TMAX00990 remote gateway(%s) abnormally closed : %s:%d

区分	WARNING
説明	リモートとの接続が異常終了しました。最初の引数はゲートウェイの名前、2番目の引数はIP、3番目の引数はポート番号です
対応方法	リモート・ゲートウェイの状態やファイアウォールを確認します

TMAX00991 remote gateway connected : %s:%d

区分	INFO
説明	リモートとの接続に成功しました。最初の引数はIPアドレス、2番目の引数はポート番号です

TMAX00992 remote gateway connected : %s:%d [%s]

区分	INFO
説明	リモートとの接続に成功しました。最初の引数はIPアドレス、2番目の引数はポート番号です。3番目の引数があるとしたらゲートウェイの名前です

TMAX00993 remote gateway(%s) closed : %s:%d

区分	WARNING、INFO
説明	リモートとの接続が終了しました。最初の引数はタイプ、2番目の引数はIPアドレス、3番目の引数はポート番号です

TMAX00994 remote gateway closed

区分	INFO、ERROR
説明	リモートとの接続が終了しました。最初の引数はIPアドレスです
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX00995 messages are dropped while closing remote gateway : %d

区分	ERROR
説明	リモートに送信するメッセージがあったが、接続が終了され削除します。最初の引数は削除するメッセージの数です
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX00996 tmax process is terminated before sending data. Data dropped.

区分	ERROR
説明	接続が終了したため、Tmax内部プロセスに渡すメッセージを削除します
対応方法	システム・ログから異常なエンジン・プロセスを確認します

TMAX00997 failed to send to Tmax process : Tmax process (%s) closed and data dropped.

区分	ERROR
説明	接続が終了したため、Tmax内部プロセスに渡すメッセージを削除します。最初の引数は内部プロセスの名前です

対応方法	システム・ログから異常なエンジン・プロセスを確認します
------	-----------------------------

TMAX00998 failed to send to CLH

区分	ERROR
説明	CLHメッセージの送信に失敗しました
対応方法	システム・エラー・コードから原因を確認します

TMAX00999 remote gateway is closed before sending data. Data dropped : %s

区分	ERROR
説明	リモートとの接続が終了したため、送信メッセージを削除します。最初の引数は削除されるメッセージの数です
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01000 remote gateway is closed before sending data. Data dropped

区分	ERROR
説明	リモートとの接続が終了したため、送信メッセージを削除します
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01002 failed to send to remote gateway : remote gateway closed and data dropped.

区分	ERROR
説明	リモートとの接続が終了したため、送信メッセージを削除します
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01003 reply to the closed remote gateway. Message dropped

区分	ERROR
説明	リモートとの接続が終了したため、送信メッセージを削除します
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01004 failed to read from Tmax process

区分	ERROR
説明	Tmaxプロセスからメッセージの読み取りに失敗しました
対応方法	システム・ログから問題のあるプロセスを確認します

TMAX01005 failed to send to Tmax process

区分	ERROR
説明	内部エンジン・プロセスへのメッセージ送信に失敗しました
対応方法	システム・ログから内部エンジン・プロセスの状態を確認します

TMAX01006 gateway name (-s gwname) not defined

区分	ERROR
説明	起動時にゲートウェイの名前が定義されていない場合です
対応方法	tmbootではなく、ユーザーがオプションを与えて起動するときに発生する場合があります。必ずtmbootを使って起動してください

TMAX01007 gateway name (-a domname) not defined

区分	ERROR
説明	Tuxedoゲートウェイの設定時、CLOPTにaオプションを設定していない場合です
対応方法	aオプションを設定します

TMAX01008 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMM接続に失敗しました
対応方法	TMMの状態を確認します

TMAX01009 connection error from remote gateway

区分	ERROR
説明	INチャンネルの登録に失敗しました
対応方法	以前のログから原因を把握します

TMAX01010 such gateway name (%s) not found for this node

区分	FATAL
説明	ゲートウェイ名に該当する設定が見つかりません。最初の引数はゲートウェイの名前です
対応方法	ユーザーが任意で実行するときに発生する場合があるので、tmbootを使って起動してください

TMAX01011 reply to the closed remote gateway

区分	ERROR
説明	リモートとの接続が終了したため、メッセージの送信に失敗しました
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01012 failed to get xid from txhead

区分	ERROR、INFO
説明	XAに対してプリペア、コミット、ロールバックなどの要求を確認したが、ローカルに該当するxidのトランザクションが見つかりませんでした。最初の引数は見つからないxidです
対応方法	再起動後に発生する場合があるのでログを確認します

TMAX01013 failed to register xid

区分	INFO、ERROR
説明	リモートからトランザクションに含まれているtpcall、tpacall、tpconnectなどの要求があったが、該当するxa_startされたxidが存在していません
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01014 failed to check rgw alive: rgw closed

区分	ERROR
説明	死活監視(alive check)が失敗したため、リモートとの接続を終了します
対応方法	リモートの状態とファイアウォールを確認します

TMAX01015 Not found SVC_NAME in %s

区分	ERROR
説明	JEUSゲートウェイに設定した環境ファイルから、メッセージに設定したサービス名が見つかりません。最初の引数は必要とするサービスの名前です
対応方法	JEUSゲートウェイに設定した環境ファイルを確認します

TMAX01016

SVC_NAME:EJB_CLASS_NAME:EJB_METHOD_NAME is not set

区分	ERROR
説明	JEUSゲートウェイに設定した環境ファイルにEJBが設定されていません
対応方法	JEUSゲートウェイに設定した環境ファイルにEJBを設定します

TMAX01017 CLOPT -e/-o flag processing errors.

区分	ERROR
説明	CLOPT項目内の-eまたは-oフラグの引数を有効なファイル名に変更することができません
対応方法	SERVERセクションのCLOPT項目を確認します。-eまたは-oフラグの次の引数は、有効な名前である必要があります

	-eまたは-oの選択項目に対し、引数として使用できるマクロは以下のとおりです <ul style="list-style-type: none"> – \$(SVR) : サーバー名 – \$(SVRI) : サーバー・インデックス – \$(SPRI) : 一意のプロセス・インデックス – \$(SPRMIN) : サーバー・セクションのMINフィールド – \$(SPRMAX) : サーバー・セクションのMAXフィールド – \$(SPRN) : サーバー・プロセスのシーケンシャル番号 (0 ~) – \$(SPRMAX)) \$(DATE) : MMDDYYYY形式のサーバーの開始日 – \$(TIME) : HHMMSS形式のサーバーの開始時間 – \$(PID) : サーバー・プロセスID
--	---

TMAX01018 %s:[%s] called! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d] [info %x]

区分	INFO
説明	TuxedoゲートウェイからTPCALLが呼び出されました。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はサービス名、3番目の引数はxid、4番目の引数はCLH番号、5番目の引数はRGW番号、6番目の引数はシーケンス番号です

TMAX01019 %s: service success! [channel %d:%d] [info %x]

区分	INFO
説明	Tuxedoゲートウェイにtpreturnメッセージが受信されました。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はclh番号、3番目の引数はRGW番号、4番目の引数はシーケンス番号です

TMAX01020 %s: service fail! [errno %d:%d] [channel %d:%d] [info %x]

区分	INFO
----	------

説明	サービスの失敗応答が受信されました。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はユーザー・リターンコード、3番目の引数はエラー番号、4番目の引数はCLH番号、5番目の引数はRGW番号、6番目の引数はシーケンス番号です
対応方法	tuxgwが呼び出すサービスの応答状態をチェックします

TMAX01021 %s: prepare send! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d]

区分	INFO
説明	XA_PREPARE要求メッセージです。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号です

TMAX01022 %s: commit send! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d] [info %d]

区分	INFO
説明	XA_COMMIT要求です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号、5番目の引数はメッセージ・タイプです

TMAX01023 %s: rollback send! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d] [info %d]

区分	INFO
説明	XA_ROLLBACK要求です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号、5番目の引数はメッセージ・タイプです

TMAX01024 %s: prepare recv! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d]

区分	INFO
説明	XA_PREPAREの正常応答です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号です

TMAX01025 %s: prepare fail! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d]

区分	INFO
説明	XA_PREPAREの失敗応答です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号です
対応方法	XAリソースの状態をチェックします

TMAX01026 %s: commit recv! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d] [info %d]

区分	INFO
説明	XA_COMMITの正常応答です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号、5番目の引数はメッセージ・タイプです

TMAX01027 %s: commit fail! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d] [info %d]

区分	INFO
説明	XA_COMMITの失敗応答です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号、5番目の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	システム・メッセージおよび呼び出し元のXAの状態をチェックして原因を把握します

TMAX01028 %s: rollback recv! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d] [info %d]

区分	INFO
説明	XA_ROLLBACKの正常応答です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号、5番目の引数はメッセージ・タイプです

TMAX01029 %s: rollback fail! [xid %d:%d:%d] [channel %d:%d] [info %d]

区分	INFO
----	------

説明	XA_ROLLBACKの正常応答です。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はxid、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号、5番目の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	システム・メッセージおよび呼び出し元のXAの状態をチェックして原因を把握します

TMAX01030 %s: Invalid msgtype %d [channel %d:%d]

区分	INFO
説明	不明なメッセージ・タイプです。最初の引数はINまたはOUT、2番目の引数はメッセージ・タイプ、3番目の引数はCLH番号、4番目の引数はRGW番号です
対応方法	デバッグ・ライブラリーを適用してエラー・メッセージを確認します

TMAX01031 xid[%d:%d:%d] remove pending in list

区分	INFO
説明	ペンディング・トランザクションをタイムアウト後に削除します。最初の引数はxidです

TMAX01032 xid[%d:%d:%d] remove pending out list

区分	INFO
説明	ペンディング・トランザクションをタイムアウト後に削除します。最初の引数はxidです

TMAX01033 invalid user log file path %s

区分	ERROR
説明	ユーザー・ログ設定ファイルのオープンに失敗しました。最初の引数はファイル・パスです
対応方法	ファイル・パスおよび権限を確認します

TMAX01034 invalid user log file format %s

区分	ERROR
説明	ユーザー・ログ・ファイルの解析に失敗しました。最初の引数は解析に失敗したラインです
対応方法	ユーザー・ログ・ファイルの形式を確認します

TMAX01035 failed to check rgw alive: fail memory allocation

区分	ERROR
説明	メモリー不足により、リモートの死活監視に失敗しました
対応方法	システム・リソースの状況を確認します

TMAX01037 Invalid opcode or msgtype %d

区分	ERROR
説明	Tuxedoから不明なメッセージ・タイプを受信しました
対応方法	Tuxedoの設定ガイドを確認します

TMAX01038 Protocol error:

区分	ERROR、FATAL
説明	Tuxedoから受信したメッセージの解析に失敗しました
対応方法	Tuxedoの設定ガイドを確認します

TMAX01039 Error reply from remote gateway :

区分	INFO
説明	Tuxedoから失敗応答が受信されました
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01041 failed to get tuxedo domain message

区分	ERROR
説明	Tuxedoから受信したメッセージからドメイン情報の読み取りに失敗しました
対応方法	設定を確認します

TMAX01042 failed to get tuxedo transaction message

区分	ERROR
----	-------

説明	Tuxedoから受信したメッセージのトランザクション情報の確認に失敗しました
対応方法	設定を確認します

TMAX01043 %s Gateway (%d.%d.%d) Started!

区分	INFO
説明	ENTERAゲートウェイが起動しました。最初の引数はENTERA、2番目の引数はバージョン情報です

TMAX01045 fail to get pending list

区分	ERROR
説明	ペンディング・トランザクションの確認に失敗しました
対応方法	TLMが正常に起動しているか確認します

TMAX01046 gw [%s] boot start..

区分	INFO
説明	Tuxedoゲートウェイが起動しました。最初の引数はゲートウェイの名前です

TMAX01047 server abnormally closed : %s, pid = %d

区分	ERROR
説明	サーバー・プロセス(svr)がサービス(svc)を処理中に異常終了しました
対応方法	エラーに関するサービス・ルーチンの記録を確認します。関係のあるライブラリーに正しく関連付けられるのか確認します

TMAX01048 server abnormally closed : unknown

区分	ERROR
説明	サーバーが異常終了しました
対応方法	システム・ログから問題のあるプロセスを確認します

TMAX01049 failed to add server processes : too many FD open %d

区分	ERROR
説明	FD_SETSIZEがシステムでサポートできる範囲を超えました
対応方法	</usr/include/bits/types.h>を参照し、弊社のテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX01050 failed to add server processes. No available slot : %d

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンに新しいサーバー・プロセスを登録中にエラーが発生しました
対応方法	起動したプロセスの数が、サーバー・プロセスのMAX値を超えたときに発生する場合があります

TMAX01051 tproc is closed before writing data: data dropped

区分	ERROR
説明	Tmaxエンジンがサーバー・プロセスにメッセージを送信中に関連するサーバー・プロセスが異常終了しました
対応方法	1) 関連するサーバー・プロセスが応答を待たずに異常終了しました 2) サーバー・アプリケーション・コードを確認します UNIXドメイン・ソケットとの接続に失敗した可能性があります。システム管理者にお問い合わせください

TMAX01052 trying to write to tproc is blocked: tproc (%s) closed and data dropped

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットがブロックされたため、クライアントにメッセージを送信できませんでした。関連した接続が終了され、メッセージの再送信回数がTmaxエンジン内で設定された制限を超えたため、メッセージは廃棄されます

対応方法	サーバーが異常終了したのか確認します。異常終了と確認されたら、接続の切断時に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、Tmaxプロセスとサーバー・プロセスの間のUNIXドメイン・ソケットの接続に失敗した場合なので、システム管理者にお問い合わせください
-------------	---

TMAX01054 node closed while sending data

区分	ERROR
説明	ゲートウェイとTCP/IPソケットの接続が切断されたため、リモート・ゲートウェイにメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモート・ノードが異常終了したか、ネットワーク・エラーが発生しました。リモート・ノード・プロセスが異常終了した場合は、出力エラー・メッセージを確認します。それ以外は、ネットワークの状態を確認します

TMAX01055 node is closed before writing data: data dropped

区分	ERROR
説明	リモート・ノードが終了されたため、メッセージを送信できず削除しました
対応方法	リモート・ノードの状態を確認します

TMAX01056 trying to write to node is blocked: node closed and data dropped

区分	ERROR
説明	TCP/IPソケットがブロックされたため、リモート・ノードにメッセージを送信できませんでした。関連の接続が終了され、メッセージの再送信回数がTmaxエンジン内で設定された制限を超えたため、該当するメッセージは廃棄されます
対応方法	リモート・ノードのプロセスが異常終了した場合は、接続の切断時に出力されたエラー・メッセージを参照します。それ以外は、ネットワーク・エラーである可能性があるため、システム管理者にお問い合わせください

TMAX01058 node is closed : %d %s %s

区分	INFO
説明	ノード(nodename)との接続が終了しました

対応方法	tmconfigファイルが破損していないか確認します。環境ファイルのコンパイルを確認します
------	---

TMAX01059 register request from server(%s) error: NO_SLOT_AVAILABLE

区分	ERROR
説明	TMMが受信したレジスター要求メッセージにエラーが発生しました
対応方法	<p>メッセージは以下のとおりです</p> <ul style="list-style-type: none"> – MAX_CLH_REACHED: CLHプロセスの数が環境ファイルに設定されたMAXCLHに達したため、これ以上のCLHプロセスを作成することができません。より多くのCLHプロセスが必要な場合は、MAXCLH値を増やします – MAX_TMS_REACHED: TMSプロセスの数が環境ファイルで設定されたMAXTMSに達したため、これ以上のTMSプロセスを作成することができません。より多くのTMSプロセスが必要な場合は、MAXTMS値を増やします – MAX_SPR_REACHED: サーバー・プロセスの数が環境ファイルに設定された最大値に達したため、これ以上のサーバー・プロセスを作成することができません。より多くのサーバー・プロセスが必要な場合は、最大値を増やします – SVR_NOT_IN_CONFIG: 要求されたサーバー名が環境ファイルに存在していません – ADM_MAIN_STARTED: メイン・モードのtmadminを1つ以上作成することができません – MAX_ADM_REACHED: メイン・モードとサブ・モードのtmadminプロセスの数が範囲を超えています – ALREADY_TMM_REGISTERED: tmbootとtmdownプロセスが既に実行中であるため、これ以上作成することができません

TMAX01060 register request from server(%s) error: SVR_NOT_IN_CONFIG

区分	ERROR
説明	接続するサーバー名が環境設定ファイルに存在していません
対応方法	設定を確認します

TMAX01062 register request from server(%s) error: SVR_DOWN_REQUESTED

区分	ERROR
説明	tmdownによってサーバーが終了中であるため、新しい接続を許可しません。最初の引数は接続するサーバーの名前です
対応方法	tmdownが終了した後、tmbootで起動します

TMAX01063 node is found dead : %s

区分	ERROR
説明	EXTSVRタイプのプロセスとの接続が切断されました
対応方法	EXTSVRタイプのプロセスが正常に動作するかどうか、また、ファイアウォールによって外部接続が強制的に終了されていないか確認します

TMAX01064 extsvr is found dead : %d

区分	ERROR
説明	外部サーバーの死活監視のタイムアウトが発生したため、接続を終了します
対応方法	外部サーバーの状態やファイアウォールを確認します

TMAX01065 exttms is found dead : %d

区分	ERROR
説明	外部TMSの死活監視時のタイムアウトが発生したため、接続を終了します。最初の引数はfdです
対応方法	外部TMSの状態やファイアウォールを確認します

TMAX01073 license check error

区分	FATAL
説明	ライセンスの認証に失敗しました
対応方法	ライセンスの取得またはアップグレードが必要です。弊社にお問い合わせください

TMAX01074 configuration loading error

区分	ERROR、FATAL
説明	Tmaxシステム環境ファイルをPATHDIRにコピーできませんでした
対応方法	Tmaxシステム環境ファイルにPATHDIRが正しく指定されているかどうか、また、PATHDIRに書き込みできるかどうかを確認します。確認した後、コマンドを再実行します

TMAX01076 Engine version mis-match (%x:%x)

区分	FATAL
説明	Tmaxのバージョンと環境設定をコンパイルしたバージョンが一致しないため、TMMの起動に失敗しました。最初の引数はTMMのバージョン、2番目の引数は環境設定ファイルのバージョンです
対応方法	Tmaxが正常にインストールされているか確認します

TMAX01079 magic error in config file

区分	FATAL
説明	バイナリ環境ファイルが破損しています
対応方法	cflユーティリティを使用してバイナリ環境ファイルを再作成します

TMAX01081 %s (%s) is restarted the %dth time (MAXRSTART = %d)

区分	INFO
説明	プロセスが再起動されました。最初の引数はタイプ、2番目の引数は名前、3番目の引数は再起動の回数です

TMAX01082 no such system svc (%s)

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバーがサービスを登録しようとしたが、そのサービスが環境ファイルに存在していません
対応方法	cflとgstの後、アプリケーション・サーバーを再コンパイルします

TMAX01083 closing logs

区分	INFO
説明	TMMがtmdownを使ってログ・ファイルを終了しました
対応方法	cflとgstの後、アプリケーション・サーバーを再コンパイルします

TMAX01084 without node registration, cannot process message : %d %d

区分	ERROR
説明	登録されていないノードが要求メッセージを送信しました
対応方法	ドメインのすべてのノードは、Tmaxのバージョンが同じである必要があります

TMAX01085 message from unexpected node: nodeno = %d, msgtype = %d

区分	ERROR
説明	正しくないノードからメッセージが受信されました。最初の引数は接続するノードの番号です
対応方法	接続するノードのマルチ・ノード設定を確認します

TMAX01086 possible network layer malfunction, Resetting the network.

区分	ERROR
説明	ネットワークの競合が発生しており、Tmaxがそのエラーを修復しようとしています
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX01089 svr (%s) started for backup

区分	INFO
説明	メイン・ノードが異常終了したため、バックアップに設定したサーバーが開始されました

TMAX01090 tms (%s) started for backup

区分	INFO
説明	メイン・ノードが異常終了したため、バックアップに設定したTMSが開始されました

TMAX01091 your license does not support %s

区分	ERROR
説明	MODULE_NAMEの使用権限がありません
対応方法	ライセンスをアップグレードしてください

TMAX01092 your license does not support %s for %s(%s)

区分	ERROR
説明	ライセンス問題により、当該プロセスは起動できません。最初の引数はライセンス・タイプ、2番目の引数は種類、3番目の引数はサーバー名です
対応方法	発行されたライセンスを確認します

TMAX01093 cannot find node name: %s in config.

区分	FATAL
説明	当該ノード(node_name)の情報がバイナリ構成ファイルに含まれていません
対応方法	環境ファイルでノード名を確認します

TMAX01094 node %d is closed while processing request

区分	ERROR
説明	他のノードとの接続が終了しました
対応方法	ノード同士の通信状態を確認します

TMAX01095 node add error

区分	ERROR
----	-------

説明	既に登録済みのノードを再登録した場合です
対応方法	ドメインの構成を確認します。複数のドメインがネットワーク上に存在している場合、ドメインの構成エラーは他のドメインに影響を与える可能性があります

TMAX01096 clh add error

区分	ERROR
説明	設定値より多くのCLHを登録した場合です
対応方法	環境ファイルを確認して、バイナリ設定ファイルを再作成します

TMAX01097 RQ name error : %s

区分	ERROR
説明	設定されていないRQSを登録した場合です
対応方法	tmboot後にバイナリ環境ファイルが変更されないようにします

TMAX01098 RQ is already added: %s

区分	ERROR
説明	設定されていないRQSを登録した場合です
対応方法	tmboot後にバイナリ環境ファイルが変更されないようにします

TMAX01099 GW name error: %s

区分	ERROR
説明	設定されていないGATEWAYを登録した場合です
対応方法	tmboot後にバイナリ環境ファイルが変更されないようにします

TMAX01100 GW add error : %s

区分	ERROR
説明	設定値より多くのTMSを登録した場合です
対応方法	tmboot後にバイナリ環境ファイルが変更されないようにします

TMAX01101 tmsname error: %s

区分	ERROR
説明	設定値より多くのTMSを登録した場合です
対応方法	tmboot後にバイナリ環境ファイルが変更されないようにします

TMAX01102 TMS add error: not enough space

区分	ERROR
説明	設定値より多くのTMSを登録した場合です
対応方法	tmboot後にバイナリ環境ファイルが変更されないようにします

TMAX01103 node register (nodeno = %d) failed

区分	ERROR
説明	ノード(nodeid)への登録に失敗しました
対応方法	ノードのTmaxエンジンとネットワークの状態を確認します

TMAX01104 rout offset is different from previous one: new = %d, old = %d

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバーがDDRルートのために、他のルーティング・フィールドを提供しました
対応方法	アプリケーション・サーバーは、同じFDLまたはSDLファイルを持つようにコンパイルされる必要があります

TMAX01105 register error : type = %s, errno = %s

区分	ERROR
説明	サーバーが登録を処理中にエラーが発生しました
対応方法	1) タイプは、以下のいずれかです – CLL:1

	<ul style="list-style-type: none"> – CLH:2 – CAS:3 – SVR:4 – TMS:5 – ADM:7 – BOOT:8 – DOWN:9 – GATEWAY/TCPGW:17 <p>2) エラー番号は、以下のいずれかです</p> <ul style="list-style-type: none"> – 102:無効なサーバーから登録要求が受信されました – 122、123、124、125:サーバーの最大数は、既に登録されています – 131:1つのサーバー・タイプのインスタンスのみ登録することができます – 132:環境ファイルに存在しないサーバーを登録した場合です – 141:1つのマスターtadminのみ同時に起動することができます
--	---

TMAX01106 register error : type = %d, errno = %s

区分	ERROR
説明	サーバーが不明なタイプで接続しようとしたため失敗しました。最初の引数はタイプ、2番目の引数はエラー番号です
対応方法	接続するサーバーのタイプを確認します

TMAX01107 DDR offset is tried for no DDR server.

区分	ERROR
説明	DDRを使用するために、設定されていないアプリケーション・サーバーがDDR情報を登録した場合です
対応方法	環境設定ファイルとアプリケーションの間の一貫性を確認します

TMAX01110 duplicate channel found for node %d

区分	WARNING
説明	Tmaxシステム環境ファイルをPATHDIRにコピーできませんでした
対応方法	Tmaxシステム環境ファイルにPATHDIRが正しく指定されているかどうか、また、PATHDIRに書き込みできるかどうかを確認します。確認した後、コマンドを再実行します

TMAX01111 not support for %d

区分	ERROR
説明	チャネルが有効であるためスケジュールすることができるというメッセージを、ゲートウェイあるいはTmaxサーバー以外のサーバーに送信しました。最初の引数はタイプです
対応方法	該当するサーバーを確認します

TMAX01112 tmstype error: %d

区分	ERROR
説明	外部TMSが接続しようとする際、設定したサーバー・グループのタイプが外部サーバーでないため、失敗しました
対応方法	設定でサーバー・グループのタイプを変更します

TMAX01113 svr (%s) booting time (%d) is over: %d %d

区分	WARNING
説明	TMMがサーバーを起動したが、接続待機時間を過ぎても接続できませんでした。最初の引数はサーバー名、2番目の引数は接続待機時間、3番目の引数は現在のサーバー数、4番目の引数は起動中のサーバー数です
対応方法	システム・リソースの状態を確認するか、接続に失敗したサーバーが正常にビルドされているのか確認します

TMAX01114 svr (%s) booting time (%d) is over: pid (%ld)

区分	ERROR
説明	TMMがサーバーを起動したが、接続待機時間を過ぎても接続できませんでした。最初の引数はサーバー名、2番目の引数は接続待機時間、3番目の引数はPIDです

対応方法	pidを確認して状態をチェックします
------	--------------------

TMAX01115 %s MAXRSTART reached: %s

区分	INFO
説明	アプリケーション・サーバーがMAXRSTARTの分だけ再起動されました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムのエラーを修正します

TMAX01116 %s is added to the fork list and will be processed later : %d

区分	INFO
説明	システムへの負荷を解消するため、アプリケーション・サーバーが同時に起動するのを防ぎます。分岐リスト(fork list)に追加し、後で起動されるようにします
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムのエラーを修正します

TMAX01117 %s failed to add to the fork list

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバーを分岐リストに追加できませんでした
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムのエラーを修正します

TMAX01118 %s (pid = %d) failed to add to the forked list

区分	ERROR
説明	アプリケーション・サーバー(該当pid)を分岐リストに追加できませんでした
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムのエラーを修正します

TMAX01119 %s (%s) is started due to ASQCOUNT, pid = %d

区分	INFO
説明	ASQCOUNTにより、サーバー(該当pid)が追加起動されました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムのエラーを修正します

TMAX01120 %s option [-%c] set to %s

区分	INFO
説明	setコマンドを正常に実行しました。最初の引数はTMM、2番目の引数はオプション、3番目の引数は値です

TMAX01121 failed to change %s option [-%c] to %s

区分	ERROR
説明	setコマンドの実行に失敗しました。最初の引数はTMM、2番目の引数はオプション、3番目の引数は値です
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01122 connection request from other node was closed while tmdown

区分	WARNING
説明	接続しようとしたノードがtmdownを実行中であったため、ノード同士の接続要求が失敗しました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムのエラーを修正します

TMAX01123 TMS (%s) for SVG (%s) registered, pid = %d

区分	INFO
説明	TMSが正常に接続しました。最初の引数はTMSの名前、2番目の引数はサーバー・グループの名前です

TMAX01124 RQS (%s) registered, " "svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	RQSが正常に接続しました。最初の引数はsvri、2番目の引数はspri、3番目の引数はpidです

TMAX01125 HMS (%s) registered, " "svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	HMSが正常に接続しました。最初の引数はsvri、2番目の引数はspri、3番目の引数はpidです

TMAX01126 GW (%s) registered, " "svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	ゲートウェイが正常に接続しました。最初の引数はsvri、2番目の引数はspri、3番目の引数はpidです

TMAX01127 SVR (%s) registered, " "svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	サーバーが正常に接続しました。最初の引数はsvri、2番目の引数はspri、3番目の引数はpidです

TMAX01128 TMBOOT registered, pid = %d (%s)

区分	INFO
説明	tmbootがTMMIに接続しました。最初の引数はpid、2番目の引数はユーザーが入力したコマンドです

TMAX01129 TMDOWN registered, pid = %d (%s)

区分	INFO
説明	tmdownがTMMIに接続しました。最初の引数はpid、2番目の引数はユーザーが入力したコマンドです

TMAX01130 SVR (%s) unregistered, svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	サーバー・プロセスがのTMM接続が終了しました。最初の引数はサーバー名、2番目の引数はsvri、3番目の引数はspriです

TMAX01131 TMS (%s) for SVG (%s) unregistered, pid = %d

区分	INFO
説明	TMSプロセスのTMM接続が終了しました。最初の引数はTMSの名前、2番目の引数はサーバー・グループの名前、3番目の引数はpidです

TMAX01132 RQS (%s) unregistered, " "svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	RQSプロセスのTMM接続が終了しました。最初の引数はTMSの名前、2番目の引数はサーバー・グループの名前、3番目の引数はpidです

TMAX01133 HMS (%s) unregistered, " "svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	HMSプロセスのTMM接続が終了しました。最初の引数はTMSの名前、2番目の引数はサーバー・グループの名前、3番目の引数はpidです

TMAX01134 GW (%s) unregistered, svri = %d, spri = %d, pid = %d

区分	INFO
説明	ゲートウェイ・プロセスのTMM接続が終了しました。最初の引数はTMSの名前、2番目の引数はサーバー・グループの名前、3番目の引数はpidです

TMAX01135 TMBOOT unregistered, pid = %d

区分	INFO
説明	tmbootプロセスのTMM接続が終了しました。最初の引数はpidです

TMAX01136 TMDOWN unregistered, pid = %d

区分	INFO
説明	tmdownプロセスのTMM接続が終了しました。最初の引数はpidです

TMAX01137 tmax down process with (-i) started

区分	INFO
説明	tmdownプロセスが-iオプションでTMMに接続しました

TMAX01138 tmax down process started

区分	INFO
説明	tmdownプロセスがTMMに接続しました

TMAX01139 started

区分	INFO
説明	TMMが基本的な処理を正常に実行して開始されました

TMAX01140 fail reg svc (%s, %d, %d, %d) not equal svri(%d)

区分	ERROR
説明	正しくないsvri値であるため、サービスの登録に失敗しました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムのエラーを修正します

TMAX01141 cmdline error

区分	ERROR
説明	Tmaxシステムの内部的なプロセスの起動に失敗しました
対応方法	Tmaxシステム環境とプロセスを再度チェックします

TMAX01142 IpEnv error

区分	ERROR
説明	システムから環境変数ブロックを取得できませんでした(windows)
対応方法	システム環境をチェックします

TMAX01143 OpenProcess error: %d

区分	ERROR
説明	プロセスを終了するためのプロセス・ハンドルをシステムから取得することができませんでした(windows)
対応方法	出力される詳細エラーを参考にして、コマンドを再実行します

TMAX01144 error returned from CLH for SHMCHANGE_REQUEST

区分	ERROR
説明	Tmaxシステムの内部でtmadmin/cfgaddコマンドの実行が失敗しました
対応方法	Tmaxシステム環境とシステム・プロセスを再度チェックし、コマンドを再実行します

TMAX01145 CLH connection closed : %d

区分	ERROR
説明	tmdownlによってCLH接続が終了されました
対応方法	Tmaxシステム環境とシステム・プロセスを再度チェックし、コマンドを再実行します

TMAX01146 TMM connection closed : %d

区分	INFO
説明	TMMの接続がtmdownによって終了されました
対応方法	Tmaxシステム環境とシステム・プロセスを再度チェックし、コマンドを再実行します

TMAX01149 failed to register to CLH

区分	ERROR、FATAL
説明	CLH接続に失敗しました
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01150 failed to register to CLH : %d

区分	ERROR
説明	CLHソケット接続は成功したが、認証メッセージの送信や応答に失敗しました。最初のインデックスはCLH番号です
対応方法	システム・エラーコードおよびログから原因を確認します

TMAX01152 tx_open error : %s

区分	ERROR
説明	tx_open中にエラーが発生しました
対応方法	tx_errnoメッセージの値を参照します

TMAX01153 tx_close error : %s

区分	ERROR
説明	tx_open中にエラーが発生しました
対応方法	tx_errnoメッセージの値を参照します

TMAX01154 no xa routine is setup

区分	FATAL
説明	起動されたTMSがデータベースと接続することができないため、XAに関連するデータベースAPIルーチンを設定することができません
対応方法	1) 環境ファイルのSVRGROUPセクションにOPENINFO項目とデータベース接続情報が正しく設定されているかどうか確認します 2) XAに関連するデータベース・ライブラリーが正しくリンクされているかどうか確認します。リンクされていない場合は、データベースのインストールを再度チェックしてください

TMAX01155 xa_open error

区分	ERROR
説明	データベースにtx_openを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	OPENINFO項目が環境ファイルのSVRGROUPセクションに正しく記述されているのか確認します。特に、OPENINFOに指定したユーザーIDとパスワードが正しいのかを確認します

TMAX01162 xa_recover error : %d

区分	ERROR
説明	2相コミットのため、データベースにxa_recoverを実行した結果、エラーが発生しました
対応方法	xa_recoverはデータベースが提供する関数です。データベース・エンジンが正常に起動しているか確認します

TMAX01167 failed to register to TMM

区分	FATAL
説明	TMMでTMSプロセスを登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの構成とバイナリ環境ファイルを一致させます

TMAX01170 transaction recovery failure

区分	ERROR
説明	xa_recoverに失敗しました
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01171 transaction recovery : %x-%x-%x %s %d

区分	INFO、WARNING
説明	リカバリー過程でトランザクションがコミットまたはロールバックを実行しました。最初の引数はxid、2番目の引数はコミットまたはロールバック、3番目の引数はXA実行の戻り値です

TMAX01172 failed to get transaction decision : nodeno = %d, clhno = %d

区分	ERROR
説明	リカバリーに失敗しました。最初の引数はノード番号、2番目の引数はCLH番号です
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01173 transaction processing error : %x-%x-%x %s %d

区分	ERROR
説明	XAオペレーションが失敗しました。最初の引数はxid、2番目の引数はコミットまたはロールバック、3番目の引数は戻り値です
対応方法	戻り値から原因を確認します

TMAX01174 %dth working thread create error : %d

区分	FATAL、ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX01175 %dth working thread cancel error : %d

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの取り消しに失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX01176 %dth working thread cancel error :

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの取り消しに失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX01177 %dth working thread join error : %d

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの結合に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX01178 invalid a working thread index : %d

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの正しくないインデックスが割り当てられました
対応方法	Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにお問い合わせください

TMAX01179 %dth working thread sigmask error : %d

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドのシグナル・マスクングに失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを参照します

TMAX01180 %dth working thread internal error :

区分	ERROR
----	-------

説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッド内部エラーが発生しました
対応方法	システム・リソースを確認してから、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供し、お問い合わせください

TMAX01181 %dth working thread request enqueue error : %d

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの要求をキューにエンキューできませんでした
対応方法	システム・リソースを確認してから、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供し、お問い合わせください

TMAX01182 %dth working thread request dequeue error : %d

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの要求をキューからデキューできませんでした
対応方法	システム・リソースを確認してから、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供し、お問い合わせください

TMAX01183 %dth working thread invalid handle : %d

区分	ERROR
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドのハンドルが破損されました
対応方法	カーネル・スレッドが異常状態なので、TMSを再起動します

TMAX01184 working threads init error: %d

区分	FATAL
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドの初期化に失敗しました
対応方法	システム・リソースを確認した後、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供し、お問い合わせください

TMAX01185 %dth working thread request error: %d

区分	FATAL
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドへの要求に失敗しました
対応方法	システム・リソースを確認した後、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供し、お問い合わせください

TMAX01186 %dth working thread reply error: %d

区分	FATAL
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッドへの応答に失敗しました
対応方法	システム・リソースを確認した後、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供し、お問い合わせください

TMAX01187 threads pool init error

区分	FATAL
説明	マルチ・スレッドTMSでワーキング・スレッド・プールの初期化に失敗しました
対応方法	システム・リソースを確認した後、Tmaxシステムのテクニカル・サポート・チームにエラー・メッセージを提供し、お問い合わせください

TMAX01188 tmstype mismatch

区分	ERROR
説明	リンクしたライブラリーと環境ファイルに設定したタイプが一致しません
対応方法	環境ファイルに設定したタイプを確認した後、再設定します

TMAX01196 Fail create wsdl file: %s

区分	ERROR
説明	WSDLファイルの作成に失敗しました。指定したパスにFilenameファイルを作成することができません
対応方法	ファイル名とアクセス権限を確認します

TMAX01197 Fail write wsdl file: [%s]

区分	ERROR
説明	WSDLファイルにデータを保存できませんでした
対応方法	ディスクの空き容量を確認します

TMAX01198 Fail get service data from metadata: [%s]

区分	ERROR
説明	Webサービス・ゲートウェイで外部に提供するために設定したサービス情報バイナリ・ファイルの中に、該当するサービス名が存在していません
対応方法	サービス名が正しいのか確認します。サービス名に該当する情報をサービス情報バイナリ・ファイルに入力します(サービス情報ファイルの作成→tmmbfgen -iを使ってサービス情報バイナリに追加)

TMAX01199 Unkown buffer type: [%d]

区分	ERROR
説明	xwsdlgenの実行中にエラーが発生しました。設定にバッファ・タイプがSTRING、CARRAY、STRUCT、FIELD以外の値が存在するため発生した問題です
対応方法	設定ファイルで正しくないタイプのバッファを修正します

TMAX01200 Can't find = in restriction[%s]

区分	ERROR
説明	Webサービス情報ファイルで、RestrictionString項目の等号(=)が正しくない場合です
対応方法	Webサービス情報ファイルのREQUEST、RESPONSEセクションのrestriction属性を以下の形式で設定します <pre>element_name="value", element_name="value",...</pre> RestrictionString項目の等号(=)が正しくない箇所を修正します

TMAX01201 Can't find keyword[%s] in restriction

区分	ERROR
説明	Webサービス情報ファイルのrestriction属性の値のkeyword項目は処理できません
対応方法	restriction属性の値に使用できるキーワードは、length、minLength、maxLength、enumeration、pattern、minExclusive、maxExclusive、minInclusive、maxInclusive、totalDigit、fractionDigitsです。これらを確認してから修正します

TMAX01202 Can't find value start position in restriction: [%s]

区分	ERROR
説明	Webサービス情報ファイルのrestriction属性の値RestrictionStringのうち、element_name="value"の形式で"value"項目の開始を示す二重引用符(")が見つからず発生したエラーです
対応方法	element_name="value"形式を適用してrestriction項目を修正します

TMAX01203 Can't find value end position in restriction: [%s]

区分	ERROR
説明	Webサービス情報ファイルのrestriction属性の値RestrictionStringのうち、element_name="value"の形式で"value"項目の開始を示す二重引用符(")が見つからず発生したエラーです
対応方法	element_name="value"形式を適用してrestriction項目を修正します

TMAX01204 Couldn't allocate memory for parser

区分	ERROR
説明	Webサービス設定ファイルの読み取り中、メモリー不足によって発生するエラーです
対応方法	システムのリソースをチェックして、十分なリソースを確保します

TMAX01205 Fail open WebService Gateway configuration file : %s

区分	ERROR
----	-------

説明	Webサービス・ゲートウェイの設定ファイルFileNameをオープンすることができませんでした
対応方法	ファイル・パスFileNameとアクセス権限を確認します

TMAX01206 Fail read WebService Gateway configuration file : %d

区分	ERROR
説明	Webサービス・ゲートウェイの設定ファイルの内容を正確なサイズで読み込むことができません
対応方法	ファイルのサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX01207 Parse error at line %d:%s

区分	ERROR
説明	Webサービス・ゲートウェイの設定ファイルを読み取り中にLineNumberでエラーが発生しました
対応方法	ErrorStringを確認し、Webサービス・ゲートウェイの設定ファイルを修正します

TMAX01208 Fail Open meta data binary file : %s

区分	ERROR
説明	サービス情報バイナリ・ファイルのFileNameをオープンすることができませんでした
対応方法	ファイル・パスFileNameとアクセス権限を確認します

TMAX01209 Fail Read service size of meta data binary file : %d

区分	ERROR
説明	サービス情報バイナリ・ファイルから保存されたサービスの数を読み取ることができませんでした
対応方法	ファイルのサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX01210 Fail Read service of meta data binary file : %d

区分	ERROR
説明	サービス情報バイナリ・ファイルを正確なサイズで読み込むことができません。保存されたサービスの数やサービス情報の読み取りに失敗しました
対応方法	ファイルのサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX01211 Fail Read parameters of meta data binary file : %d

区分	ERROR
説明	サービス情報バイナリ・ファイルを正確なサイズで読み込むことができません。パラメータ情報の読み取りに失敗しました
対応方法	ファイルのサイズを確認します。戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX01212 Fail Read meta data binary file because invalid magic

区分	ERROR
説明	サービス情報バイナリ・ファイルのバージョン情報が、現在使用しているモジュールで処理できるバージョンではありません
対応方法	新しいバージョンで作成したサービス情報のバイナリ・ファイルを旧バージョンで処理する場合に発生するエラーです。旧バージョンのtmmbfgenでサービス情報のバイナリ・ファイルを作成してください

TMAX01213 Fail open meta data plain text file : %s

区分	ERROR
説明	サービス情報ファイルのFileNameをオープンすることができませんでした
対応方法	ファイル・パスFileNameとアクセス権限を確認します

TMAX01214 Unkown type : %s

区分	ERROR
----	-------

説明	サービス情報ファイルでREQUESTセクションまたはRESPONSEセクションに不明なタイプの値が含まれています
対応方法	サービス情報ファイルのREQUESTまたはRESPONSEセクションのtype属性に使用できる値は、char、short、int、float、double、string、carrayです。これらの中から、いずれかの値を指定します

TMAX01215 Unkown type : %d

区分	ERROR
説明	untmmbfgenを実行する際、不明のパラメータ・タイプがメタ・データに保存されている場合に発生します
対応方法	tmmmbfgenで作成されたメタ・ファイルが正しくないか、バージョンが正しくない場合に発生するので、メタ・ファイルを再作成します

TMAX01216 Unkown type : %s

区分	ERROR
説明	サービス情報ファイルで、SERVICEセクションのintypeとouttpeの属性値に不明な値が含まれています
対応方法	intypeとouttpeの値は、STRING、STRUCT、FDL、CARRAY、char、short、int、float、doubleです。これらの中から、いずれかの値を指定します

TMAX01217 Fail add field because have %d para.

区分	ERROR
説明	サービス情報ファイルのSERVICEセクションのintypeとouttpe属性の値にchar、short、int、float、doubleが含まれており、REQUEST、REQUEST、RESPONSEセクションにパラメータが1つ以上定義されています
対応方法	サービス情報ファイルで1つ以上定義した部分を1つのみ定義してください

TMAX01218 can't find struct : %s,%s

区分	WARNING
説明	サービス情報ファイルのサービスServiceNameで使用する構造体StructNameがSDLファイルから見つかりません

対応方法	環境設定値SDLFILEに設定したSDLファイルのどこにも構造体StructNameが存在していないため発生した警告です。運用時に問題が生じる可能性があるため、必ずSDLファイルに定義してください
-------------	--

TMAX01219 different field cnt of struct : %s,%s

区分	WARNING
説明	サービス情報ファイルのサービスServiceNameで使用するStructNameを定義したパラメータの数とSDLファイルで参照した構造体のフィールド数が一致しません
対応方法	環境設定値SDLFILEに設定したSDLファイルのStructNameと、サービス情報ファイルに設定した構造体が一致しなかったため発生した警告です。運用時に問題が生じる可能性があるため、必ずSDLファイルとサービス情報ファイルが一致するように定義してください

TMAX01220 field [%s] of struct [%s] can't match type : %s

区分	WARNING
説明	サービス情報ファイルのサービスServiceNameで使用するStructNameのパラメータFieldNameが、SDLファイルで参照した構造体のフィールドFieldNameと互換性のないタイプです
対応方法	環境設定値SDLFILEに設定したSDLファイルのStructNameと、サービス情報ファイルに設定した構造体が一致しなかったため発生した警告です。運用時に問題が生じる可能性があるため、必ずSDLファイルとサービス情報ファイルが一致するように定義してください

TMAX01221 can't find field in fdl file: %s,%s

区分	WARNING
説明	サービス情報ファイルのサービスServiceNameが使用中のパラメータParameterNameがFDLファイルから見つかりません
対応方法	運用時に問題が生じる可能性があるため、必ずFDLファイルとサービス情報ファイルが一致するように定義してください

TMAX01222 field [%s] can't match type of fdl file : %s

区分	WARNING
説明	サービス情報ファイルのサービスServiceNameが使用中のパラメータParameterNameのタイプがFDLファイルで定義されたフィールドParameterNameと互換性がありません

対応方法	運用時に問題が生じる可能性があるので、必ずFDLファイルとサービス情報ファイルが一致するように定義してください
-------------	---

TMAX01223 can't use option '%c' with option '%c'

区分	ERROR
説明	tmmbfgenを実行する際、一緒に使用できないオプションを使用した場合に発生するエラー・メッセージです
対応方法	該当するガイドを確認し、必要なオプションを正しく使用してください

TMAX01224 Fail create meta data plain text file : %s

区分	ERROR
説明	サービス情報ファイルのFileNameを作成できませんでした
対応方法	ファイル・パスFileNameとアクセス権限を確認します

TMAX01225 Fail write data to meta data plain text file : %s

区分	ERROR
説明	サービス情報ファイルに指定されたデータを保存できませんでした
対応方法	ディスクの空き容量を確認します

TMAX01226 Fail create meta data file : %s

区分	ERROR
説明	サービス情報バイナリ・ファイルのFileNameを作成できませんでした。
対応方法	ファイル・パスFileNameとアクセス権限を確認します

TMAX01227 Fail write meta data file : %d

区分	ERROR
説明	サービス情報のバイナリ・ファイルに保存できませんでした
対応方法	戻り値が負数の場合は、システム・エラー・メッセージを確認します

TMAX01228 General Infomation :

区分	ERROR、INFO
説明	Webサービス・ゲートウェイの実行中に必要な情報を出力します
対応方法	該当するガイドを確認し、必要なオプションを正しく使用してください

TMAX01229 insufficient size %d %d

区分	ERROR
説明	SOAP要求の解析中、Tmaxで固定されたサイズの項目に対し、それ以上の値が存在する場合に発生するエラーです
対応方法	max_sizeやreal_sizeのようなサイズ制限項目があるので、サービス名またはフィールド名の長さを確認してください

TMAX01232 set Method fail

区分	ERROR
説明	SOAP要求の解析中に発生したエラーです
対応方法	要求メッセージを確認します

TMAX01234 set Body fail

区分	ERROR
説明	SOAP要求の本体を解析中に発生したエラーです
対応方法	要求メッセージを確認します

TMAX01237 set Envelope fail

区分	ERROR
説明	SOAP要求の解析中に発生したエラーです
対応方法	attribute項目を解析しているか、SOAPのバージョンが正しくない場合に発生するエラーです。SOAP要求メッセージを確認してください

TMAX01238 invalid argument

区分	ERROR,,INFO
説明	Webサービス・ゲートウェイの動作中に発生したエラー・メッセージです
対応方法	メッセージの内容を確認します

TMAX01239 get metainfo fail

区分	ERROR
説明	要求したサービスがメタ・データから見つからない場合に発生するエラーです
対応方法	サービス名が正しいのか確認します

TMAX01240 not support array type buffer %d

区分	ERROR
説明	SOAP要求メッセージがTmaxで変換できませんでした
対応方法	SOAPで作成したメッセージを確認します

TMAX01241 SOAP message create fail

区分	ERROR
説明	SOAP要求への応答メッセージを作成中に発生したエラーです
対応方法	上位のエラー・メッセージを確認します

TMAX01242 get Attribute fail

区分	ERROR
説明	SOAP要求への応答メッセージを作成中に発生したエラーです
対応方法	上位のエラー・メッセージを確認します

TMAX01244 get Method fail

区分	ERROR
----	-------

説明	SOAP要求への応答メッセージを作成中に発生したエラーです
対応方法	wsdlタイプがRPC_ENCODEDの場合にのみ発生するエラーなので、wsが正しく作成されたのか確認します

TMAX01246 get Body fail

区分	ERROR
説明	SOAP要求への応答メッセージを作成中に発生したエラーです
対応方法	サービスで作成する応答メッセージを確認し、連携された上位のエラーを確認します

TMAX01249 get Envelope fail

区分	ERROR
説明	SOAP要求への応答メッセージを作成中に発生したエラーです
対応方法	上位のエラー・メッセージを確認します

TMAX01250 SOAP message parse fail :

区分	ERROR
説明	SOAPクライアントから受信したメッセージの解析中にエラーが発生しました
対応方法	SOAPクライアントで作成したデータのXMLを確認して修正してください

TMAX01251 malloc error: size = %d

区分	ERROR、FATAL
説明	指定サイズのメモリーを割り当てる際、エラーが発生しました。最初の引数はサイズです
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX01252 realloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	指定サイズのメモリーを再度割り当てる際、エラーが発生しました。最初の引数はサイズです

対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します
-------------	---

TMAX01253 server write error

区分	ERROR
説明	サーバーへの書き込みに失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01254 spr index (%d) error for spr_del

区分	ERROR
説明	内部的に管理するsprを削除しようとしたが、正しくないインデックスでした。最初の引数はsprインデックスです
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX01255 SPR queue is NULL

区分	ERROR
説明	sprキューの数は確認されるが、実際にキューにメッセージが存在していません
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01256 internal error: node type is not supported

区分	FATAL
説明	当該ノード・タイプをサポートしていません
対応方法	マニュアルで対応プラットフォームを確認します

TMAX01257 internal error: hostlink configuration is not valid

区分	FATAL
説明	ホスト・リンクの設定が正しくないため、hkhの起動に失敗しました
対応方法	ホスト・リンクの設定を確認します

TMAX01258 General Infomation : >>>> Hostlink HKH(%d.%d) for Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	HKHが起動されました。最初の引数と2番目の引数はバージョンです

TMAX01259 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
説明	TMMから処理できないメッセージが受信されました。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	バージョンが正しいのか確認します

TMAX01260 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	CLHから処理できないメッセージが受信されました。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	バージョンが正しいのか確認します

TMAX01261 invalid msg from SERVER %d

区分	ERROR
説明	サーバから処理できないメッセージ・タイプが受信されました。引数はメッセージ・タイプです
対応方法	バージョンが正しいのか確認します

TMAX01262 server msgs are dequeued: %d

区分	INFO
説明	サーバーとの接続を終了する際、送信メッセージを削除します。引数は削除したメッセージの数です

TMAX01263 register to CLH error

区分	FATAL
----	-------

説明	CLH接続に失敗したため終了します
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01264 HKH server listen error

区分	FATAL
説明	リッスンに失敗しました
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01265 msg is passed to the closed server

区分	ERROR
説明	サーバーが終了したため、メッセージの送信に失敗しました
対応方法	ターゲット・サーバーの状態を確認します

TMAX01266 server process add error: too many FD open %d

区分	ERROR
説明	サーバーが接続されたが、現在使用できるFDを超えたため、接続を終了します。引数はFDです
対応方法	システム・リソースの状況を確認します

TMAX01267 server process add error: "no available slot %d

区分	ERROR
説明	サーバーを追加することができないため、接続を終了します。既に最大数が接続されています。引数はFDです
対応方法	接続するサーバーの状態を確認します

TMAX01268 tmax process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
----	-------

説明	サーバーが終了したため、送信メッセージを削除します
対応方法	ターゲットとなるサーバーの状態を確認します

TMAX01269 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	ソケットへの書き込みを500回以上行ったが失敗したため、メッセージを削除して接続を終了します。引数は対象となるサーバーの名前です
対応方法	ターゲットとなるサーバーの状態を確認します

TMAX01270 hostlink server process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
説明	送信するメッセージがあったが、サーバーとの接続が終了したためメッセージを削除します
対応方法	ターゲット・サーバーの状態を確認します

TMAX01271 trying to send to CLH is blocked

区分	ERROR
説明	CLHにメッセージを送信する際、ソケットへの書き込みを500回行ったが失敗したため、接続を終了します
対応方法	CLHの状態を確認します

TMAX01272 trying to send to SERVER is blocked

区分	ERROR
説明	サーバーにメッセージを送信する際、ソケットへの書き込みを500回行ったが失敗したため、接続を終了します
対応方法	ターゲットとなるサーバーの状態を確認します

TMAX01273 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	ulogファイル(パス)の作成に失敗しました
対応方法	環境設定のログ・ディレクトリーのパスと権限を確認します

TMAX01274 WAS server(%s) portno assumed %d

区分	INFO
説明	WASサーバーのポート番号がゼロ以下に設定されたため、デフォルトのポート番号を使用します。最初の引数はWASサーバー・アドレス、2番目の引数は使用するポート番号です
対応方法	環境設定のポート設定を確認します

TMAX01275 WAS server batch portno1 assumed %d

区分	INFO
説明	WASサーバーのバッチ1のポート番号がゼロ以下に設定されたため、デフォルトのポート番号を使用します。最初の引数はWASサーバー・アドレス、2番目の引数は使用するポート番号です
対応方法	環境設定のポート設定を確認します

TMAX01276 WAS server batch portno2 assumed %d

区分	INFO
説明	WASサーバーのバッチ2のポート番号がゼロ以下に設定されたため、デフォルトのポート番号を使用します。最初の引数はWASサーバー・アドレス、2番目の引数は使用するポート番号です
対応方法	環境設定のポート設定を確認します

TMAX01277 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	指定サイズのメモリーを割り当てる際、エラーが発生しました。最初の引数はサイズです

対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します
-------------	---

TMAX01278 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	指定サイズのメモリーを割り当てる際、エラーが発生しました。最初の引数はサイズです
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX01279 malloc error: size = %d

区分	FATAL
説明	指定サイズのメモリーを割り当てる際、エラーが発生しました。最初の引数はサイズです
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX01280 can't read file: %s

区分	FATAL
説明	X.25チャネルの環境設定ファイルを読み取れませんでした
対応方法	設定ファイルの文法を確認します

TMAX01281 user routine error: init_remote_info

区分	FATAL
説明	ユーザーが作成したinit_remote_info関数でゼロ未満の値を返しました
対応方法	init_remote_info関数でゼロ未満の値を返すケースを確認します

TMAX01282 can't open config file: %s

区分	FATAL
説明	X.25チャネルの環境設定ファイルを読み取れませんでした

対応方法	ファイル・パスと権限を確認します
------	------------------

TMAX01283 not found relay service

区分	ERROR
説明	リレー・サービスが見つかりませんでした
対応方法	設定またはコードを確認します

TMAX01284:node type is not supported

区分	FATAL
説明	当該ノード・タイプをサポートしていません
対応方法	マニュアルで対応プラットフォームを確認します

TMAX01285 listen error

区分	FATAL
説明	TCP/IPソケットの初期化に失敗しました
対応方法	ポート番号が重複していないか確認します。netstatで確認するか、システム管理者にお問い合わせください

TMAX01286 shared memory open error: shmkey = %d, shmsize = %d

区分	ERROR
説明	共有メモリーの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値が重複していないか確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ipcs -mコマンドを使用します

TMAX01287 MONITOR SHMKEY is not set. monitoring disabled

区分	INFO
説明	MONITOR SHMKEYが設定されていないため、監視機能を使用することができません

対応方法	環境設定にSHMKEYが設定されているかどうかを確認します
------	-------------------------------

TMAX01288 maximun length of user header size (-H num) assumed %d

区分	INFO
説明	ユーザーがHオプションで設定したヘッダー・サイズを最大サイズに調整しました。引数は調整した最大サイズです
対応方法	環境設定のHオプションの値を調整します

TMAX01289 maximun length of user header size (-h num) assumed %d

区分	INFO
説明	ユーザーがhオプションで設定したヘッダー・サイズを最大サイズに調整しました。引数は調整した最大サイズです
対応方法	環境設定のhオプションの値を調整します

TMAX01290 channel config file is not given (-F filepath)

区分	FATAL
説明	環境設定ファイルをFオプションで設定しなかったため終了します
対応方法	環境設定ファイルを作成して、Fオプションにパスを入力します

TMAX01291 NIDU/NSDU size is wrong or not assigned

区分	FATAL
説明	nオプションで設定したNIDUサイズがゼロ以下であったため終了します
対応方法	nオプションにゼロより多く設定します

TMAX01292 remote input connection is wrong

区分	FATAL
----	-------

説明	リモートIN接続の最大数の範囲が正しく設定されていません
対応方法	設定値は、ゼロより多く2048未満である必要があります

TMAX01293 remote output connection is wrong

区分	FATAL
説明	リモートOUT接続の最大数の範囲が正しく設定されていません
対応方法	設定値は、ゼロより多く2048未満である必要があります

TMAX01294 remote connection is wrong

区分	FATAL
説明	リモートのINとOUTの数がゼロ以下に設定されています
対応方法	ゼロより多く設定します

TMAX01295 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
説明	TMMから処理できないメッセージを受信しました。引数はメッセージ・タイプです
対応方法	TMMとX.25ゲートウェイのバージョンが一致しているか確認します

TMAX01296 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	CLHから処理できないメッセージを受信しました
対応方法	CLHとX.25ゲートウェイのバージョンが一致しているか確認します

TMAX01297 General Infomation : >>>> X.25 GateWay(3.4) for Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	X.25ゲートウェイが正常に起動しました。引数はバージョンです

TMAX01298 svc[%s] timeout: UID=(%d)

区分	INFO
説明	タイムアウトが発生しました。最初の引数はサービス名、2番目の引数はUIDです
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01299 register to CLH error

区分	FATAL
説明	CLHへの接続に失敗しました
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01300 tmax process is closed before sending data. data dropped

区分	ERROR
説明	サーバーが終了したため、送信メッセージを削除します
対応方法	ターゲットとなるサーバーの状態を確認します

TMAX01301 tmax process is closed before writing data: data dropped

区分	ERROR
説明	サーバーが終了しており、メッセージを送信することができないため削除します
対応方法	サーバーの状態を確認します

TMAX01302 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	ソケットへの書き込みを500回以上行ったが失敗したため、メッセージを削除して接続を終了します。引数はターゲットとなるサーバーの名前です
対応方法	ターゲットとなるサーバーの状態を確認します

TMAX01303 invalid remote index

区分	ERROR
説明	応答メッセージに正しくないリモート情報が含まれており、リモートに送信できませんでした
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01304 remote is unavailable

区分	ERROR
説明	リモートが異常状態です
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01305 trying to write to clh is blocked

区分	ERROR
説明	CLHにメッセージを500回送信したが失敗したため、メッセージを削除します
対応方法	CLHの状態を確認します

TMAX01306 remote is closed before writing

区分	ERROR
説明	接続が終了したため、リモートにメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01307 trying to send to remote is blocked

区分	ERROR
説明	リモートにメッセージを500回送信したが失敗したため、メッセージを削除します
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01308 remote rejected

区分	ERROR
----	-------

説明	リモートの割り当てに失敗しました
対応方法	以前のログから原因を確認します

TMAX01309 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	ulogファイル(パス)の作成に失敗しました
対応方法	環境設定のログ・ディレクトリーのパスと権限を確認します

TMAX01310 user routine error: put_msg_info

区分	ERROR
説明	ユーザーが作成したput_msg_infoが負数を返したため、接続を終了しました
対応方法	put_msg_infoが負数を返した原因を確認します

TMAX01311 invalid unique ID: %d

区分	ERROR
説明	リモートから応答に対応する要求情報が見つかりません。引数はシーケンス番号です
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01312 invalid unique ID: UID=%d:%d

区分	ERROR
説明	リモートからの応答と要求情報が一致しません。最初の引数は要求のシーケンス番号、2番目の引数は応答のシーケンス番号です
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01313 CLH channel invalid

区分	ERROR
説明	リモート・ノードからの応答に対応する要求情報のCLH番号が有効ではありません
対応方法	サービス・フローとCLHの状態を確認します

TMAX01314 pattach error: [%s]

区分	ERROR
説明	X.25のアタッチに失敗しました。最初の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01315 detach error: [%s]

区分	ERROR
説明	X.25のデタッチに失敗しました。最初の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01316 connect error: [%s:%s]

区分	ERROR
説明	X.25接続に失敗しました。最初の引数はdev、2番目の引数はdev2です
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01317 disconnect error: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	接続の終了に失敗しました。最初の引数はdev2、2番目の引数はfdです
対応方法	X.25の接続状態を確認します

TMAX01318 flag set error: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	flagsの設定に失敗しました。最初の引数はdev2、2番目の引数はfdです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01319 x25 read error: [%s:%d]

区分	ERROR
----	-------

説明	X.25からメッセージを読み取ることができませんでした。最初の引数はdev2、2番目の引数はpcidです
対応方法	X.25の接続状態を確認します

TMAX01320 x25 write error: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	X.25にメッセージを送信できませんでした。最初の引数はdev2、2番目の引数はpcidです
対応方法	X.25の接続状態を確認します

TMAX01321 address is null

区分	ERROR
説明	X.25のアドレスが設定されていません
対応方法	設定を追加します

TMAX01322 bind error

区分	ERROR
説明	ソケット・アドレスのバインドに失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01323 listen error

区分	ERROR
説明	ソケット・リッスンに失敗しました
対応方法	システム・エラー番号から原因を確認します

TMAX01324 accept error

区分	ERROR
説明	ソケット受け入れに失敗しました
対応方法	システム・エラー番号から原因を確認します

TMAX01325 memory space unavailable

区分	ERROR
説明	メモリー不足により、x.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01326 not previously appached

区分	ERROR
説明	NOTATTACHEDにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01327 signal failed

区分	ERROR
説明	EX25STRにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01328 accept packet failed

区分	ERROR
説明	EX25GETCALLACCにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01329 request packet failed

区分	ERROR
説明	EX25GETCALLRQにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01330 no available pcids

区分	ERROR
----	-------

説明	EX25MAXCONNにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01331 Unable to open plp_close device for this connection

区分	ERROR
説明	EX25OPNX25問題により、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01332 ioctl IOX25OPT failed

区分	ERROR
説明	EX25OPT問題により、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01333 ioctl error: ifname[%s] fd[%d]

区分	ERROR
説明	ソケットのSIOCSPGRP設定に失敗しました。最初の引数はdev、2番目の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01334 data send error: ifname[%s] fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの送信に失敗しました。最初の引数はdev、2番目の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01335 data recv error: ifname[%s] fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの受信に失敗しました。最初の引数はdev、2番目の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01336 attch send recv error, fd = %d

区分	ERROR
説明	X.25受信に失敗しました
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01337 ioctl error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	FDのX25_GET_IFSTATE設定に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01338 x25 device open error: rgwi[%d] lcn[%d] ifname[%s]

区分	ERROR
説明	X.25デバイスのオープンに失敗しました。最初の引数はインデックス、2番目の引数はlcn、3番目の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01339 x25 device open error: rgwi[%d] link[%d] lcn[%d] dev[%s]

区分	ERROR
説明	X.25デバイスのオープンに失敗しました。最初の引数はインデックス、2番目の引数はlink、3番目の引数はlcn、4番目の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01340 ioctl push of npio error

区分	ERROR
説明	X.25 fdのFIONBIO設定に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01341 ioctl error

区分	ERROR
説明	X.25 fdのSIOCSPGRPまたはFIONBIO設定に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01342 attch send would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01343 attch send putmsg error: fd = %d, link = %d, lcn = %d

区分	ERROR
説明	X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01344 attch recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01345 attch recv getmsg error: fd = %d, link = %d, lcn = %d

区分	ERROR
説明	X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01346 attach_to_pvc: BIND_ACK not received. code = %x

区分	ERROR
説明	BIND_ACKが受信されず、通信に失敗しました。最初の引数は受信したコードです
対応方法	受信したコードから原因を確認します

TMAX01347 reset send would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01348 reset send putmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01349 reset confirm recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01350 reset confirm getmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	X.25でメッセージを受信できませんでした。最初の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01351 recv reset confirm: RESET_CON not received. code = %x

区分	INFO
説明	N_RESET_CON受信に失敗しました。引数はタイプ・コードです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01352 reset response send would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、リモートにメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態とファイアウォールを確認します

TMAX01353 reset response putmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	リモートにメッセージを送信する際、エラーが発生しました。引数はfdです
対応方法	システム・エラー番号から原因を確認します

TMAX01354 reset ack recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	リモートの状態とファイアウォールを確認します

TMAX01355 reset ack getmsg error: fd = %d

区分	ERROR
説明	X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01356 reset_res_ack ack: OK NOT received. received code = %x

区分	ERROR
説明	N_OK_ACKタイプでなかったため受信できませんでした。引数は受信されたタイプです
対応方法	プロセス・フローを確認します

**TMAX01357 reset_res_ack ack: ERROR_ACK received.
prim(0x%x), NPI_error(0x%x) UNIX_error(0x%x)**

区分	ERROR
説明	N_ERROR_ACKタイプであったため受信できませんでした。最初の引数はError_prim、2番目の引数はNPI_error、3番目の引数はUNIX_errorです
対応方法	3つの引数を利用して原因を確認します

TMAX01358 unbind send would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、メッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態とファイアウォールを確認します

TMAX01359 unbind putmsg error: fd = %d

区分	ERROR
説明	メッセージを送信する際、エラーが発生しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01360 unbind recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、メッセージを受信できませんでした
対応方法	リモートの状態とファイアウォールを確認します

TMAX01361 unbind getmsg error: fd = %d

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、メッセージを受信できませんでした
対応方法	リモートの状態とファイアウォールを確認します

TMAX01362 unbind ack: OK NOT received. received code = %x

区分	ERROR
説明	応答がN_OK_ACKタイプでないため受信できませんでした。引数は応答タイプです
対応方法	リモートを確認します

TMAX01363 device ioctl(I_POP) fail

区分	ERROR
説明	I_POPの設定に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01364 x25_read(%d:%d) getmsg fail

区分	ERROR
説明	メッセージの受信に失敗しました。最初の引数はlink id、2番目の引数はlcnです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01365 x25_read(%d:%d): no data received. len = %d

区分	ERROR
説明	rec_dataのlenがゼロ以下であったため、メッセージを受信できませんでした。最初の引数はlink id、2番目の引数はlcn、3番目の引数はrec_dataのlenです
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01366 x25_read(%d:%d): RESET_IND received from 0x%x with reason 0x%x

区分	INFO
説明	受信タイプがN_RESET_INDです。最初の引数はlink id、2番目の引数はlcn、3番目の引数はorig、4番目の引数はreasonです

TMAX01367 x25_read(%d:%d): DATA_IND not received. code = 0x%x

区分	INFO
説明	N_DATA_INDタイプでないため受信できませんでした。最初の引数はlink id、2番目の引数はlcn、3番目の引数はタイプです
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01368 x25write putmsg fail

区分	ERROR
説明	メッセージの送信に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01369 detach send putmsg error fd = %d, link = %d, lcn = %d

区分	ERROR
説明	メッセージの送信に失敗しました。最初の引数はfd、2番目の引数はlink_id、3番目の引数はlcnです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01370 reset confirm send putmsg " "error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25でメッセージを受信できませんでした

対応方法	リモート・システムの状態を確認します
------	--------------------

TMAX01371 dfs msg recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、メッセージを受信できませんでした
対応方法	リモート・システムを確認します

TMAX01372 dfs msg recv getmsg error fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの受信に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードを確認します

TMAX01373 x25_recv_dfs_msg fail. invalid msg. xl_type[%d] xl_comm[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージのタイプがXL_DATでないか、コマンドがN_Dataでないため受信できませんでした。最初の引数はタイプ、2番目の引数はcommandです
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01374 data getmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、メッセージを受信できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01375 x25 RESET receive: [%d:%d] reason[%02x] cause[%02x] diag[%02x]

区分	INFO
----	------

説明	リセットを受信しました。最初の引数はlink_id、2番目の引数はlcn、3番目の引数はreason code、4番目の引数は原因、5番目の引数はdiagです
----	---

TMAX01376 x25 control receive: invalid msg. xl_type[%d] xl_comm[%d] [%d:%d] reason[%02x] cause[%02x] diag[%02x]

区分	ERROR
説明	コントロールを受信しました。最初の引数はxl_type、2番目の引数はxl_command、3番目の引数はlink_id、4番目の引数はlcn、5番目の引数はreason、6番目の引数は原因、7番目の引数はdiagです
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01377 x25 read fail. invalid msg. xl_type[%d] xl_comm[%d] [%d:%d]

区分	ERROR
説明	不明のコマンドを受信しました。引数はxl_type、xl_comm、link_id、lcnの順です
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01378 X25 INFO received

区分	INFO
説明	X.25ゲートウェイでXL_INFOメッセージを受信しました

TMAX01379 data putmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイでメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01380 Out-of-band recv error: fd[%d]

区分	ERROR
----	-------

説明	X.25ゲートウェイで接続が終了しました。最初の引数は接続が終了したFDの値です
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01381 INTERRUPT packet Received: [%s:%d]

区分	INFO
説明	OOB INTERRUPTメッセージが検知されました。最初の引数はdevの名前、2番目の引数はlcnです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01382 The VC has been RESET. Channel[%s:%d]

区分	INFO
説明	OOB VC_RESETメッセージが検知されました。最初の引数はdevの名前、2番目の引数はlcnです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01383 The VC has been RESET. Channel[%s:%d], Cause-Code:%3d. Diagnostic code:%3d

区分	INFO
説明	OOB VC_RESETメッセージが検知されました。最初の引数はdevの名前、2番目の引数はlcn、3番目の引数は理由コード、4番目の引数は診断コードです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01384 Monster Message Inbound: [%s:%d]

区分	INFO
説明	大きすぎるOOB(帯域外)メッセージが受信されました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01385 L2 went down: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	OOBメッセージが原因で、L2がダウンしたというメッセージが受信されました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01386 LCI %d is already used [%s]

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイでX25_SETUP_PVCの実行中にエラーEBUSYが発生しました。最初の引数はlci、2番目の引数はインターフェース名です
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01387 LCI %d really configured as PVC [%s]

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイでX25_SETUP_PVCの実行中にエラーEINVALが発生しました。最初の引数はlci、2番目の引数はインターフェース名です
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01388 The name %s is not the name of an existing X.25 interface

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイでX25_SETUP_PVCの実行中にエラーENODEVが発生しました。最初の引数はインターフェース名です
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01389 Level 2 (the LAP-B level) is down on the X.25 link at the moment. [%s]

区分	ERROR
----	-------

説明	X.25ゲートウェイでX25_SETUP_PVCの実行中にエラーENETUNREACHが発生しました。 最初の引数はインターフェース名です
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01390 X.25 interface %s is down now. Need to run x25init on it.

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイでX25_SETUP_PVCの実行中にエラーENETDOWNが発生しました。最初の引数はインターフェース名です
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01391 parse line: gw proc no is null

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	gw procの設定を確認します

TMAX01392 parse line: linkno is null

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	linkno項目を確認します

TMAX01393 parse line: start_lcn is null

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	start_lcn項目を確認します

TMAX01394 parse line: num_lcn is null

区分	ERROR
----	-------

説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	num_lcn項目を確認します

TMAX01395 parse line: ch_dir is null

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	ch_dir項目を確認します

TMAX01396 parse line: reply_dedicate is null

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	reply_dedicate項目を確認します

TMAX01397 parse line: dev is null

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	dev項目を確認します

TMAX01398 parse line: dev2 is null

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	dev2項目を確認します

TMAX01399 line %d is too long(%d)

区分	FATAL
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました。最初の引数はライン番号、2番目の引数は読み込んだ文字数です
対応方法	当該ファイルのラインの文字数が256字を超えた場合は、その数を減らします

TMAX01400 sysid link list error

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	sysid項目を確認します

TMAX01401 can't set multiple server mode

区分	FATAL
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	ゲートウェイの設定で、-m svrを使ってSVRモードに設定したが、クライアント・モードが設定されていたため発生したエラーです。これらを目的に合わせて正しく設定します

TMAX01402 parse line: pid is invalid

区分	ERROR
説明	X.25ゲートウェイの設定ファイルを読み込んで構成するのに失敗しました
対応方法	pid項目を確認します

TMAX01403 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01404 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX01405

区分	ERROR、FATAL
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します

TMAX01406 not found relay service

区分	ERROR
説明	リレー・サービスが見つかりませんでした
対応方法	設定またはコードを確認します

TMAX01407 node type is not supported

区分	FATAL
説明	ホストについての情報を構成できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01408 ibm host connect error [%s:%d]

区分	ERROR
説明	IBMホストの接続に失敗しました。最初の引数はアドレス、2番目の引数はポート番号です
対応方法	接続するターゲットを確認します

TMAX01409 listen error: portno=%d

区分	FATAL
説明	リッスンに失敗しました。最初の引数はリッスンするポート番号です
対応方法	ポート番号を重複使用しているプロセスを確認して終了します

TMAX01410 user routine error: get_msg_info

区分	ERROR
説明	ユーザーが作成したput_msg_infoが負数を返したため、接続を終了しました
対応方法	put_msg_infoが負数を返す事由を確認します

TMAX01411 user routine error: put_msg_info

区分	ERROR
説明	ユーザーが作成したput_msg_infoが負数を返したため、接続を終了しました
対応方法	put_msg_infoが負数を返す原因を確認します

TMAX01412 data write error to host

区分	ERROR
説明	ホストにメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して書き込みが失敗した原因を確認します

TMAX01413 remote socket closed

区分	ERROR
説明	ホスト・ソケットでメッセージを読み取れませんでした。リモート・ソケットが接続を終了したことを検知しました
対応方法	システム・メッセージを確認して読み取りが失敗した原因を確認します

TMAX01414 data read error

区分	ERROR
説明	ホスト・ソケットでメッセージを読み取れませんでした
対応方法	システム・エラーコードを確認します

TMAX01415 status receive[%d:%d]

区分	ERROR
説明	rsm id *REQSTS*がリターンされませんでした。最初の引数はリターン・コード、2番目の引数は理由コードです
対応方法	リターン・コードと理由コードを確認します

TMAX01416 host write error

区分	ERROR
説明	ホストにメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01417 host data write error

区分	ERROR
説明	ホストにメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01418 header read error

区分	ERROR
説明	ホストからメッセージを受信できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01419 user routine error: get_msg_length

区分	ERROR
説明	ユーザーが作成したget_msg_lengthが、HOST_ERROR_CODE(-9999)ではなく、負数を返しました
対応方法	get_msg_lengthが負数を返した事由を確認します

TMAX01420 user routine error: get_msg_continue

区分	ERROR
説明	ユーザーが作成したget_msg_continueが負数を返しました
対応方法	get_msg_lengthが負数を返した事由を確認します

TMAX01421 worker thread select error

区分	ERROR
説明	ワーカー・スレッドでAPIの選択に失敗したため、1秒のスリープ後に再実行します
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認して、選択できない事由を確認します

TMAX01422 worker thread read error

区分	ERROR
説明	ワーカー・スレッドで読み取りに失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認して、読み取りできない事由を確認します

TMAX01423 event create error

区分	ERROR
説明	CreateEventが失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認して、CreateEventが失敗した事由を確認します

TMAX01424 thread create error

区分	ERROR
説明	スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・エラー・メッセージを確認して、スレッドが作成できない事由を確認します

TMAX01425 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
----	-------

説明	TMMから不明なタイプのメッセージを受信しました。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	デバッグ・ライブラリーを適用してメッセージを確認します

TMAX01426 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	CLHから不明なタイプのメッセージを受信しました。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	デバッグ・ライブラリーを適用してメッセージを確認します

TMAX01427 General Infomation : >>>> Hostlink CIMS(%d.%d) for Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	ホスト・リンクが起動されました。最初の引数はモジュールのバージョン1、2番目の引数はモジュールのバージョン2、3番目の引数はTmaxのバージョンです

TMAX01428 svc[%-8.8s] timeout

区分	INFO
説明	タイプアウトが発生しました。最初の引数はサービスの名前です
対応方法	システム・エラー・メッセージとサービス・フローを確認してタイムアウトの原因を確認します

TMAX01429 register to CLH error

区分	FATAL
説明	CLH接続に失敗しました
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01430 register to HKH error

区分	FATAL
説明	HKH接続に失敗しました
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01431 worker thread create error

区分	FATAL
説明	ワーカー・スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01432 Creates pipe failed:[%d]

区分	FATAL
説明	パイプの作成に失敗しました。最初の引数はシステム・エラー・コードです
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01433 map file load error %s, type=%d

区分	ERROR
説明	MAPファイルの読み取りに失敗しました。最初の引数はtrxid、2番目の引数はエラーコードです
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01434 tmax process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
説明	Tmaxプロセスとの接続が終了され、メッセージを送信することができません
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01435 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	500回以上トライしたが、FDが書き込み可能な状態に変更されなかったため、接続を終了します。最初の引数は問題のあるプロセス・タイプです
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01436 trying to send to CLH is blocked

区分	ERROR
説明	500回以上トライしたが、CLHが書き込み可能な状態に変更されなかったため、接続を終了します
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01437 invalid unique ID

区分	ERROR
説明	ワーカー・スレッドからエラー・メッセージを送信するように要求されたが、ワーカー・スレッドのCLHインデックスが見つからないため送信できませんでした
対応方法	システム・メッセージ確認して原因を把握します

TMAX01438 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	-e、-oオプションでファイルを作成できませんでした
対応方法	パスを確認します

TMAX01439 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01440 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01441 malloc error: size = %d

区分	FATAL
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01442 timeout, messsage discard of tpacall with TPNOREPLY

区分	INFO
説明	LU0ゲートウェイでtpacallによってflagsがTPNOREPLYに送信されたメッセージが、タイムアウトによって削除されました
対応方法	システム・メッセージ確認して、tpacallメッセージが長時間送信されない事由を確認します

TMAX01443 not found relay service

区分	ERROR
説明	LU0ゲートウェイでリレー・サービスが見つかりませんでした
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01444 not found tpacall service

区分	ERROR
説明	tpacallサービスが見つかりませんでした
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01445 not found mapper service

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクが要求したメッセージに対し、呼び出すサービス名が見つかりませんでした
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01446 not found bid/rop service

区分	ERROR
説明	bidまたはropサービスが見つかりませんでした
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01447 not found request service

区分	ERROR
説明	ホストからの要求に対して、適切なサービスが見つかりませんでした
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01448 host send error

区分	ERROR
説明	ホストからエラー応答を受信したが、要求がtpacall TPNOREPLYだったので削除します
対応方法	他のエラー・メッセージを参照して原因を把握します

TMAX01449 node type is not supported

区分	FATAL
説明	対応できないノード・タイプです
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX01450 WRITE for response failed: %s,%s

区分	ERROR
説明	応答を送信できませんでした。最初の引数はprimary code、2番目の引数はsecondary codeです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01451 RUI INIT failed: [%s:%s][%s]

区分	ERROR
説明	RUIの初期化に失敗しました。最初の引数はprimary code、2番目の引数はsecondary code、3番目の引数はlunameです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01452 RUI TERM failed: [%s:%s][%s]

区分	ERROR
説明	LUIの初期化に失敗しました。最初の引数はprimary code、2番目の引数はsecondary code、3番目の引数はlunameです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01453 RUI PURGE failed: [%s:%s][%s]

区分	ERROR
説明	RUIのパーージに失敗しました。最初の引数はprimary code、2番目の引数はsecondary code、3番目の引数はlunameです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01454 RUI WRITE failed: [%s:%s][%s]

区分	ERROR
説明	RUIの書き込みに失敗しました。最初の引数はprimary code、2番目の引数はsecondary code、3番目の引数はlunameです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01455 RUI READ failed: [%s:%s][%s]

区分	ERROR
説明	RUIの読み取りに失敗しました。最初の引数はprimary code、2番目の引数はsecondary code、3番目の引数はlunameです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01456 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	CLHから不明なタイプのメッセージを受信しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01457 link line down

区分	ERROR
説明	CLHとの接続が終了しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01458 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
説明	TMMから不明なタイプのメッセージを受信しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01459 : >>> AnyLink Version (ver.%s) Tmax Version (ver.%s) <<<

区分	INFO
説明	バージョン情報を出力します。最初の引数はモジュールのバージョン1、2番目の引数はモジュールのバージョン2、3番目の引数はTmaxのバージョンです

TMAX01460 General Infomation : >>>> Hostlink LU0(%d.%d) for Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	起動時のバージョン情報です。最初の引数はモジュールのバージョン1、2番目の引数はモジュールのバージョン2、3番目の引数はTmaxのバージョンです

TMAX01461 request message parsing error

区分	ERROR
説明	ホストから受信したメッセージを解析できませんでした
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX01462 register to CLH error

区分	FATAL
説明	CLH接続に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01463 register to HKH error

区分	FATAL
説明	HKH接続に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01464 map loading error: %s

区分	ERROR
説明	MAPファイルの読み取りに失敗しました。最初の引数はtrxidです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01465 map file loading error: %s

区分	ERROR
説明	MAPファイルの読み取りに失敗しました。最初の引数はtrxidです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01466 trying to send to CLH is blocked

区分	ERROR
----	-------

説明	500回以上トライしたが、CLHと接続されたFDが書き込み可能な状態に変更されませんでした。接続を終了してメッセージを削除します
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01467 failed to get file descriptor

区分	ERROR
説明	SNA FDを参照できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01468 tmax process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
説明	接続が終了したFDに書き込もうとしたため、メッセージを削除します
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01469 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	500回以上トライしたが、接続されたエンジンのFDが書き込み可能な状態に変更されませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01470 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	e、oオプションでファイルを作成できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01471 invalid unique ID

区分	ERROR
----	-------

説明	ホストの要求に対する応答でないため、メッセージを削除します
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01472 data length is zero send to host

区分	ERROR
説明	ホストの要求に対する応答メッセージの長さがゼロより小さいため、メッセージを削除します
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01473 BIND rejected: lname[%s]

区分	ERROR
説明	BIND要求を拒否しました。最初の引数はlnameです
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01474 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01475 malloc error: size = %d

区分	FATAL、ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01476 not found relay service

区分	ERROR
説明	リレー・サービスの取得に失敗しました

対応方法	設定を参照してください
------	-------------

TMAX01477 node type is not supported

区分	FATAL
説明	対応できないノード・タイプです
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX01478 listen error: portno=%d

区分	FATAL
説明	該当するポート番号でリッスンできませんでした。最初の引数はリッスンしようとするポート番号です
対応方法	他のプロセスが使用中のポート番号でないか確認します

TMAX01479 cics server not found

区分	FATAL
説明	設定からCICS名を取得できませんでした
対応方法	マニュアルを確認して設定を正しく修正します

TMAX01480 worker thread select error

区分	ERROR
説明	ワーカー・スレッドで待機中にエラーが発生しました。1秒後に再度待機します
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01481 worker thread read error

区分	ERROR
説明	メイン・スレッドからの要求に対し、ワーカー・スレッドでパイプの読み取りに失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01482 event create error

区分	ERROR
説明	WindowsでCreateEvent関数の実行に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01483 thread create error

区分	ERROR
説明	Windowsでスレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01484 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
説明	TMMから正しくないタイプのメッセージが受信されました。最初の引数はmsgtypeです
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01485 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	TMMから正しくないタイプのメッセージが受信されました。最初の引数はmsgtypeです
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01486 General Infomation : >>>> Hostlink CTG(%d.%d) for Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	起動時に出力するバージョン情報です

TMAX01487 register to CLH error

区分	FATAL
----	-------

説明	CLHへの接続に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01488 register to HKH error

区分	FATAL
説明	HKH接続に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01489 worker thread create error

区分	FATAL
説明	ワーカー・スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01490 tmax process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
説明	Tmaxプロセスとの接続が終了され、メッセージの送信に失敗したためメッセージを削除しました
対応方法	前後のログから、接続が失敗した原因を確認します

TMAX01491 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	長時間の間、Tmaxプロセスへのメッセージ送信に失敗したため、接続を終了します
対応方法	最初の引数にあるプロセスのログを確認します

TMAX01492 trying to send to CLH is blocked

区分	ERROR
説明	長時間の間、CLHへのメッセージ送信に失敗したため、接続を終了します

対応方法	CLHのログを確認します
------	--------------

TMAX01493 Creates pipe error: [%d]

区分	FATAL
説明	パイプの作成に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードを確認します

TMAX01494 map file load error: %s, type=%d

区分	ERROR
説明	MAPファイルの読み取りに失敗しました。最初の引数はpgmname、2番目の引数はエラー値です
対応方法	MAPファイルを確認します

TMAX01495 svc[%-8.8s] timeout

区分	INFO
説明	タイムアウトが発生しました。最初の引数はpgmnameです
対応方法	pgmnameで確認します

TMAX01496 ECI call error: %s: [%s][%s][%-4.4s]

区分	ERROR
説明	ECIの呼び出しに失敗しました。最初の引数はエラーコード、2番目の引数はバッファ、3番目の引数はhostpgm、4番目の引数はAbendです
対応方法	最初の引数のエラーコードを確認して、システム管理者にお問い合わせください

TMAX01497 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	e、oファイルの作成に失敗しました
対応方法	これらのファイルに対する権限を確認します

TMAX01498 invalid unique ID

区分	ERROR
説明	シーケンス番号が正しくありません
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01499 General Infomation : >>>> Hostlink LU6.2 Send (%d.%d) for Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	起動時に出力されるバージョン情報です

TMAX01500 invalid unique ID

区分	ERROR
説明	リモートから受信された応答に対応する要求が見つかりません
対応方法	デバッグ・ログからサービス・フローを確認します

TMAX01501 not found relay service

区分	ERROR
説明	リレー・サービスが見つかりません
対応方法	デバッグ・ログからサービス・フローを確認します。また、リレー・サービスの設定を確認します

TMAX01502 internal error : unsupported ps header type = %x

区分	ERROR
説明	対応できないPSヘッダー・タイプです
対応方法	システム管理者にお問い合わせください

TMAX01503 currently unsupported

区分	ERROR
----	-------

説明	現在のバージョンで対応できないタイプのメッセージです
対応方法	対応できるメッセージ・タイプに変更します

TMAX01504 node type is not supported

区分	FATAL
説明	当該ノード・タイプをサポートしていません
対応方法	マニュアルで対応プラットフォームを確認します

TMAX01505 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	ulogファイル(パス)の作成に失敗しました
対応方法	環境設定のログ・ディレクトリーのパスと権限を確認します

TMAX01506 register to HKH error

区分	FATAL
説明	HKH接続に失敗しました
対応方法	システムの使用状況と設定を確認します

TMAX01507 register to CLH error

区分	FATAL
説明	プロセスをCLHに登録することができません
対応方法	TMMの起動後、環境ファイルの変更の有無を確認します。 「tmdown→cfl→tmboot」を再実行して、エンジンの環境とバイナリ環境ファイルを一致させます

TMAX01508 APPC startup error

区分	FATAL
----	-------

説明	WindowsでAPPCの起動に失敗しました
対応方法	APPC設定とライブラリーが正常にインストールされているか確認します

TMAX01509 control thread create error

区分	ERROR、FATAL
説明	スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・リソースの使用状況を確認します

TMAX01510 worker thread create error

区分	FATAL
説明	スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・リソースの使用状況を確認します

TMAX01511 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
説明	TMMから不明なタイプのメッセージを受信しました。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01512 link line down

区分	ERROR
説明	CLHとの接続が終了しました
対応方法	システム・ログから接続が終了した原因を確認します

TMAX01513 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	CLHから処理できないタイプのメッセージを受信しました。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01514 tmax process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
説明	接続が終了されたため、CLHIにメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・ログを確認します

TMAX01515 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	接続が終了されたため、CLHIにメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・ログを確認します

TMAX01516 trying to send to CLH is blocked

区分	ERROR
説明	500回以上再送信したが、CLHIにメッセージを送信できませんでした
対応方法	CLHの現在の状態を確認します

TMAX01517 svc[%-8.8s] timeout

区分	INFO
説明	タイムアウトが発生しました。最初の引数はPGMNAMEです
対応方法	リモートのサービスを確認します

TMAX01518 control event create error

区分	ERROR
説明	スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・リソースを確認します

TMAX01519 General Infomation : %s receive a resync request

区分	INFO
説明	再同期化メッセージを受信しました。最初の引数はLUNAMEです

TMAX01520 resync error - invalid partner logname

区分	ERROR
説明	正しくないパートナー・ログ名により、再同期化に失敗しました
対応方法	パートナー・ログ名を確認します

TMAX01521 map file load " "error: %s, type=%d

区分	ERROR
説明	MAPファイルの読み取りに失敗しました。最初の引数はPGMの名前、2番目の引数は失敗した応答コードです
対応方法	以前のログから問題が発生したMAPファイルのラインを確認します

TMAX01522 user routine error: put_msg_info

区分	ERROR
説明	ユーザーが作成したput_msg_info関数が負数を返しました
対応方法	ユーザー・コードからput_msg_infoが負数を返すケースを確認します

TMAX01523 invalid message - length = %d(%d)

区分	WARNING
説明	読み込んだ長さが4より小さいです
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01524 General Infomation : %s issue resync(warm-start)

区分	INFO
----	------

説明	再同期化がウォーム・スタートされました。最初の引数はLUNAMEです
----	------------------------------------

TMAX01525 General Infomation : %s issue resync(cold-start)

区分	INFO
説明	再同期化がウォーム・スタートされました。最初の引数はLUNAMEです

TMAX01526 resync(tp_started) error

区分	ERROR
説明	接続に失敗しました
対応方法	SNAとリモートの設定を確認します

TMAX01527 resync(tp_allocate) error

区分	ERROR
説明	割り当てに失敗しました
対応方法	SNAとリモートの設定を確認します

TMAX01528 internal buffer overflow > %d

区分	ERROR
説明	バッファ・サイズが256より大きいため失敗しました。最初の引数は256です
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX01529 General Infomation : compare-state send - luname[%s] luwid[%s] xid[%x-%x-%x] status[%x]

区分	INFO
説明	各種の情報です。最初の引数はLUNAME、2番目の引数はLUWID、3番目の引数はxid、4番目の引数は状態です

TMAX01530 resync(tp_send) error

区分	ERROR
説明	再同期化に失敗しました
対応方法	サービス・フロー、SNA設定、リモート設定を確認します

TMAX01531 General Infomation : compare-state receive - luname[%s] luwid[%s] xid[%x-%x-%x] status[%x:%x]

区分	INFO
説明	各種の情報です。最初の引数はLUNAME、2番目の引数はLUWID、3番目の引数はxid、4番目の引数は状態です

TMAX01532 resync error - invalid message

区分	ERROR
説明	再同期化に失敗しました
対応方法	サービス・フロー、SNA設定、リモート設定を確認します

TMAX01533 resync error - omission

区分	ERROR
説明	再同期化に失敗しました
対応方法	サービス・フロー、SNA設定、リモート設定を確認します

TMAX01534 resync(tp_receive) error

区分	ERROR
説明	再同期化に失敗しました
対応方法	サービス・フロー、SNA設定、リモート設定を確認します

TMAX01535 resync(tp_deallocate) error

区分	ERROR
説明	再同期化に失敗しました
対応方法	サービス・フロー、SNA設定、リモート設定を確認します

TMAX01536 Creates a pair of connected sockets failed: [%d]

区分	FATAL
説明	パイプの作成に失敗しました。最初の引数はerrnoです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01537 thread create error

区分	ERROR
説明	スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・リソースの状況を確認します

TMAX01538 worker thread select error

区分	ERROR
説明	セレクトが失敗を返したため、1秒間のスリープ後に再実行します
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01539 worker thread read error

区分	ERROR
説明	パイプの読み取りに失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01540 %s Link: inactive

区分	INFO
----	------

説明	LINKが非アクティブ状態です。最初の引数はラインの状態です
対応方法	ホストとのリンクの状態が正常なのかをSNA管理者に確認します

TMAX01541 %s Link: session no available

区分	INFO
説明	現在使用できるセッションがありません。最初の引数はラインの名前です
対応方法	ホストとのリンクの状態が正常なのかをSNA管理者に確認します

TMAX01542 invalid message type

区分	ERROR
説明	リモートに応答を送信する際、該当するリモートが見つかりません
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01543 listen error: portno = %d

区分	FATAL
説明	ソケット・リッスンに失敗しました。最初の引数はポート番号です
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01544 event create error

区分	ERROR
説明	イベントの作成に失敗しました
対応方法	システム・リソースの状況を確認します

TMAX01545 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01546 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	サイズ分のメモリーを割り当てる際にエラーが発生しました
対応方法	システムで使用可能な物理メモリーを確認し、スワップ・メモリーおよびユーザーに割り当てられるメモリーを確認します。最初の引数は割り当てるメモリーのサイズです

TMAX01547 custom routine error: init_remote_info

区分	FATAL
説明	ユーザー関数であるinit_remote_infoが負の値を返しました
対応方法	ユーザー・コードからinit_remote_infoを確認します

TMAX01548 node type is not supported

区分	FATAL
説明	当該ノード・タイプをサポートしていません
対応方法	マニュアルで対応プラットフォームを確認します

TMAX01549 shared memory open error: shmkey = %d, shmsize = %d

区分	ERROR
説明	共有メモリーの初期化に失敗しました
対応方法	shmkey値の重複使用を確認します。コンソールを用いて確認する場合は、ipcs -mを使用します

TMAX01550 MONITOR SHMKEY is not set. monitoring disabled

区分	INFO
説明	MONITOR SHMKEYが設定されていないため、監視機能を使用することができません
対応方法	環境設定にSHMKEYが設定されているかどうかを確認します

TMAX01551 invalid msg from WAS %d

区分	ERROR
説明	処理できないタイプのメッセージです。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	該当するメッセージ・タイプの最初の要求元を確認します

TMAX01552 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
説明	TMMから正しくないタイプのメッセージを受信しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01553 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	CLHから正しくないタイプのメッセージを受信しました。最初の引数はメッセージ・タイプです
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01554 >>>> AnyLink X.25 GateWay (ver." "%s) START <<<<

区分	INFO
説明	AnyLink X.25ゲートウェイが起動します。最初の引数はバージョンです

TMAX01555 service timeout: uid=%d

区分	INFO
説明	タイムアウトが発生しました。最初の引数はuidです
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01556 register to CLH error

区分	FATAL
説明	CLH接続に失敗しました

対応方法	システム・リソースの状況を確認します
------	--------------------

TMAX01557 tmax process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
説明	CLHが終了したため、CLHIに送信するメッセージを削除します
対応方法	システム・ログからCLHが終了した原因を確認します

TMAX01558 tmax process is closed before writing data: data dropped

区分	ERROR
説明	CLHが終了したため、CLHIに送信するメッセージを削除します
対応方法	システム・ログからCLHが終了した原因を確認します

TMAX01559 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	CLHが終了したため、CLHIに送信するメッセージを削除します
対応方法	システム・ログからCLHが終了した原因を確認します

TMAX01560 invalid remote index

区分	ERROR
説明	リモートに応答を送信する際、リモート・インデックスが見つかりませんでした
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01561 currently remote is no available

区分	ERROR
説明	送信するリモート情報が見つかりませんでした

対応方法	リモートの状態を確認します
------	---------------

TMAX01562 trying to write to clh is blocked

区分	ERROR
説明	CLHにメッセージを500回送信したが失敗したため、メッセージを削除します
対応方法	CLHの状態を確認します

TMAX01563 remote is closed before write data

区分	ERROR
説明	接続が終了したため、リモートにメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01564 trying to send to remote is blocked

区分	ERROR
説明	リモートにメッセージを500回送信したが失敗したため、メッセージを削除します
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01565 flag_eo_control error

区分	ERROR
説明	-e、-oオプションでファイルを作成できませんでした
対応方法	-e、-oオプションの設定ファイルとシステム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01566 WAS channel closed, msg discard

区分	ERROR
説明	ulogファイル(パス)の作成に失敗しました
対応方法	環境設定のログ・ディレクトリーのパスと権限を確認します

TMAX01567 WAS channel not ready

区分	ERROR
説明	接続が終了しています
対応方法	接続状態を確認します

TMAX01568 invalid unique ID

区分	ERROR
説明	リモートから受信された応答に対応する要求が見つからないため、メッセージを削除します
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01569 invalid unique ID, UID=(%d, %d)

区分	ERROR
説明	リモートから受信された応答のインデックスやマジック・ナンバーが正しくありません。最初の引数は既存のuid、2番目の引数はリモートから受信したuidです
対応方法	リモートの動作フローを確認するか、デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01570 memory space unavailable

区分	ERROR
説明	メモリー不足により、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01571 not previously appached

区分	ERROR
説明	NOTATTACHEDにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01572 signal failed

区分	ERROR
説明	EX25STRにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01573 accept packet failed

区分	ERROR
説明	EX25GETCALLACCにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01574 request packet failed

区分	ERROR
説明	EX25GETCALLRQにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01575 no available pcids

区分	ERROR
説明	EX25MAXCONNIにより、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01576 Unable to open plp_close device for this connection

区分	ERROR
説明	EX25OPNX25問題により、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01577 ioctl IOX25OPT failed

区分	ERROR
----	-------

説明	EX25OPT問題により、X.25に接続できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01578 x25 write error: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	X.25にメッセージを送信できませんでした。最初の引数はdev2、2番目の引数はpcidです
対応方法	X.25の接続状態を確認します

TMAX01579 x25 read error: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	X.25からメッセージを読み取れませんでした。最初の引数はdev2、2番目の引数はpcidです
対応方法	X.25の接続状態を確認します

TMAX01580 flag set error: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	flagsの設定に失敗しました。最初の引数はdev2、2番目の引数はfdです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01581 disconnect error: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	接続の終了に失敗しました。最初の引数はdev2、2番目の引数はfdです
対応方法	X.25の接続状態を確認します

TMAX01582 connect error: [%s:%s]

区分	ERROR
説明	X.25接続に失敗しました。最初の引数はdev、2番目の引数はdev2です
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01583 detach error: [%s]

区分	ERROR
説明	X.25のデタッチに失敗しました。最初の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01584 pattach error: [%s]

区分	ERROR
説明	X.25のアタッチに失敗しました。最初の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01585 x25 device open error: rgwi[%d] link[%d] lcn[%d] dev[%s]

区分	ERROR
説明	X.25デバイスのオープンに失敗しました。最初の引数はインデックス、2番目の引数はlink id、3番目の引数はlcn、4番目の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01587 ioctl error

区分	ERROR
説明	X.25 fdのSIOCSPGRPまたはFIONBIO設定に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01588 attch send would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01589 attch send putmsg error: fd = %d, link = %d, lcn = %d

区分	ERROR
説明	X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01590 attch recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01591 attch recv getmsg error: fd = %d, link = %d, lcn = %d

区分	ERROR
説明	X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01592 attach_to_pvc: BIND_ACK not received. code = %x

区分	ERROR
説明	BIND_ACKが受信されず、通信に失敗しました。最初の引数は受信したコードです
対応方法	受信したコードから原因を確認します

TMAX01593 reset send would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	リモートの状態を確認します

TMAX01594 reset send putmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	X.25にメッセージを送信できませんでした
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01595 reset confirm recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01617 x25_recv_dfs_msg fail. invalid msg. xl_type = %d, xl_comm = %d

区分	ERROR
説明	使用しません

TMAX01619 detach send putmsg error fd = %d, link = %d, lcn = %d

区分	ERROR
説明	メッセージの送信に失敗しました。最初の引数はfd、2番目の引数はlink_id、3番目の引数はlcnです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01620 reset confirm recv getmsg error fd[%d]

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、X.25でメッセージを受信できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01621 reset confirm send putmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの送信に失敗しました。最初の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01622 dfs msg recv would block

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、メッセージを受信できませんでした
対応方法	リモート・システムを確認します

TMAX01623 dfs msg recv getmsg error fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの受信に失敗しました
対応方法	システム・エラー・コードを確認します

TMAX01624 data getmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	EAGAINまたはEWOULDBLOCKにより、メッセージを受信できませんでした
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01625 x25 RESET receive: [%d:%d] reason[%02x] cause[%02x] diag[%02x]

区分	INFO
説明	リセットを受信しました。最初の引数はlink_id、2番目の引数はlcn、3番目の引数はreason code、4番目の引数は原因、5番目の引数はdiagです

TMAX01626 x25 control receive: invalid msg. xl_type[%d] xl_comm[%d] [%d:%d] reason[%02x] cause[%02x] diag[%02x]

区分	ERROR
説明	コントロールを受信しました。最初の引数はxl_type、2番目の引数はxl_command、3番目の引数はlink_id、4番目の引数はlcn、5番目の引数はreason、6番目の引数は原因、7番目の引数はdiagです
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01627 x25 read fail. invalid msg. xl_type[%d] xl_comm[%d] [%d:%d]

区分	ERROR
説明	不明のコマンドを受信しました。引数はxl_type、xl_comm、link_id、lcnの順です
対応方法	リモート・システムの状態を確認します

TMAX01628 X25 INFO received

区分	INFO
説明	INFOを受信しました

TMAX01629 data putmsg error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの送信に失敗しました
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01630 channel config file is not given (-F filepath)

区分	FATAL
説明	envfileを設定しなかったため終了します
対応方法	envfileを設定して、fオプションに追加します

TMAX01631 NIDU size is wrong or not assigned

区分	FATAL
説明	NIDUサイズを設定していないか、ゼロ以下に設定したため終了します
対応方法	NIDUサイズをゼロより大きく設定します

TMAX01632 insti-tutional code is not input

区分	FATAL
説明	insti-tutionalコードを設定していないか、ゼロに設定したため終了します
対応方法	insti-tutionalコードをゼロより大きく設定します

TMAX01633 -H option with must be provided

区分	FATAL
説明	Hオプションを設定していないため終了します
対応方法	Hオプションを設定します

TMAX01634 WAS server batch portno: assumed %d

区分	INFO
説明	WASサーバーのポート番号をデフォルトで設定します。最初の引数はデフォルトで設定されるポート番号です。2番目の引数があるとしたら、2番目のポート番号です

TMAX01635 WAS server connection number %d

区分	INFO
説明	最初の引数は、WASサーバーのコネクション数です

TMAX01636 invalid number of remote in connection

区分	FATAL
説明	環境設定のINコネクション数がゼロ未満か2048より大きいため終了します

対応方法	コネクション数を0より大きく2048未満に設定します
------	----------------------------

TMAX01637 invalid number of remote out connection

区分	FATAL
説明	環境設定のOUTコネクション数がゼロ未満か2048より大きいため終了します
対応方法	コネクション数を0より大きく2048未満に設定します

TMAX01638 invalid number of remote connection

区分	FATAL
説明	INとOUTのコネクション数がゼロ以下であったため終了します
対応方法	INとOUTの設定をゼロより大きく設定します

TMAX01639 FD %d is found bad

区分	INFO
説明	問題のあるFDを見つけて終了します

TMAX01640 x25 device open error: rgwi[%d] lcn[%d] ifname[%s]

区分	ERROR
説明	X.25デバイスのオープンに失敗しました。最初の引数はインデックス、2番目の引数はlcn、3番目の引数はdevです
対応方法	X.25の設定を確認します

TMAX01642 attch send recv error fd = %d

区分	ERROR
説明	メッセージの受信に失敗しました。最初の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01643 data recv error: ifname[%s] fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの受信に失敗しました。最初の引数はdev、2番目の引数はfdです

TMAX01644 data send error: ifname[%s] fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの送信に失敗しました。最初の引数はdev、2番目の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01645 Out-of-band recv error: fd[%d]

区分	ERROR
説明	メッセージの受信に失敗しました。最初の引数はfdです
対応方法	システム・エラーコードから原因を確認します

TMAX01646 INTERRUPT packet Received: [%s:%d]

区分	INFO
説明	INTERRUPTを受信しました。最初の引数はdev、2番目の引数はlcnです

TMAX01647 The VC has been RESET. Channel[%s:%d]

区分	INFO
説明	RESETを受信しました。最初の引数はdev、2番目の引数はlcnです

TMAX01648 Monster Message " "Inbound: [%s:%d]

区分	INFO
説明	X.25 Async GWの通信で、大きすぎるOOB(帯域外)メッセージが受信されました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX01649 L2 went down: [%s:%d]

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWがインストールされているシステムのL2スイッチがオフになっています
対応方法	ネットワークの状態を確認します

TMAX01650 LCI %d is already used [%s]

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWでPVCの設定時、既に該当するLCIが使われています
対応方法	LCI番号を確認します

TMAX01651 LCI %d really configured as PVC [%s]

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWでPVCの設定時、既に該当するLCIが設定されています
対応方法	LCI番号を確認します

TMAX01652 The name %s is not the name of an existing X.25 interface

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWでPVCの設定時、指定の名前がX.25インターフェースに存在していません
対応方法	入力した名前を確認します

TMAX01653 Level 2 (the LAP-B level) is down on the X.25 link at the moment. [%s]

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWでPVCの設定時、Level 2 (the LAP-B level)が一時的に終了しました
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX01654 X.25 interface %s is down now. Need to run x25init on it.

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWでPVCの設定時、X.25インターフェースが終了しています。x25initを実行する必要があります
対応方法	x25initを実行して再起動します

TMAX01655 parse line: gw proc no is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でGWプロセス番号がNULLです
対応方法	GWプロセス番号を設定します

TMAX01656 parse line: linkno is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でリンク番号がNULLです
対応方法	リンク番号を設定します

TMAX01657 parse line: start_lcn is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でstart_lcnがNULLです
対応方法	start_lcnを設定します

TMAX01658 parse line: num_lcn is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でnum_lcnがNULLです
対応方法	num_lcnを設定します

TMAX01659 parse line: ch_dir is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でch_dirがNULLです
対応方法	num_lcnを設定します

TMAX01660 parse line: reply_dedicate is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でreply_dedicateがNULLです
対応方法	reply_dedicateを設定します

TMAX01661 parse line: dev is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でdevがNULLです
対応方法	devを設定します

TMAX01662 parse line: dev2 is null

区分	ERROR
説明	X.25 Async GWの環境設定でdev2がNULLです
対応方法	dev2を設定します

TMAX01663 can't read file: %s

区分	FATAL
説明	X.25 Async GWの環境設定で指定のファイルを読み取ることができません
対応方法	ファイルのパスと名前が正しく設定されているか確認します

TMAX01664 line %d is too long(%d)

区分	FATAL
----	-------

説明	X.25 Async GWの環境設定で、該当するラインの文字数が256以上です
対応方法	該当するラインの文字数を確認します

TMAX01665 line %d: %d <= SHMKEY <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、最初の%dのSHMKEYを入力しました
対応方法	SHMKEYを32768から262143の間の数値で指定します

TMAX01666 unknown HOSTLINK parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、不明の設定値を入力しました
対応方法	入力した設定値を確認します

TMAX01667 line %d: svrtype (%s) error [LU0, LU62S, LU62R, CTG, CICSCSKL, IMSLSTN, IMSOTMA, CICSTCPS, CICSTCPR, IMSTCPS, IMSTCPR]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのSVRタイプを%sに誤って指定しました
対応方法	[LU0、LU62S、LU62R、CTG、CICSCSKL、IMSLSTN、IMSOTMA、CICSTCPS、CICSTCPR、IMSTCPS、IMSTCPR]のいずれかを指定します

TMAX01668 line %d: function (%s) error [DPL, DTP]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのファンクションを%sに誤って指定しました
対応方法	DPL、DTPのいずれかを指定します

TMAX01669 line %d: hostsystem (%s) error [IMS, CICS]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのホスト・システムを%sに誤って指定しました
対応方法	IMS、CICSのいずれかを指定します

TMAX01670 line %d: session type (%s) error [IMS_INITSELF, IMS_AOTO, CICS_INITSELF, CICS_AUTO]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのセッション・タイプを%sに誤って指定しました
対応方法	IMS_INITSELF、IMS_AOTO、CICS_INITSELF、CICS_AUTOのいずれかを指定します

TMAX01671 line %d: %d <= MSGSIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのメッセージ・サイズを%dに誤って指定しました
対応方法	1024から65000の間の数値を指定します

TMAX01672 line %d: timeout (%s) error [WAIT, NOWAIT]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのタイムアウトを%sに誤って指定しました
対応方法	WAIT、NOWAITのいずれかを指定します

TMAX01673 line %d: lu used (%s) error [POOL, DEDICATE]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのluを%sに誤って指定しました
対応方法	POOL、DEDICATEのいずれかを指定します

TMAX01674 line %d: bid lu used (%s) error [POOL, DEDICATE]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのbid luを%sに誤って指定しました
対応方法	POOL、DEDICATEのいずれかを指定します

TMAX01675 line %d: %d <= WORKERNUM <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのWORKERNUMを%dに誤って指定しました
対応方法	1から50の間の数値を指定します

TMAX01677 line %d: %d <= OUTSESSION <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのOUTSESSIONを%sに誤って指定しました
対応方法	1から50の間の数値を指定します

TMAX01678 line %d: commsizetype (%s) error [INPUT_EQUAL, INPUT_1024, INPUT_2048, INPUT_4096, MAPFILE, size]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのcommsizetypeを%sに誤って指定しました
対応方法	INPUT_EQUAL、INPUT_1024、INPUT_2048、INPUT_4096、MAPFILE、サイズで指定します

TMAX01679 unknown SERVER parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVERセクションに正しくない設定値が指定されています
対応方法	環境設定のSERVERセクションを確認します

TMAX01680 line %d: %d <= BIDSVCsize <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのBIDSVCsizeを%dに誤って指定しました
対応方法	1から64の間の数値を指定します

TMAX01681 line %d: %d <= ROPSVCSIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのROPSVCsizeを%dに誤って指定しました
対応方法	1から64の間の数値を指定します

TMAX01682 line %d: %d <= OUTSVCSIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのOUTSVCSIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から64の間の数値を指定します

TMAX01683 line %d: %d <= RLYSVCSIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのRLYSVCsizeを%dに誤って指定しました
対応方法	1から64の間の数値を指定します

TMAX01684 line %d: %d <= TCLSVCSIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのTCLSVCSIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から64の間の数値を指定します

TMAX01685 unknown SERVICE parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVICEセクションに正しくない設定値が指定されています
対応方法	環境設定のSERVICEセクションを確認します

TMAX01686 line %d: type (%s) error [HEX, TEXT, E2A]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのタイプを%sに誤って指定しました
対応方法	HEX、TEXT、E2Aのいずれかを指定します

TMAX01687 unknown LOGGING parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LOGGINGセクションに正しくない設定値が指定されています
対応方法	環境設定のLOGGINGセクションを確認します

TMAX01688 unknown CONVERSION parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、CONVERSIONセクションに正しくない設定値が指定されています
対応方法	環境設定のCONVERSIONセクションを確認します

TMAX01689 unknown DUMMY parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、DUMMYセクションに正しくない設定値が指定されています
対応方法	環境設定のDUMMYセクションを確認します

TMAX01690 line %d: %d <= HSIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのHSIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から4096の間の数値を入力します

TMAX01691 line %d: %d <= SVCPOS <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのSVCPOSを%dに誤って指定しました
対応方法	1から(HSIZE-1)の間の数値を入力します

TMAX01692 line %d: %d <= SVCSIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのSVCSIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から64の間の数値を入力します

TMAX01693 line %d: %d <= LUTYPEPOS <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのLUTYPEPOSを%dに誤って指定しました
対応方法	1から(HSIZE-1)の間の数値を入力します

TMAX01694 line %d: %d <= LUTYPESIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのLUTYPESIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から16の間の数値を入力します

TMAX01695 line %d: %d <= LUNAMEPOS <= %d

区分	ERROR
----	-------

説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのLUNAMEPOSを%dに誤って指定しました
対応方法	1から(HSIZE-1)の間の数値を入力します

TMAX01696 line %d: %d <= LUNAMESIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのLUNAMESIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から8の間の数値を入力します

TMAX01697 line %d: %d <= WSNAMEPOS <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのWSNAMEPOSを%dに誤って指定しました
対応方法	1から(HSIZE-1)の間の数値を入力します

TMAX01698 line %d: %d <= WSNAME SIZE <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのWSNAME SIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から16の間の数値を入力します

TMAX01699 line %d: %d <= ERRCODEOS <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのERRCODEOSを%dに誤って指定しました
対応方法	1から(HSIZE-1)の間の数値を入力します

TMAX01700 line %d: %d <= ERRCODESIZE <= %d

区分	ERROR
----	-------

説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのERRCODESIZEを%dに誤って指定しました
対応方法	1から8の間の数値を入力します

TMAX01701 line %d: %d <= TIMEOUTPOS <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのTIMEOUTPOSを%dに誤って指定しました
対応方法	1から(HSIZE-1)の間の数値を入力します

TMAX01702 unknown USERHEADER parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、USERHEADERセクションに正しくない設定値が指定されています
対応方法	環境設定のUSERHEADERセクションを確認します

TMAX01703 line %d: lkind = [INBOUND, OUTBOUND]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのlkindを%sに誤って指定しました
対応方法	INBOUND、OUTBOUNDのいずれかを指定します

TMAX01704 line %d: syncmode (%s) error [NONE, CONFIRM, SYNCPT]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのsyncmodeを%sに誤って指定しました
対応方法	NONE、CONFIRM、SYNCPTのいずれかを指定します

TMAX01705 line %d: %d <= SESSION <= %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、該当するライン%dのSESSIONを%dに誤って指定しました
対応方法	1から500の間の数値を指定します

TMAX01706 unknown LUIINFO parameter: kind = %d, val = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LUIINFOセクションに正しくない設定値が指定されています
対応方法	環境設定のLUIINFOセクションを確認します

TMAX01707 line %d: because of previous error, config_gen cannot proceed

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で正しくない設定値が指定されたため、環境設定が正常に行われませんでした
対応方法	環境設定の値を確認します

TMAX01708 required section: %s is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%sセクションが設定されていません
対応方法	%sセクションを設定します

TMAX01709 more than one hostlink (%d) defined

区分	FATAL
説明	ホスト・リンクの環境設定で、ホスト・リンクが複数指定されています
対応方法	1つのみ設定します

TMAX01710 must be one SERVER defined

区分	FATAL
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVERセクションが指定されていません
対応方法	SERVERセクションを指定します

TMAX01711 line %d: HLINKNAME in SERVER(%s) is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVERセクションにHLINKNAMEが指定されていません
対応方法	HLINKNAMEを指定します

TMAX01712 line %d: HLINKNAME:%s in SERVER definition not found

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVERセクションにHLINKNAMEが指定されていません
対応方法	ホスト・リンクを指定します

TMAX01713 line %d: SERVER in SERVICE(%s) is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE(%s)にSERVERが指定されていません
対応方法	SERVERを指定します

TMAX01714 line %d: SERVER:%s in SERVICE definition not found

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE定義にSERVER:%sが指定されていません

対応方法	SERVER:%sを指定します
------	-----------------

TMAX01715 line %d: SERVER in LOGGING(%s) is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのLOGGING(%s)定義にSERVERが指定されていません
対応方法	SERVERを指定します

TMAX01716 line %d: SERVER:%s in LOGGING definition not found

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのLOGGINGセクションにSERVER:%sが定義されていません
対応方法	SERVER:%sを定義します

TMAX01717 line %d: SERVER in CONVERSION(%s) is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのCONVERSION(%s)にSERVERが指定されていません
対応方法	SERVERを指定します

TMAX01718 line %d: SERVER:%s in CONVERSION definition not found

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのCONVERSIONセクションにSERVER:%sが定義されていません
対応方法	SERVER:%sを定義します

TMAX01719 line %d: SERVER in DUMMY(%s) is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのDUMMY(%s)にSERVERが指定されていません
対応方法	SERVERを指定します

TMAX01720 line %d: SERVER:%s in DUMMY definition not found

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのDUMMYセクションにSERVER:%sが定義されていません
対応方法	SERVER:%sを定義します

TMAX01721 line %d: SERVER in USERHEADER(%s) is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUSERHEADER(%s)にSERVERが指定されていません
対応方法	SERVERを指定します

TMAX01722 line %d: SERVER:%s in USERHEADER definition not found

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUSERHEADERセクションにSERVER:%sが定義されていません
対応方法	SERVER:%sを定義します

TMAX01723 line %d: SERVER in LUINFO(%s) is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのLUINFO(%s)にSERVERが指定されていません
対応方法	SERVERを指定します

TMAX01724 line %d: SERVER:%s in LUINFO definition not found

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのLUINFOセクションにSERVER:%sが定義されていません
対応方法	SERVER:%sを定義します

TMAX01725 line %d: SVRNAME(%s) is not unique

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSVRNAME(%s)が重複しています
対応方法	SVRNAME(%s)を確認します

TMAX01726 line %d: TMAXSVRNO(%d) is not unique

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのTMAXSVRNO(%d)が重複しています
対応方法	TMAXSVRNO(%d)を確認します

TMAX01727 line %d: TMAXSVRNO(%d) is not valid

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのTMAXSVRNO(%d)が有効ではありません
対応方法	TMAXSVRNO(%d)を確認します

TMAX01728 line %d: CPC(%d) is not valid

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのTMAXSVRNO(%d)が有効ではありません
対応方法	TMAXSVRNO(%d)を確認します

TMAX01729 more than SERVICE(1) are defined: %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVER%sに複数のSERVICEが指定されています
対応方法	SERVER%sのSERVICEを確認します

TMAX01730 more than LOGGING(1) are defined: %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVER%sに複数のLOGGINGが指定されています
対応方法	SERVER%sのLOGGINGを確認します

TMAX01731 more than CONVERSION(1) are defined: %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVER%sに複数のCONVERSIONが指定されています
対応方法	SERVER%sのCONVERSIONを確認します

TMAX01732 more than DUMMY(1) are defined: %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVER%sに複数のDUMMYが指定されています
対応方法	SERVER%sのDUMMYを確認します

TMAX01733 more than USERHEAD(1) are defined: %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVER%sに複数のUSERHEADが指定されています
対応方法	SERVER%sのUSERHEADを確認します

TMAX01734 more than LUIINFO(%d) are defined: %s

区分	ERROR
----	-------

説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVER%sに複数のLUINFOが指定されています
対応方法	SERVER%sのLUINFOを確認します

TMAX01735 line %d: LUINFO(%s) is not unique

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのLUINFO(%s)が重複しています
対応方法	LUINFO(%s)を確認します

TMAX01736 line %d: HOSTID must be defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にHOSTIDが指定される必要があります
対応方法	HOSTIDを指定します

TMAX01737 line %d: LINKNAME must be defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にLINKNAMEが指定される必要があります
対応方法	LINKNAMEを指定します

TMAX01738 line %d: 0 <= BIDSVCPOS < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定のBIDSVCPOSが%dより大きいです
対応方法	SERVERのMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01739 line %d: 0 <= ROPSVCPPOS < %d

区分	ERROR
----	-------

説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定のROPSVCPOSが%dより大きいです
対応方法	SERVERのMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01740 line %d: 0 <= OUTSVCPOS < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定のOUTSVCPOSが%dより大きいです
対応方法	SERVERのMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01741 line %d: 0 <= RLYSVCPOS < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定のRLYSVCPOSが%dより大きいです
対応方法	SERVERのMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01742 line %d: 0 <= TCLSVCPOS < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定のTCLSVCPOSが%dより大きいです
対応方法	SERVERのMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01743 line %d: 0 <= DUMMYPOS < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのDUMMY設定のDUMMYPOSが%dより大きいです
対応方法	SERVERのMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01744 DUMMYVAL is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのDUMMY設定にDUMMYVALが定義されていません
対応方法	DUMMYVALを定義します

TMAX01745 DUMMYPOS is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのDUMMY設定にDUMMYPOSが指定されていません
対応方法	DUMMYPOSを指定します

TMAX01746 SVCSIZE is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にSVCSIZEが指定されていません
対応方法	SVCSIZEを指定します

TMAX01747 SVCPOS is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にSVCPOSが指定されていません
対応方法	SVCPOSを指定します

TMAX01748 line %d: 0 < LUTYPE SIZE <= (%d | %d)

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUHEAD設定のLUTYPE SIZEが正しくありません
対応方法	HSIZEあるいは16以下に指定します

TMAX01749 LUTYPESIZE is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にLUTYPESIZEが指定されていません
対応方法	LUTYPESIZEを指定します

TMAX01750 LUTYPEPOS is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にLUTYPEPOSが指定されていません
対応方法	LUTYPEPOSを指定します

TMAX01751 LUNAMESIZE is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にLUNAMESIZEが指定されていません
対応方法	LUNAMESIZEを指定します

TMAX01752 LUNAMEPOS is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にLUNAMEPOSが指定されていません
対応方法	LUNAMEPOSを指定します

TMAX01753 WSNAME SIZE is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にWSNAME SIZEが指定されていません
対応方法	WSNAME SIZEを指定します

TMAX01754 WSNAMEPOS is not defined

区分	ERROR
----	-------

説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にWSNAMEPOSが指定されていません
対応方法	WSNAMEPOSを指定します

TMAX01755 line %d: 0 <= ERRCODEPOS < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUHEAD設定のERRCODEPOSが正しくありません
対応方法	H SIZEより小さく設定します

TMAX01756 ERRCODESIZE is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にERRCODESIZEが指定されていません
対応方法	ERRCODESIZEを指定します

TMAX01757 ERRCODEPOS is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、UHEAD設定にERRCODEPOSが指定されていません
対応方法	ERRCODEPOSを指定します

TMAX01758 line %d: DIRECTION must be defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LU設定の%dラインにDIRECTIONが指定されていません
対応方法	DIRECTIONを指定します

TMAX01759 line %d: outbound ltype = [NORMAL, BID, ROP]

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LU設定の%dラインにltypeが正しく設定されていません
対応方法	NORMAL、BID、ROPのいずれかを設定します

TMAX01760 LUINFO section must be defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LU設定にLUINFOが設定されていません
対応方法	LUINFOを設定します

TMAX01761 line %d: FUNCTION is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にFUNCTIONが指定されていません
対応方法	FUNCTIONを指定します

TMAX01762 line %d: TRXID is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にTRXIDが指定されていません
対応方法	TRXIDを指定します

TMAX01763 line %d: DUMMYDATA section is ignored

区分	WARNING
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定でDUMMYDATAは無視されます

TMAX01764 PLUNAME must be defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LU設定にPLUNAMEが指定されていません
対応方法	PLUNAMEを指定します

TMAX01765 MODENAME must be defined

区分	ERROR
----	-------

説明	ホスト・リンクの環境設定で、LU設定にMODENAMEが指定されていません
対応方法	MODENAMEを指定します

TMAX01766 LU SESSION must be defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LU設定にSESSIONが指定されていません
対応方法	SESSIONを指定します

TMAX01767 line %d: USERHEADER section is ignored

区分	WARNING
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定でUSERHEADERは無視されます

TMAX01768 line %d: SERVER SESSION is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にSESSIONが指定されていません
対応方法	SESSIONを指定します

TMAX01769 SVRLIST is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、SERVER設定にSVRLISTが指定されていません
対応方法	SVRLISTを指定します

TMAX01770 line %d: LUINFO section is ignored

区分	WARNING
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICE設定でLUINFOは無視されます

TMAX01771 line %d: HOSTADDR is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にHOSTADDRが指定されていません
対応方法	HOSTADDRを指定します

TMAX01772 line %d: HOSTPORT is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にHOSTPORTが指定されていません
対応方法	HOSTPORTを指定します

TMAX01773 line %d: WORKERTRXID is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にWORKERTRXIDが指定されていません
対応方法	WORKERTRXIDを指定します

TMAX01774 line %d: WORKERNUM is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にWORKERNUMが指定されていません
対応方法	WORKERNUMを指定します

TMAX01775 line %d: LISTENPORT is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVER設定にLISTENPORTが指定されていません
対応方法	LISTENPORTを指定します

TMAX01776 line %d: LOGSVC (%s) is not used with non tmax

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのLOGGING設定のLOGSVC(%s)がnon tmaxではありません
対応方法	LOGSVC(%s)を確認します

TMAX01777 line %d: LOGPATH (%s) is ignored

区分	INFO
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのLOGGING設定でLOGPATH(%s)は無視されます

TMAX01778 LOGTYPE is not defined

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、LOGGING設定にLOGTYPEが指定されていません
対応方法	LOGTYPEを指定します

TMAX01779 line %d: 0 < INBOUND_SKIP < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのCONVERSION設定でINBOUND_SKIPが正しく設定されていません
対応方法	SERVERで設定したMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01780 line %d: 0 < OUTBOUND_SKIP < %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのCONVERSION設定でOUTBOUND_SKIPが正しく設定されていません
対応方法	SERVERで設定したMSGSIZEより小さく設定します

TMAX01781 more than FD_SETSIZE number of users/servers are configured

区分	FATAL
説明	ホスト・リンクの環境設定で、ユーザーとサーバーの数がFD_SETSIZEより大きく設定されています
対応方法	ユーザーとサーバーの数をFD_SETSIZE以下に設定します

TMAX01783 line %d: continued, but first column started

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインの先頭が「*」で始まっていません
対応方法	問題のあるラインで、「*」の位置を確認します

TMAX01784 line %d: unknown parameter: %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインに不明な設定があります
対応方法	%dラインに設定したパラメータを確認します

TMAX01785 line %d: syntax must be of the form \"param = value\"

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインの設定が文法的に正しくありません
対応方法	設定値をparam=valueのようにしているか確認します

TMAX01786 line %d: string is too big: %d %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインの文字列設定が大きすぎます
対応方法	入力された文字列は前の%dであり、後ろの%dより小さく設定します

TMAX01787 line %d: type error: expected: %s, input %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインの入力タイプが正しくありません
対応方法	前の%sタイプで入力します。入力されたタイプは後ろの%sです

TMAX01788 line %d: section name must start at column 1

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインでのセクション名がラインの先頭に入力されていません
対応方法	セクション名は、ラインの先頭に入力します

TMAX01789 line %d: after section name must be blank or comment

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのセクション名の後ろが空白あるいはコメントではありません
対応方法	セクション名の後ろには、空白あるいはコメントを入力する必要があります

TMAX01790 line %d: section name is not recognized

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのセクション名が有効ではありません
対応方法	セクション名が文法に合っているか確認します

TMAX01791 line %d: subsection name must start at column 1

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのサブセクション名がラインの先頭に入力されていません
対応方法	サブセクション名をラインの先頭に入力します

TMAX01792 line %d: subsection name error

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのサブセクション名が有効ではありません
対応方法	サブセクション名を文法に合わせて正しく入力したのかを確認します

TMAX01793 line %d: %s is too big: %d > %d

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインの文字列%sが大きすぎます
対応方法	入力された文字列の長さは前の%dであり、後ろの%dより小さく設定します

TMAX01794 line %d: unterminated string constant

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインに終わっていない文字定数があります
対応方法	「"」のペアを正しく入力したのかを確認します

TMAX01795 line: %d: numeric type expected: input = %s

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインに数値型を入力する必要がありますが、入力した値が%sです
対応方法	数値で入力します

TMAX01796 WEBTOBDIR is not set

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクをWEBTOBと使用する際、環境変数WEBTOBDIRが設定されていません
対応方法	WEBTOBDIRを設定します

TMAX01797 line %d: the BIDSVCPOS and BIDSVCSize option with must provided

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICEセクションにBIDSVCSizeは設定されているが、BIDSVCPOSが設定されていません
対応方法	BIDSVCPOSとBIDSVCSizeの両方を設定します

TMAX01798 line %d: the ROPSVCPoS and ROPSVCSIZE option with must provided

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICEセクションにROPSVCPOSは設定されているが、ROPSVCSizeが設定されていません
対応方法	ROPSVCPOSとROPSVCSizeの両方を設定します

TMAX01799 line %d: the OUTSVCPOS and OUTSVCSize option with must provided

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICEセクションにOUTSVCPOSは設定されているが、OUTSVCSizeが設定されていません
対応方法	OUTSVCPOSとOUTSVCSizeの両方を設定します

TMAX01800 line %d: the RLYSVCPOS and RLYSVCSize option with must provided

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICEセクションにRLYSVCPOSは設定されているが、RLYSVCSizeが設定されていません
対応方法	RLYSVCPOSとRLYSVCSizeの両方を設定します

TMAX01801 line %d: the TCLSVCPOS and TCLSVCSIZE option with must provided

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのSERVICEセクションにTCLSVCPOSは設定されているが、TCLSVCSIZEが設定されていません
対応方法	TCLSVCPOSとTCLSVCSIZEの両方を設定します

TMAX01802 line %d: the TCLSVCPOS and ROPSVCSIZE option is to be great HSIZE

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUSERHEADERセクションに設定されたTCLSVCPOSとROPSVCSIZEがHSIZE以上です
対応方法	TCLSVCPOSとROPSVCSIZEを足した値を、HSIZEより小さく設定します

TMAX01803 line %d: the LUTYPEPOS and LUTYPESIZE option is to be great HSIZE

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUSERHEADERセクションに設定したLUTYPEPOSとLUTYPESIZEがHSIZE以上です
対応方法	LUTYPEPOSとLUTYPESIZEを足した値を、HSIZEより小さく設定します

TMAX01804 line %d: the LUNAMEPOS and LUNAMESIZE option is to be great HSIZE

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUSERHEADERセクションに設定したLUNAMEPOSとLUNAMESIZEがHSIZE以上です
対応方法	LUNAMEPOSとLUNAMESIZEを足した値を、HSIZEより小さく設定します

TMAX01805 line %d: the WSNAMEPOS and WSNAME SIZE option is to be great HSIZE

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUSERHEADERセクションに設定したWSNAMEPOSとWSNAME SIZEがHSIZE以上です
対応方法	WSNAMEPOSとWSNAME SIZEを足した値を、HSIZEより小さく設定します

TMAX01806 line %d: the ERRCODEPOS and ERRCODE SIZE option is to be great HSIZE

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインのUSERHEADERセクションに設定したERRCODEPOSとERRCODE SIZEがHSIZE以上です
対応方法	ERRCODEPOSとERRCODE SIZEを足した値を、HSIZEより小さく設定します

TMAX01807 line %d: non expected type after value

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインの設定値が文法的に正しくありません
対応方法	設定値を「,」で区切って指定します

TMAX01808 line %d: without comma, first column is empty

区分	ERROR
説明	ホスト・リンクの環境設定で、%dラインの設定値が文法的に正しくありません
対応方法	設定値を「,」で区切っているか、あるいは、セクションをラインの先頭に入力したのかを確認します

TMAX01809 internal error: invalid type(%d)

区分	ERROR
説明	HTTPGWのタイプが有効ではありません

対応方法	HTTPGWの設定を確認します
------	-----------------

TMAX01810 fcntl error: %d

区分	ERROR
説明	fcntl関数を実行できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01811 sock_disable_nagle: setsockopt: (TCP_NODELAY)

区分	ERROR
説明	sock_disable_nagle関数内でsetsockopt関数を使ってnagleアルゴリズムを無効にできませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01812 _hg_listen: failed to get a socket for %s

区分	ERROR
説明	hg_listen関数内でsocket関数を実行できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01813 _hg_listen: for %s, setsockopt: (SO_REUSEADDR)

区分	ERROR
説明	hg_listen関数内でsetsockopt関数のSO_REUSEADDRオプションを指定できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01814 _hg_listen: for %s, setsockopt: (SO_KEEPALIVE)

区分	ERROR
説明	hg_listen関数内でsetsockopt関数のSO_KEEPALIVEオプションを指定できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01815 _hg_listen: failed to set SendBufferSize to %d for %s, using default

区分	ERROR
説明	hg_listen関数内でsetsockopt関数を使って%d分のデータを%sに送信するのに失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01816 _hg_listen: could not bind to %s

区分	ERROR
説明	hg_listen関数内で%sへのbind関数の実行が失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01817 _hg_listen: unable to listen for connections on %s

区分	ERROR
説明	hg_listen関数内で%sへのlisten関数の実行が失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01818 _hg_listen: problem listening on %s, filedescriptor (%u) larger than FD_SETSIZE (%u) found

区分	ERROR
説明	_hg_listen関数内で%sへのlisten関数を実行する際、FDの値がFD_SETSIZE(%u)より大きいです
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01819 _hg_connect_nb: failed to get a socket for %s

区分	ERROR
説明	_hg_connect_nb関数内で%sへのsocket関数の実行が失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01820 internal error : connect error: filedescriptor (%u) larger than FD_SETSIZE (%u) found

区分	ERROR
説明	_hg_connect_nb関数内で%sへのlisten関数を実行する際、FDの値がFD_SETSIZE(%u)より大きいです
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01821 _hg_connect_nb: for %s, setsockopt: (SO_REUSEADDR)

区分	ERROR
説明	hg_connect_nb関数内でsetsockopt関数のSO_REUSEADDRオプションを指定できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01822 _hg_connect_nb: for %s, setsockopt: (SO_KEEPALIVE)

区分	ERROR
説明	hg_connect_nb関数内でsetsockopt関数のSO_KEEPALIVEオプションを指定できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01823 _hg_connect_nb: failed to set SendBufferSize to %d for %s, using default

区分	ERROR
説明	hg_connect_nb関数内でsetsockopt関数を使って%d分のデータを%sに送信するのに失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01824 _hg_connect_nb: failed to set ReceiveBufferSize to %d for %s, using default

区分	ERROR
説明	hg_connect_nb関数内でsetsockopt関数を使って%d分のデータを%sから受信するのに失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01825 _hg_listen: we'll retry after %d seconds

区分	ERROR
説明	%d秒の間リッスンに失敗したため、再実行します
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01826 internal error: Could not determine the server's fully qualified domain name, using %s for ServerName

区分	ERROR
説明	ローカル・ホスト名が不明なため、127.0.0.1を使用します
対応方法	システム管理者にローカル・ホスト名の設定有無を確認します

TMAX01827 msg not processed while scheduling: msg(%d:%d/%d) processing

区分	ERROR
説明	スケジューリング中にメッセージを処理できませんでした。msg(タイプ:メッセージの長さ:サービスの長さ)
対応方法	処理されていないメッセージが破棄されたため、特に対応する必要はありません

TMAX01828 tmax to soap fail[%s][%s][%s][%s][%s]

区分	ERROR
説明	tmaxのメッセージをSOAPメッセージに変換できませんでした

対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください
------	-----------------------

TMAX01829 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	malloc関数を使って%d分のメモリーを割り当てることができませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01830 txlog write error

区分	INFO
説明	txlogの書き込みに失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01831 txlog read error

区分	INFO
説明	txlogの読み取りに失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01832 malloc error: size = %d

区分	ERROR
説明	malloc関数を使って%d分のメモリーを割り当てることができませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01833 malloc error: size = %d

区分	FATAL、ERROR
説明	malloc関数を使って%d分のメモリーを割り当てることができませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01834 can't open config file: %s

区分	FATAL、ERROR
説明	%sファイルのオープンに失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01835 listen error: portno=%d

区分	FATAL
説明	ポート番号%dでリッスンできませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01836 port listen error

区分	FATAL
説明	設定されたすべてのポートでリッスンできませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01837 channel config not valid

区分	FATAL
説明	チャンネルの設定が正しくありません
対応方法	チャンネルの設定を確認します

TMAX01838 thread read error

区分	ERROR
説明	スレッドからデータを読み取れませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01839 FD %d is found bad

区分	INFO
----	------

説明	FD %dがfcntlを実行する際、EBADFが発生しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01840 event create error

区分	ERROR
説明	WIN32環境でCreateEvent関数を実行できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01841 thread create error

区分	ERROR
説明	WIN32環境でCreateThread関数を実行できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01842 invalid msg from TMM %d

区分	ERROR
説明	TMMから正しくないメッセージ・タイプ%dが受信されました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01843 invalid msg from CLH %d

区分	ERROR
説明	CLHから正しくないメッセージ・タイプ%dが入力されました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01844 invalid msg from REMOTE %d

区分	ERROR
説明	REMOTEから正しくないメッセージ・タイプ%dが入力されました
対応方法	リモートの動作フローを確認します

TMAX01845 worker thread create error

区分	FATAL
説明	ワーカー・スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01846 tmax process is closed before sending data. data dropped.

区分	ERROR
説明	データを送信する前にTmaxプロセスが終了したため、データを削除します
対応方法	Tmaxプロセスが起動しているか確認します

TMAX01847 tmax process(%s) is closed while processing request

区分	ERROR
説明	Tmaxプロセス%sが要求を処理中に終了しました
対応方法	Tmaxプロセスが起動しているか確認します

TMAX01848 trying to send to CLH is blocked

区分	ERROR
説明	CLHが要求を処理中に終了しました
対応方法	CLHが起動しているか確認します

TMAX01849 rq name not found

区分	ERROR
説明	指定のrq名が見つかりません
対応方法	rqが起動しているか確認します

TMAX01850 parse line: gw no is null

区分	ERROR
説明	gw noが設定されていません
対応方法	gw noを設定します

TMAX01851 parse line: ipaddr is null

区分	ERROR
説明	ipaddrが設定されていません
対応方法	ipaddrを設定します

TMAX01852 parse line: service name invalid

区分	ERROR
説明	設定のサービス名が正しくありません
対応方法	サービス名を確認します

TMAX01853 can't read file: %s

区分	ERROR
説明	設定のファイル%sを読み取ることができません
対応方法	ファイルのパスと名前を確認します

TMAX01854 line %d is too long(%d)

区分	FATAL、ERROR
説明	設定の%dラインが%dほど入力され、長すぎます
対応方法	256文字以下で入力してください

TMAX01855 port not found

区分	ERROR
----	-------

説明	ポートが設定されていません
対応方法	ポートを設定します

TMAX01856 not found mapper service

区分	ERROR
説明	マッパ・サービスが見つかりません
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01857 not found tpcall service

区分	ERROR
説明	TPCALLサービスが見つかりません
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01858 not found relay service

区分	ERROR
説明	リレー・サービスが見つかりません
対応方法	環境構成を確認します

TMAX01859 worker thread select error

区分	ERROR
説明	lu62rgwでワーカー・スレッドのセレクトに失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01860 worker thread read error

区分	ERROR
説明	lu62rgwでワーカー・スレッドの読み取りに失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01861 control event create error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでWIN32 CreateEvent関数を実行できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01862 control thread create error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでWIN32 CreateThread関数を実行できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01863 pthread_create error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでpthread_create関数を実行できませんでした
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01864 internal error : unsupported ps header type = %x

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージ・タイプに対応できません
対応方法	header type=%xを確認します

TMAX01865 internal buffer overflow > %d

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージがオーバーフローされました.
対応方法	長さを256文字以下で設定します

TMAX01866 resync error - invalid message

区分	ERROR
----	-------

説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージを再同期化する際、正しくないタイプであったため失敗しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01867 resync error - processing error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージの再同期化に失敗しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01868 resync(tp_receive) error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージのresync(tp_receive)に失敗しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01869 resync error - invalid partner logname

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージのパートナー・ログ名が正しくありません
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01870 resync(tp_send) error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwからワーカー・スレッドに送信するresync(tp_send)が失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01871 unexpected gds message(%d) - %02X%02X%02X%02X

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージのgdsが正しくありません
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01872 unexpected message(%d)

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでワーカー・スレッドから受信したメッセージ全体が正しくありません
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01873 invalid msg from CLH - msgtype[%d]

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでCLHから正しくないmsgtype[%d]を受信しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01874 invalid XID from CLH - msgtype[%d] xid[%x-%x-%x]

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでCLHから正しくないXIDを受信しました
対応方法	msgtype[%d] xid[%x-%x-%x]を確認します

TMAX01875 internal error : select call failed, rc = %d

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwでtpsvrapiのdo_selectが失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01876 invalid message - length = %d(%d)

区分	WARNING
説明	lu62(cpic)rgwのワーカー・スレッドから読み込んだメッセージの長さが正しくありません
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01877 resync(tp_started) error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwのワーカー・スレッドでresync(tp_started)に失敗しました
対応方法	他のエラー・メッセージを参照して原因を把握します

TMAX01878 resync(tp_allocate) error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwのワーカー・スレッドでresync(tp_allocate)に失敗しました
対応方法	他のエラー・メッセージを参照して原因を把握します

TMAX01879 resync error - omission

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwのワーカー・スレッドで再同期化に失敗したため削除されます
対応方法	他のエラー・メッセージを参照して原因を把握します

TMAX01880 resync(tp_deallocate) error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwのワーカー・スレッドでresync(tp_deallocate)に失敗しました
対応方法	他のエラー・メッセージを参照して原因を把握します

TMAX01881 invalid message type

区分	ERROR
----	-------

説明	lu62rgwでメッセージの変換に失敗しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01882 protocol error

区分	ERROR
説明	lu62rgwで接続の切断に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01883 invalid message

区分	ERROR
説明	lu62rgwでの接続要求メッセージが正しくありません
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01884 General Infomation : >>>> Hostlink LU6.2

Receive(%d.%d) Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	Hostlink LU6.2 Receiveプロセス(lu62rgw)が起動されました

TMAX01885 General Infomation : line monitoring was disabled

区分	INFO
説明	ライン監視機能が無効になっています

TMAX01886 request message parsing error

区分	ERROR
説明	lu62(cpic)rgwで要求メッセージの解析に失敗しました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01887 Creates pipe failed:[%d]

区分	FATAL
説明	lu62(cpic)rgwのワーカー・スレッドでパイプの作成に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01888 APPC startup error

区分	FATAL
説明	lu62(cpic)rgwでWinAPPCの起動に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01889 control thread create error

区分	FATAL
説明	lu62(cpic)rgwで制御スレッドの作成に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01890 register to HKH error

区分	FATAL
説明	lu62(cpic)rgwでHKHへの登録に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01891 failed to get file descriptor

区分	FATAL
説明	lu62rgwでsna fdの取得に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01892 map load error: %s

区分	ERROR
----	-------

説明	lu62(cpic)rgwでAnyLinkのMAPファイルを読み込めませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01893 %s Link: inactive

区分	INFO
説明	lu62(cpic)rgwでnofを利用したラインの状態のチェックに失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01894 %s Link: session no available

区分	INFO
説明	lu62(cpic)rgwでnofを利用したクエリーの送信に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01895 malloc error: size=%d

区分	ERROR
説明	%dほどのメモリーの割り当てに失敗しました
対応方法	システム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01896 event create error

区分	ERROR
説明	WIN32でCreateEventが失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01897 thread create error

区分	ERROR
説明	WIN32でCreateThreadが失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01898 error in commmask

区分	ERROR
説明	serial gwでSetCommMaskが失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01899 serial header read error: port=%s

区分	ERROR
説明	serial gwでメッセージ・ヘッダーの読み取りに失敗しました。ポートは%sです
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01900 worker queue is NULL

区分	ERROR
説明	serial gwでワーカー・スレッドのキューがNULLです
対応方法	サービス・フローを確認します

TMAX01901 serial port open failed: port[%s]

区分	ERROR
説明	serial gwでport[%s]への接続に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01902 port register error: port[%s]

区分	ERROR
説明	serial gwでport[%s]への登録に失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01903 General Infomation : >>>> SERIAL GateWay (1.0) for Tmax %s START <<<<

区分	INFO
説明	SERIAL GateWay (1.0)(serialgw)が起動されました

TMAX01904 linked list error

区分	ERROR
説明	serialgwでTmaxからのメッセージを管理するリンク・リストが破損されました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01905 Creates a pair of pipe failed

区分	FATAL
説明	serialgwでワーカー・スレッドのパイプを作成できませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01906 trying to send to CLH is blocked

区分	ERROR
説明	serialgwでCLHへのメッセージ送信がブロックされました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01907 comm line error

区分	ERROR
説明	serialgwでCOMMラインの読み取りに失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01908 wrong data received: [%02x]

区分	ERROR
----	-------

説明	serialgwで正しくないデータ[%02x]をポーリングしました
対応方法	デバッグ・バイナリを適用してメッセージを確認します

TMAX01909 device open error: device=[%s]

区分	ERROR
説明	serialgwでポート%sをオープンできませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01910 device is not tty: device=[%s]

区分	ERROR
説明	serialgwでポート%sをオープンしたが、該当するFDがttyではありませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01911 Get ioctl error: device=%s

区分	ERROR
説明	serialgwでポート%sでioctl TCGETAできませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01912 Set ioctl error: device=%s

区分	ERROR
説明	serialgwでポート%sでioctl TCSETAできませんでした
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01913 invalid unique ID, UID=%d:%d

区分	ERROR
説明	serialgwとリモート・ゲートウェイとの応答メッセージのUIDが一致しません
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01914 user routine error: put_msg_info

区分	ERROR
説明	serialgwのリモート・ゲートウェイとの応答メッセージで、ユーザー・ルーチンのput_msg_infoが失敗しました
対応方法	他のエラー・メッセージを参照して原因を確認します

TMAX01915 user routine error: get_msg_info

区分	ERROR
説明	serialgwのリモート・ゲートウェイとの応答メッセージで、ユーザー・ルーチンのget_msg_infoが失敗しました
対応方法	他のエラー・メッセージを参照して原因を確認します

TMAX01916 serial comm api error

区分	ERROR
説明	serialgwでCOMM APIの呼び出しに失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01917 serial comm api error: port=%s

区分	ERROR
説明	serialgwでポート%sに対するCOMM APIの呼び出しに失敗しました
対応方法	システム・メッセージを確認して原因を把握します

TMAX01918 trying to EVENT: port=%s

区分	ERROR
説明	serialgwでポート番号%sのEVENTの検知に失敗しました
対応方法	待機時間を超えているか、または待機関数の呼び出しが500回以上失敗した場合です。通信状態に問題がないか確認し、待機時間は適切なのをチェックします

TMAX01919 serial comm error: errno = %d

区分	ERROR
説明	serialgwの通信に失敗しました。errnoは%dです
対応方法	ClearCommError() APIの2番目の引数の値がerrnoに出力されます。出力された値を16進数に変換し、以下のエラーを確認します CE_BREAK(0x10)、CE_FRAME(0x8)、CE_OVERRUN(0x2)、CE_RXOVER(0x1)、CE_RXPARITY(0x4)

TMAX01920 port read error: port = %s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信で読み取りに失敗しました。ポート番号は%sです
対応方法	通信状態に問題がないかチェックし、送信元のメッセージが正しいのかを確認します

TMAX01921 CRC check error: port = %s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信で読み込んだメッセージのCRCチェックに失敗しました。ポート番号は%sです
対応方法	該当するポート番号の通信状態をチェックするため、PurgeComm()APIが自動的に呼び出されます。問題が解消されない場合は、通信状態を初期化します

TMAX01922 port write error: port = %s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信で書き込みに失敗しました。ポート番号は%sです
対応方法	通信状態に問題がないかチェックします

TMAX01923 service name not found: %s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信メッセージCOMM_HEADERのSVCが指定されていません。指定された値は%sです

対応方法	該当するSVC名が、Tmaxシステムで自身のserialgwのサーバーに属するサービス名で定義されているかを確認します
-------------	---

TMAX01924 serial unknown event: port=%s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信で不明なタイプのEVENTが検知されました。ポート番号は%sです
対応方法	WaitCommEvent() APIが呼び出された時点で、serialgwはEV_RXCHAR(Inputバッファで文字列受信)イベントを検知する必要があります。GetLastError()の値はERROR_IO_PENDINGです

TMAX01925 wait comm event error:port =%s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信でWaitCommEventに失敗しました。ポート番号は%sです
対応方法	通信状態に問題がないかチェックします

TMAX01926 check error: port=%s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信で読み込んだメッセージのCRCチェックに失敗しました。ポート番号は%sです
対応方法	該当するポート番号の通信状態をチェックするため、PurgeComm()APIが自動的に呼び出されます。問題が解消されない場合は、通信状態を初期化します

TMAX01927 wait comm event error: port=%s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信でWaitCommEventに失敗しました。ポート番号は%sです
対応方法	WaitCommEvent() APIが呼び出された時点で、serialgwはEV_RXCHAR(Inputバッファで文字列受信)イベントを検知する必要があります。GetLastError()の値はERROR_IO_PENDING以外の値が設定されています

TMAX01928 serial read timeout: port=%s

区分	ERROR
説明	serialgwの通信で、タイムアウトを超えたため読み込みに失敗しました。ポート番号は%sです
対応方法	通信状態に問題がないかチェックします

TMAX01929 parse line: baudrate is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でbaudrateが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでbaudrate引数を設定します

TMAX01930 parse line: stopbit is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でstopbitが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでstopbit引数を設定します

TMAX01931 parse line: parity is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でparityが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでparity引数を設定します

TMAX01932 parse line: byte is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でbyteが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでbyte引数を設定します

TMAX01933 parse line: port is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でportが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでport引数を設定します

TMAX01934 parse line: devname is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でdevnameが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでdevname引数を設定します

TMAX01935 parse line: poll code is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でpoll codeが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでpoll code引数を設定します

TMAX01936 parse line: select code is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でselect codeが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでselect code引数を設定します

TMAX01937 parse line: ta2code is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でta2codeが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでta2code引数を設定します

TMAX01938 parse line: poll time is null

区分	ERROR
----	-------

説明	serialgwの環境設定でpoll timeが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでpoll time引数を設定します

TMAX01939 parse line: select time is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でselect timeが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでselect time引数を設定します

TMAX01940 parse line: gigi number " "is null

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でgigi numberが設定されていません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルでselect time引数を設定します

TMAX01941 parse line: service invalid

区分	ERROR
説明	serialgwの環境設定でサービス名の形式が正しくありません
対応方法	serialgwの環境設定ファイルで定義したサービス名が、Tmaxシステムで自身のserialgwのサーバーに属するサービス名で定義されているかを確認します

TMAX01942 unrecognized option: -%c %s

区分	ERROR
説明	serialgwの実行オプションで%cはサポートしていません。%sは、現在チェック中のオプションです
対応方法	serialgwマニュアルの環境設定項目からサポート可能なオプションを確認して再設定します

TMAX01943 at the -F option must be provided

区分	FATAL
説明	serialgwの実行オプションで、-Fオプションの後ろにファイルを指定する必要があります

対応方法	-FオプションをTmax環境設定ファイルに追加します
------	----------------------------

TMAX01944 >>>> TCP/IP Service GateWay (ver." "%s) START
<<<<

区分	INFO
説明	tcpsvcgwが起動されます。バージョンは%sです

TMAX01945 listen error, we'll retry after 10 seconds: errno = %d,
portno = %d

区分	ERROR
説明	tcpsvcgwの通信でリッスンに失敗しました。10秒後に再実行します。errnoは%dであり、ポート番号は%dです
対応方法	該当するポート番号を既にシステムで使用中でないかを確認します。ポートを使用しているプロセスを確認します

TMAX01946 listen error, errno = %d, " "portno = %d

区分	ERROR
説明	tcpsvcgwの通信でリッスンに失敗しました。errnoは%dであり、ポート番号は%dです
対応方法	該当するポート番号を既にシステムで使用中でないかを確認します。ポートを使用しているプロセスを確認します

TMAX01947 unrecognized option: -%c %s

区分	ERROR
説明	tcpsvcgwの実行オプションで、%cはサポートしていません。対応できるオプションは%sです
対応方法	tcpsvcgwマニュアルの環境設定項目からサポート可能なオプションを確認して再設定します

TMAX01948 -P option must be provided

区分	FATAL
----	-------

説明	tcpsvcgwの実行オプションで、-Pオプションは必ず指定する必要があります
対応方法	Tmax環境設定ファイルで、-PオプションにリッスンするTCPポートを指定します

TMAX01949 remote is closed before sending data. data dropped

区分	ERROR
説明	tcpsvcgwの通信でデータを送信する前にリモートが終了したため、データは削除されました
対応方法	リモートとネットワークの状態に問題がないかチェックします

TMAX01950 trying to send remote is blocked

区分	ERROR
説明	tcpsvcgwの通信で、リモートへのデータ送信の失敗数が最大値を超えたため、リモートとの通信が終了されました
対応方法	リモートとネットワークの状態に問題がないかチェックします。また、ファイアウォールによる問題ではないかもチェックします

TMAX01951 engine detect a %dth channel timeout

区分	ERROR
説明	tcpgwで%d番目のチャンネルがタイムアウトを超えたため、終了されます
対応方法	死活チェックに失敗しました。リモートとネットワークの状態に問題がないかチェックします。また、ファイアウォールによる問題ではないかもチェックします

TMAX01952 invalid GDS length(%d)

区分	ERROR
説明	hlgwでデータを送信する際、GDSの長さが正しくありません。入力された長さは%dです
対応方法	長さを4以上にします

TMAX01953 invalid GDS LLID(%02X%02X%02X%02X) Length(%d:%d)

区分	ERROR
説明	hlgwでデータを送信する際、GDSのLLIDが正しくありません。入力されたLLIDは%02X%02X%02X%02Xであり、必要な長さは前の%dであるが、実際の長さは後ろの%dです
対応方法	SNAおよびシステム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01954 %s received incomming with unsupported synclevel (%x > %x)

区分	ERROR
説明	hlgwのluname %sでデータを受信したが、対応できないsynclevelでした。受信したデータのsynclevelは前の%xであり、対応できるsynclevelは後ろの%xです
対応方法	対応可能なsynclevelを使用してください

TMAX01955 %s still don't try resync(cold)

区分	ERROR
説明	hlgwのluname%sでデータを受信したが、resync(cold)が完了していません
対応方法	SNAおよびシステム・エンジニアにお問い合わせください

TMAX01956 cannot remove %s in use

区分	WARNING
説明	ファイル名%sが使用中なので削除できません
対応方法	プロセスが当該ファイルを使用しているかを確認し、使用が終了したら直接削除するか、tdlinitを再度呼び出します

TMAX01957 can not remove%s

区分	WARNING
説明	ファイル名%sを削除できません

対応方法	ログの後半に詳細なエラーの原因が説明されています。エラーの内容に応じて適切に対応します
-------------	---

TMAX01958 rundir access error

区分	FATAL、ERROR
説明	TDL環境設定のRUNDIRに該当するパスにアクセスすることができません
対応方法	RUNDIRに指定したパスとアクセス権限を確認します

TMAX01959 file(%s) removed from rundir

区分	INFO
説明	RUNDIRでファイル%sが削除されました
対応方法	ファイルの位置を確認して、必要に応じて再作成します

TMAX01960 rundir(%s) error

区分	ERROR
説明	TDL環境設定のRUNDIRに該当するパスからファイルのリストを取得することができません
対応方法	RUNDIRに指定したパスとアクセス権限を確認します。また、システム・メモリーが十分にあるかチェックします

TMAX01961 %s%s%s of %s removed from shared memory

区分	INFO
説明	tdlcleanコマンドにより、バージョン管理テーブルから特定のライブラリーのモジュール名%sが削除されました

TMAX01962 unable to back up shared memory to %s - %d

区分	INFO、ERROR
説明	バージョン管理テーブルの情報を指定したファイル%sにバックアップできませんでした。%dはエラーコードです

対応方法	<ul style="list-style-type: none"> エラーコード1: %sファイルの作成に失敗しました。ファイルのパスとアクセス権限に問題がないか確認します エラーコード2: %sファイルのサイズを確保できませんでした。ディスクの空き容量が十分にあるかチェックします エラーコード3: %sファイルへの書き込みに失敗しました。ディスクの空き容量が十分にあるかチェックします エラーコード4: MemoryMapコマンドが失敗しました。システムおよびプロセスの使用可能なメモリーが十分にあるかチェックします エラーコード5: 作成された一時ファイルの名前を%sファイルに変更できませんでした
------	--

TMAX01963 invalid date spec(yyymddhhmi): %s

区分	INFO
説明	入力した時間形式%sが正しくありません
対応方法	yyymddhhmi形式に修正します

TMAX01964 invalid date spec(num hour|day): %s

区分	INFO
説明	入力した時間形式%sが正しくありません
対応方法	次の形式に修正します <ul style="list-style-type: none"> 1~24 hour (例: "5 hour") 1~31 day (例: "24 day")

TMAX01965 invalid value(%d) : must more than 1

区分	INFO
説明	オプションの値%dが1以上である必要があります
対応方法	オプションの値を修正します

TMAX01966 unknown option: -%c

区分	INFO
説明	オプション%cに対応していません
対応方法	マニュアルを確認して、正しいオプションを使用してください

TMAX01967 configuration file read error [%s]

区分	INFO
説明	環境設定ファイル%sを読み込むことができません
対応方法	環境設定ファイルが存在するのか、また、設定内容に問題はないかを確認します

TMAX01968 shared memory version mismatch [%d:%d]

区分	ERROR
説明	使用しているTDLのバージョンが、実際の運用環境に適用された値と異なります
対応方法	OS環境のバージョン情報(前の%d)を確認し、環境設定ファイルに適用されたバージョン情報(後の%d)が変わった原因を把握します

TMAX01969 shared memory hash function type mismatch [%s:%s]

区分	ERROR
説明	使用しているTDLのハッシュ関数が、実際の運用環境に適用された値と異なります
対応方法	動作環境に設定された関数(前の%s)を確認し、環境設定ファイルに適用された関数(後の%s)が変わった原因を把握します

TMAX01970 both -M and -m

区分	ERROR
説明	TDLのバージョン3と4は、ライブラリー名とモジュール名を一緒に指定する必要があります
対応方法	オプションを正しく指定して、コマンドを再実行します

TMAX01971 no such file : %s

区分	ERROR
説明	%sファイルが使用できません
対応方法	%sファイルの存在有無とアクセス権限を確認します

TMAX01972 no such function or library

区分	ERROR
説明	指定した名前の関数やライブラリーが見つかりません
対応方法	名前を正しく入力したのか確認します

TMAX01973 cannot delete function or library - %d

区分	ERROR
説明	指定した名前の関数やライブラリーを削除することができません。TDLエラーコードが%dに出力されます
対応方法	TDLエラーコードを確認して、削除が失敗した原因を把握します

TMAX01974 The DIRMAPPINGLIST is incorrect

区分	ERROR
説明	TDL環境設定のDIRMAPPINGLISTに入力された形式が正しくありません
対応方法	入力値の形式が正しいのか確認します

TMAX01975 shared memory attach error

区分	ERROR
説明	バージョン情報テーブルを管理する共有メモリーへのアクセスに失敗しました
対応方法	環境設定に定義された共有メモリーのアドレスとアクセス権限を確認します

TMAX01976 shared memory version mismatch error

区分	ERROR
説明	運用している共有メモリーの情報がTDL環境設定に定義した値と一致しません
対応方法	tdlinitの後、TDL環境設定ファイルが変更されたのかを確認し、運用中の共有メモリーをtdlrmで削除してから、新たにtdlinitで初期化します

TMAX01977 shared memory create error

区分	ERROR
説明	共有メモリーの生成に失敗しました
対応方法	出力されたシステム・エラー・メッセージを参考にして、失敗の原因を把握します

TMAX01978 shared memory in use

区分	WARNING
説明	共有メモリーの生成に失敗しました
対応方法	運用環境で共有メモリーのアドレスが既に使われています。共有メモリーのアドレスを正しく設定したのか確認します。また、すでに使用中のプロセスをチェックします

TMAX01979 shared memory access error

区分	ERROR
説明	共有メモリーへのアクセスに失敗しました
対応方法	出力されたシステム・エラー・メッセージを参考にして、失敗の原因を把握します

TMAX01980 shared memory remove error

区分	ERROR
説明	共有メモリーの削除に失敗しました
対応方法	出力されたシステム・エラー・メッセージを参考にして、失敗の原因を把握します

TMAX01981 cannot open %s

区分	ERROR
説明	ファイル%sの読み込みに失敗しました
対応方法	出力されたシステム・エラー・メッセージを参考にして、失敗の原因を把握します

TMAX01982 null command to extract functions from a library

区分	FATAL
説明	ライブラリーから関数のリストを抽出するコマンドがありません
対応方法	TDL環境設定ファイルのCOMMAND項目に指定したファイルを正しく設定したのか確認します

TMAX01984 socket connect error: nodename = %s, racport = %d

区分	ERROR
説明	ノード名%s、RACDポート番号%dへの接続に失敗しました
対応方法	当該ノードのracdが指定したポート番号を使用して実行中であるかどうかを確認します

TMAX01985 failed to send to remote node: nodename = %s, racport = %d

区分	ERROR
説明	ノード名%s、RACDポート番号%dへのコマンド送信に失敗しました
対応方法	当該ノードのracdが正常に実行しているか確認します

TMAX01986 failed to receive from remote node: nodename = %s, racport = %d

区分	ERROR
説明	ノード名%s、RACDポート番号%dから応答を受信できませんでした
対応方法	当該ノードのracdが正常に実行しているか確認します

TMAX01987 run(%s) error from remote node: nodename = %s, racport = %d

区分	ERROR
説明	ノード名%s、RACDポート番号%dからコマンド%sへの応答に失敗しました
対応方法	出力されたメッセージから失敗した原因を確認します

TMAX01988 rundir lock fail

区分	ERROR
説明	TDLコマンドを実行する前に、ロックを取得できませんでした
対応方法	RUNディレクトリーのロック・ファイル(tdl.lck)が破損していないか確認します

TMAX01990 rundir create error

区分	ERROR
説明	RUNディレクトリーの作成に失敗しました
対応方法	RUNディレクトリーの作成に必要な権限を持っているかを上位ディレクトリーの情報から確認します。出力されたシステム・エラー番号を確認して原因を把握します

TMAX01991 shared memory entry overflow, %s omitted

区分	WARNING
説明	共有メモリーに登録可能な最大モジュール数を超過しました。%sモジュールを登録できませんでした
対応方法	tdlcleanを使って不要なモジュールを削除し、かつ最大モジュール数(MAXMODULES)を増やします

TMAX01992 rundir open(%s) error

区分	ERROR
説明	RUNディレクトリーでロック・ファイル(tdlstat.lck)を作成できませんでした
対応方法	システム・エラーコードを確認して、ファイルの作成に失敗した原因を把握します

TMAX01993 rundir ftruncate(%s) error

区分	ERROR
説明	RUNディレクトリーでロック・ファイル(%s)を作成し、指定したサイズで初期化するのに失敗しました
対応方法	システム・エラーコードを確認して失敗した原因を把握します。また、ディスクの空き容量が十分にあったのか確認します

TMAX01994 moddir access error

区分	ERROR
説明	MODディレクトリーへのアクセスに失敗しました
対応方法	システム・エラー番号を確認して、ディレクトリーへのアクセスが失敗した原因を把握します。当該ディレクトリーの存在有無とアクセス権限を確認します

TMAX01995 file copy error: %s

区分	WARNING、ERROR
説明	%sライブラリー・ファイルをMODディレクトリーからRUNディレクトリーにコピーできませんでした
対応方法	RUNディレクトリーへの書き込み権限やディスクの空き容量を確認します

TMAX01996 invalid arguments

区分	INFO
説明	コマンドの引数として入力した値が正しくありません
対応方法	入力した引数を確認します

TMAX01997 invalid option on master mode

区分	ERROR
説明	TDLマスター・モードでは実行できないオプションが引数として指定されました
対応方法	入力した引数を確認します

TMAX01998 invalid option on slave mode

区分	ERROR
説明	TDLスレーブ・モードでは実行できないオプションが引数として指定されました
対応方法	入力した引数を確認します

TMAX01999 BACKUP parameter is not set in configuration file

区分	ERROR
説明	コマンドの実行時、バックアップ・オプションは指定されているが、環境設定ファイルにBACKUP項目が指定されていません
対応方法	環境設定ファイルにBACKUP項目を指定します

TMAX02000 MAXMODULES changes to [%d]

区分	INFO
説明	TDL環境のMAXMODULES値を%dに変更します
対応方法	コマンドの実行後、tdlshmコマンドを使用して正常に変更されたのか確認します

TMAX02001 unable to load shared memory from %s - %d

区分	ERROR
説明	%sバックアップ・ファイルから共有メモリーをロードできませんでした。%dは、コマンドの実行が失敗した時点です
対応方法	以下は、%dの値についての説明です <ul style="list-style-type: none">– 1: バックアップ・ファイルの読み込みに失敗しました– 2: バックアップ・ファイルのデータが破損しています– 3: バックアップ・ファイルをメモリーにロードできませんでした– 4: バックアップ・ファイルに設定された環境情報が、現在設定されている環境情報と一致していません

TMAX02002 TDLDAP initialization complete

区分	INFO
説明	TDLの初期化が正常に完了しました

TMAX02003 -m funcname is mandatory

区分	INFO
説明	コマンドの実行に必要な-mオプションが指定されていません
対応方法	コマンドの実行時には、-mオプションを必ず指定します

TMAX02004 shared memory[0x%x] attach error

区分	ERROR
説明	共有メモリー(%x)にアクセスできませんでした
対応方法	システム・エラーコードを確認して、失敗した原因を確認します

TMAX02005 shared memory[0x%x] remove error

区分	ERROR
説明	共有メモリー(%x)を削除できませんでした
対応方法	システム・エラーコードを確認して、失敗した原因を確認します

TMAX02006 shared memory[0x%x] was removed

区分	INFO
説明	共有メモリー(%x)を削除しました

TMAX02007 -m funcname or -M libname is mandatory

区分	INFO
説明	-mオプションと-Mオプションを両方とも指定していないため、コマンドを実行することができません

対応方法	-mオプションまたは-Mオプションのいずれかを必ず指定します
------	--------------------------------

TMAX02008 invalid node name(%s)

区分	ERROR
説明	指定した名前の%sノードが見つかりません
対応方法	入力したノード名が正しいのか確認します

TMAX02009 dlopen_test start at[%d] ~ [%d]

区分	INFO
説明	tdlshmでインデックス番号%dから%dまでのモジュールに対して、dlopen()テスト・コマンドが開始されました

TMAX02010 dlopen error [path : %s, index : %d, error : %s]

区分	ERROR
説明	実行中に%sライブラリーのdlopenに失敗しました。失敗の原因は%sです
対応方法	失敗した原因を確認します

TMAX02011 dlsym error [path : %s, fuction name : %s, index : %d, error : %s]

区分	ERROR
説明	tdlshmでdlopen()テストを実行する際、ライブラリー%で関数%sに対するdlsym()が失敗しました。失敗した原因は%sです
対応方法	失敗した原因を確認します

TMAX02012 dlopen_test finished successfully

区分	INFO
説明	tdlshmでdlopen()テスト実行が正常に完了しました

TMAX02013 dlopen_test failed

区分	ERROR
説明	tdlshmでdlopen()テスト実行が失敗しました
対応方法	以前出力されたエラー・メッセージを確認します

TMAX02014 unable to activate monitoring because MONITOR=N

区分	ERROR
説明	統計情報照会コマンドを実行したが、TDLの環境設定でMONITOR項目が無効になっており、コマンドが失敗しました
対応方法	照会が必要な場合は、MONITOR項目をYに設定してtdlinitを再実行します

TMAX02019 monitoring was already inactivated

区分	INFO
説明	統計情報を無効にしようとしたが、既に無効になっています

TMAX02020 monitoring was inactivated

区分	INFO
説明	統計情報を無効にしました

TMAX02021 monitoring was reset

区分	INFO
説明	統計情報を初期化しました

TMAX02022 module was already enabled : %s

区分	INFO
説明	%sモジュールの統計情報を有効にしようとしたが、既に有効になっています

TMAX02023 module was enabled : %s

区分	INFO
説明	%sモジュールの統計情報を有効にしました

TMAX02024 module was already disabled : %s

区分	INFO
説明	%sモジュールの統計情報を無効にしようとしたが、既に無効になっています

TMAX02025 module was disabled : %s

区分	INFO
説明	%sモジュールの統計情報を無効にしました

TMAX02026 need -m and -M

区分	INFO
説明	tdlshmでTDLのバージョン3以降からは、-mオプションと-Mオプションの両方を指定する必要があります
対応方法	入力した引数が正しいのか確認します

TMAX02027 need -m

区分	INFO
説明	tdlshmでTDLのバージョン1または2では、-mオプションを指定する必要があります
対応方法	入力した引数が正しいのか確認します

TMAX02028 -B backupfile is mandatory

区分	ERROR
説明	tdlsyncコマンドでは-Bオプションを必ず指定します
対応方法	入力した引数が正しいのか確認します

TMAX02029 TDLSYNC ok

区分	INFO
説明	tdlsyncで共有メモリーをファイルに正常にバックアップしました

TMAX02030 %d: No such process

区分	WARNING
説明	tdltraceでオプションに指定したプロセスID%dの情報が見つかりません
対応方法	PID情報を正しく入力したのか確認します

TMAX02031 MAXPROC = %d, REGPROC = %d, ZOMBIPROC = %d

区分	INFO
説明	tdltraceの実行結果、最大TRACE数は%d、現在TRACE状態のプロセス数は%d、TRACE中であるが既に処理済みの数は%dです
対応方法	ZOMBIPROC項目の場合、コマンドが実行された後、該当のプロセスはTRACEが自動的に終了します

TMAX02032 previous update(%s) is not completed

区分	ERROR
説明	マルチ・ドメイン環境でtdlupdateを実行しようとしたが、まだ実行中のコマンドがあります
対応方法	以前のtdlupdateコマンドがまだ実行中であるか確認します。実行中のtdlupdateがない場合は、-cオプションを使用して同期化を完了します。マスター・モードでのみ実行可能です

TMAX02033 shared memory table full

区分	ERROR
説明	共有メモリーに登録可能な最大モジュール数を超過しました
対応方法	tdlcleanを使って不要なモジュールを削除するか、MAXMODULESを増やします

TMAX02034 file rename error: %s -> %s

区分	ERROR
説明	COBOLライブラリーを使用する際、登録されたライブラリー名を%sから%sに変更できませんでした
対応方法	システム・エラーコードを確認して、名前の変更が失敗した原因を把握します

TMAX02035 unable to update %s

区分	ERROR
説明	tdlupdateで%sモジュールの更新に失敗しました
対応方法	一度に更新できる最大モジュール数を超過しているか、または登録しようとするモジュールの数がMAXMODULESを超えた場合です

TMAX02036 useless user commit

区分	WARNING
説明	-cオプションを使用してユーザー・コミットを実行しようとしたが、実行中のtdlupdateがないため、コマンドを実行する必要がありません

TMAX02037 %s.%08x committed

区分	INFO
説明	ライブラリー%sを含め実行されたtdlupdateコマンドが、バージョン番号%xで共有メモリーに登録されました
対応方法	tdlshmを使用して各ドメインに適用されたモジュールの情報に異常がないか確認します

TMAX02038 %s. %08x rolled back

区分	INFO
説明	ライブラリー%sを含め実行されたtdlupdateコマンドが、共有メモリーの登録をロールバックしました
対応方法	tdlshmを使用して各ドメインに適用されたモジュールの情報に異常がないか確認します

TMAX02039 %s.%08x updated successfully

区分	INFO
説明	ライブラリー%s、バージョン情報%xで共有メモリーに登録されました
対応方法	tdlshmを使用して各ドメインに適用されたモジュールの情報に異常がないか確認します

TMAX02040 invalid option on non master mode

区分	ERROR
説明	マスター・モードでないドメインでは使用できないオプションを使用しました
対応方法	指定したオプションを確認します

TMAX02041 module not found: %s

区分	ERROR
説明	tdlupdateで指定したライブラリーが存在しないか、正常なファイルではありません
対応方法	ライブラリー名を正しく入力したのか確認します

TMAX02042 read permission error: %s

区分	ERROR
説明	tdlupdateで指定したライブラリーを正常に読み込むことができません
対応方法	ファイルへのアクセス権限を確認します

TMAX02043 unavailable option(-i) in case of bulk-updating

区分	INFO
説明	複数のファイルに対し、一度にtdlupdateを実行する場合は、-iオプションを使用することができません
対応方法	入力した引数を確認します

TMAX02044 %s conflict between %s and %s

区分	ERROR
説明	TDLのバージョン2で、2つのライブラリー%sと%sに同じ関数%sが存在しています
対応方法	TDLのバージョン2での各ライブラリーは、一意の関数のみ使用することができます。2つのライブラリーに登録された関数のリストを確認し、一意の関数を有するように修正します

TMAX02045 %s in %s is duplicated, ignored

区分	ERROR
説明	TDLのバージョン3で、ライブラリー%sの関数%sが既に登録されており、現在登録する情報は無視されます
対応方法	tdlshm情報や、RUN、MODディレクトリーのファイル・リスト情報などを収集して、エンジニアにお問い合わせください

TMAX02046 %s%s%s in %s is duplicated, ignored

区分	ERROR
説明	TDLのバージョン4で、名前空間%s、ライブラリー%sの関数%sが既に登録されており、現在登録する情報は無視されます
対応方法	tdlshm情報や、RUN、MODディレクトリーのファイル・リスト情報などを収集して、エンジニアにお問い合わせください

TMAX02047 can't use -s and -d at the same time

区分	ERROR
説明	静的ライブラリー・オプション(-s)と動的ライブラリー・オプション(-d)は、同時に使用することができません
対応方法	入力した引数を確認します

TMAX02048 can't find tmax directory

区分	ERROR
説明	Tmaxのホーム・ディレクトリー・パスを確認することができません

対応方法	TMAXDIR環境変数を指定します
------	-------------------

TMAX02049 can't find library file : no argument for option -l

区分	ERROR
説明	バージョン情報を確認するライブラリー名が指定されていません
対応方法	-l(小文字のL)にライブラリー名を指定します

TMAX02050 file name doesn't start with lib : %s

区分	ERROR
説明	指定したライブラリーの名前が「lib」で始まっていません
対応方法	ライブラリー名を指定する際、ファイル名全体を指定します。ライブラリーのファイル名は、必ず「lib」で始まる必要があります

TMAX02051 file extension is wrong : %s

区分	ERROR
説明	ライブラリー名の拡張子が正しくありません
対応方法	入力したライブラリー名を確認します

TMAX02052 failed to compile execution file : %s

区分	ERROR
説明	ライブラリーを実行ファイルに作成できませんでした
対応方法	実行ファイルとして作成する過程で、コンパイラー・エラー、ディスク領域の不足、実行ファイルの作成ディレクトリーへのアクセス権限などの問題がないか確認します

TMAX02053 failed to compile intermediate object file : %s

区分	ERROR
説明	ライブラリーをコンパイルするために必要な一時ファイルの作成に失敗しました

対応方法	実行ファイルとして作成する過程で、コンパイラー・エラー、ディスク領域の不足、実行ファイルの作成ディレクトリーへのアクセス権限などの問題がないか確認します
------	--

TMAX02054 failed to display version : %s

区分	ERROR
説明	作成されたファイル%sを実行して、ライブラリーのバージョンを出力するのに失敗しました
対応方法	ファイル%sが正常に実行されたのか確認します

TMAX02055 failed to open source file

区分	ERROR
説明	ライブラリーを作成するために必要な一時ソース・コード・ファイルの作成に失敗しました
対応方法	-oオプションに指定したパスまたはファイル名に対する権限があるのか確認します。また、/tmpディレクトリーのディスク空き容量が十分にあるか確認します

TMAX02056 failed to close source file

区分	ERROR
説明	ライブラリーを作成するために必要な一時ソース・コード・ファイルの作成に失敗しました
対応方法	ディスクの空き容量が十分にあるか確認して、コマンドを再実行します

TMAX02057 System error

区分	ERROR
説明	ライブラリーの名前とパスが正しくありません
対応方法	-Lと-lオプションを正しく指定したのか確認します

TMAX02058 Field number is too big : %d

区分	ERROR
説明	FDLのフィールド番号(%d)が大きすぎます
対応方法	フィールド番号は、16777215以下の値を指定します

TMAX02059 line %d: invalid target server name %s

区分	ERROR
説明	Tmax環境設定ファイルのサーバー%sで指定したTARGET項目のサーバー名が存在していません
対応方法	TARGETの項目に指定するサーバー名は必ずTmax環境設定ファイルに定義されている必要があります

TMAX02060 line %d: invalid service name %s

区分	ERROR
説明	CLOPTの-xオプションに定義したコロン(:)区切り子の前にあるサービス名が、TARGETに指定したサーバーには存在していません
対応方法	CLOPTの-xオプションに定義したコロン(:)区切り子の前にあるサービス名が、TARGETに定義したサービス名と一致するのか確認します

TMAX02061 line %d: no new service name in option -x %s

区分	ERROR
説明	CLOPTの-xオプションに定義したコロン(:)区切り子の後ろにあるサービス名が、自身サーバーのサービス・リストに存在していません
対応方法	CLOPTの-xオプションに定義したコロン(:)区切り子の後ろにあるサービス名が、自身サーバーのサービスにも登録されている必要があります

TMAX02093 server(%s:%d) message size(%d) exceeds MSGSIZEMAX(%d)

区分	ERROR
説明	ユーザー・メッセージのサイズがMSGSIZEMAXの値より大きいため、当該チャネルが終了されました
対応方法	ユーザー・メッセージのサイズよりMSGSIZEMAXの値を大きく設定します。ROCがNの場合はサーバーを再起動する必要がありますが、Yの場合は再起動は不要です

TMAX02095 failed to get valid server group for service %s

区分	ERROR
説明	サービス名%sのサーバー・グループの情報を確認できませんでした
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX02096 failed to get backup group for service %s

区分	ERROR
説明	サービス%sのバックアップ・サーバー・グループの情報を確認できませんでした
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX02097 failed to allocate space for running svgno

区分	ERROR
説明	メモリー不足により、サーバー・グループの運用情報を管理することができません
対応方法	使用可能なメモリーが十分にあるか確認します

TMAX02152 file open error : %s is not %s file

区分	ERROR
説明	ファイル%sが%sタイプのファイルでないため、読み込むことができませんでした
対応方法	該当するファイルのタイプを確認します

TMAX02153 write error : node[%s], host[%s], racport[%d]

区分	ERROR
説明	ノード%s、ホスト・アドレス%s、racdポート%dへのメッセージ送信に失敗しました
対応方法	該当するノードのracdが正常に起動しているか確認します

TMAX02154 read error : node[%s], host[%s], racport[%d]

区分	ERROR
----	-------

説明	ノード%s、ホスト・アドレス%s、racdポート%dからのメッセージ受信に失敗しました
対応方法	該当するノードのracdが正常に起動しているか確認して、racdを再起動します

TMAX02155 RACD connection error : node[%s], host[%s], racport[%d]

区分	ERROR
説明	ノード%s、ホスト・アドレス%s、racdポート%dへのracd接続に失敗しました
対応方法	該当するノードのracdが正常に起動しているか確認して、racdを再起動します

TMAX02156 3007 failed to request : %s

区分	ERROR
説明	入力したコマンドの処理が失敗しました。%sは要求したコマンドです
対応方法	入力したコマンドが正しいのか確認します

TMAX02157 xid is invalid (0-0-0), svc(%s)

区分	ERROR
説明	サービス%sを実行する際、正しくないXID情報が受信されたため、サービスを実行することができませんでした
対応方法	エンジニアにお問い合わせください

TMAX02158 masternodeno must be set.

区分	ERROR
説明	TDL環境設定ファイルにMASTERNODENOが指定されていません
対応方法	MASTERNODENO項目を設定します

TMAX02159 update failed.

区分	ERROR
説明	スレーブ・モードでtdlupdateを実行できませんでした

対応方法	マスター・モードのドメインのracdが正常に実行しているか確認します
------	------------------------------------

TMAX02160 updated successfully.

区分	INFO
説明	スレーブ・モードでのtdlupdateが正常に行われました

TMAX02161 TMS will be rebooted due to TMSOPT(-J option)

区分	INFO
説明	xa_open()コマンドが失敗し、Tmax環境設定TMSOPTセクションの-Jオプションに指定した時間が過ぎたため、TMSを再起動する予定です
対応方法	該当のTMSが接続するデータベースのサーバーの状態に問題がないか確認します

TMAX02162 %s (%s) is started due to POD, pid = %d

区分	INFO
説明	サービス要求によってPODサーバーが起動されました
対応方法	以前のエラー・メッセージを参考にして、アプリケーション・プログラムでのエラーを修正します

TMAX02163 library(%s) can't find

区分	WARNING
説明	RQSサーバーでRQ_DEQTIME_CALLBACK環境変数に定義したライブラリー%sの動的ロードに失敗しました
対応方法	RQ_DEQTIME_CALLBACK環境変数に定義したライブラリーが正しいのか確認します

TMAX02164 library(%s)'s function(%s) can't find

区分	WARNING
説明	ライブラリー%sに定義した関数%sが存在していません
対応方法	該当の関数がライブラリーに正しく実装されているか確認します

TMAX02165 RQ(%s) full

区分	WARNING
説明	RQ%sにENQされたメッセージの合計サイズがQSIZEに達したため、tpeq()が実行できません
対応方法	該当のRQをDEQするプロセスに問題がないか確認します

TMAX02166 set crypt option to use crypt_lib option

区分	ERROR
説明	NODEセクションにCRYPT_LIB項目は設定されているが、DOMAINセクションのCRYPT項目がNに設定されています
対応方法	使用目的に応じてCRYPTをYに設定するか、CRYPT_LIB設定を削除します

TMAX02167 set security to OTHER_AUTH to use security_lib option

区分	ERROR
説明	NODEセクションにSECURITY_LIB項目は設定されているが、DOMAINセクションのSECURITY項目がOTHER_AUTHではありません
対応方法	SECURITY_LIB項目を使用するためには、DOMAINセクションのSECURITY項目をOTHER_AUTHに設定する必要があります

索引

T

TMAX 02097, 352

TMAX00001, 3

TMAX00002, 3

TMAX00003, 3

TMAX00004, 3

TMAX00005, 4

TMAX00006, 4

TMAX00007, 4

TMAX00008, 4

TMAX00009, 4

TMAX00010, 5

TMAX00011, 5

TMAX00012, 5

TMAX00013, 5

TMAX00014, 6

TMAX00015, 6

TMAX00016, 6

TMAX00017, 6

TMAX00018, 6

TMAX00019, 7

TMAX00020, 7

TMAX00021, 7

TMAX00022, 7

TMAX00023, 7

TMAX00024, 8

TMAX00025, 8

TMAX00026, 8

TMAX00027, 8

TMAX00028, 8

TMAX00030, 9

TMAX00031, 9

TMAX00032, 9

TMAX00033, 9

TMAX00034, 10

TMAX00035, 10

TMAX00037, 10

TMAX00038, 10

TMAX00039, 10

TMAX00040, 11

TMAX00042, 11

TMAX00043, 11

TMAX00044, 11

TMAX00045, 12

TMAX00046, 12

TMAX00047, 12

TMAX00048, 12

TMAX00049, 13

TMAX00050, 13

TMAX00051, 13

TMAX00052, 13

TMAX00054, 14

TMAX00055, 14

TMAX00056, 14

TMAX00057, 14

TMAX00059, 15

TMAX00061, 15

TMAX00062, 15

TMAX00066, 15

TMAX00068, 15

TMAX00069, 16

TMAX00070, 16

TMAX00074, 16

TMAX00075, 16

TMAX00076, 17

TMAX00077, 17

TMAX00078, 17

TMAX00079, 17

TMAX00080, 18

TMAX00081, 18

TMAX00082, 18

TMAX00083, 18

TMAX00084, 18

TMAX00085, 19

TMAX00086, 19

TMAX00087, 19

TMAX00088, 19

TMAX00089, 20

TMAX00090, 20

TMAX00091, 20	TMAX00142, 29
TMAX00092, 20	TMAX00143, 29
TMAX00093, 20	TMAX00144, 29
TMAX00094, 21	TMAX00145, 29
TMAX00095, 21	TMAX00146, 30
TMAX00096, 21	TMAX00147, 30
TMAX00097, 21	TMAX00148, 30
TMAX00098, 21	TMAX00149, 30
TMAX00099, 22	TMAX00150, 30
TMAX00100, 22	TMAX00151, 31
TMAX00101, 22	TMAX00152, 31
TMAX00102, 22	TMAX00153, 31
TMAX00103, 22	TMAX00154, 31
TMAX00104, 23	TMAX00155, 32
TMAX00105, 23	TMAX00156, 32
TMAX00107, 23	TMAX00157, 32
TMAX00108, 23	TMAX00158, 32
TMAX00109, 23	TMAX00159, 32
TMAX00110, 24	TMAX00161, 33
TMAX00111, 24	TMAX00163, 33
TMAX00112, 24	TMAX00164, 33
TMAX00113, 24	TMAX00165, 33
TMAX00114, 24	TMAX00166, 34
TMAX00115, 25	TMAX00167, 34
TMAX00117, 25	TMAX00168, 34
TMAX00122, 25	TMAX00169, 34
TMAX00124, 25	TMAX00170, 35
TMAX00125, 25	TMAX00173, 35
TMAX00127, 26	TMAX00174, 35
TMAX00128, 26	TMAX00175, 35
TMAX00129, 26	TMAX00176, 35
TMAX00130, 26	TMAX00179, 36
TMAX00131, 27	TMAX00182, 36
TMAX00132, 27	TMAX00183, 36
TMAX00133, 27	TMAX00187, 36
TMAX00134, 27	TMAX00188, 36
TMAX00135, 28	TMAX00189, 37
TMAX00136, 28	TMAX00190, 37
TMAX00137, 28	TMAX00191, 37
TMAX00138, 28	TMAX00193, 37
TMAX00139, 28	TMAX00194, 37
TMAX00140, 29	TMAX00195, 38
TMAX00141, 29	TMAX00198, 38

TMAX00199, 38	TMAX00253, 47
TMAX00201, 38	TMAX00259, 47
TMAX00202, 38	TMAX00260, 47
TMAX00203, 38	TMAX00262, 48
TMAX00204, 39	TMAX00263, 48
TMAX00205, 39	TMAX00265, 48
TMAX00206, 39	TMAX00266, 48
TMAX00207, 39	TMAX00267, 48
TMAX00208, 40	TMAX00268, 49
TMAX00209, 40	TMAX00269, 49
TMAX00210, 40	TMAX00271, 49
TMAX00211, 40	TMAX00272, 49
TMAX00212, 40	TMAX00273, 50
TMAX00215, 40	TMAX00278, 50
TMAX00216, 41	TMAX00282, 50
TMAX00217, 41	TMAX00287, 50
TMAX00218, 41	TMAX00297, 50
TMAX00219, 41	TMAX00298, 51
TMAX00227, 41	TMAX00299, 51
TMAX00229, 42	TMAX00301, 51
TMAX00230, 42	TMAX00302, 51
TMAX00231, 42	TMAX00303, 52
TMAX00232, 42	TMAX00304, 52
TMAX00233, 43	TMAX00305, 52
TMAX00234, 43	TMAX00306, 52
TMAX00235, 43	TMAX00307, 53
TMAX00236, 43	TMAX00309, 53
TMAX00237, 43	TMAX00310, 53
TMAX00238, 44	TMAX00311, 53
TMAX00239, 44	TMAX00312, 53
TMAX00240, 44	TMAX00313, 54
TMAX00241, 44	TMAX00314, 54
TMAX00242, 44	TMAX00315, 54
TMAX00243, 45	TMAX00316, 54
TMAX00244, 45	TMAX00317, 55
TMAX00245, 45	TMAX00318, 55
TMAX00246, 45	TMAX00335, 55
TMAX00247, 45	TMAX00338, 55
TMAX00248, 46	TMAX00339, 55
TMAX00249, 46	TMAX00340, 56
TMAX00250, 46	TMAX00341, 56
TMAX00251, 46	TMAX00345, 56
TMAX00252, 47	TMAX00346, 56

TMAX00347, 57	TMAX00427, 66
TMAX00351, 57	TMAX00428, 66
TMAX00358, 57	TMAX00429, 66
TMAX00359, 57	TMAX00430, 67
TMAX00360, 57	TMAX00431, 67
TMAX00380, 58	TMAX00432, 67
TMAX00382, 58	TMAX00433, 67
TMAX00383, 58	TMAX00434, 67
TMAX00384, 58	TMAX00435, 68
TMAX00386, 58	TMAX00436, 68
TMAX00387, 59	TMAX00438, 68
TMAX00388, 59	TMAX00439, 68
TMAX00389, 59	TMAX00440, 68
TMAX00390, 59	TMAX00441, 69
TMAX00391, 60	TMAX00452, 69
TMAX00392, 60	TMAX00453, 69
TMAX00393, 60	TMAX00454, 69
TMAX00394, 60	TMAX00472, 69
TMAX00395, 61	TMAX00479, 70
TMAX00396, 61	TMAX00481, 70
TMAX00397, 61	TMAX00483, 70
TMAX00398, 61	TMAX00484, 70
TMAX00399, 62	TMAX00485, 71
TMAX00401, 62	TMAX00486, 71
TMAX00404, 62	TMAX00487, 71
TMAX00406, 62	TMAX00488, 71
TMAX00407, 62	TMAX00490, 71
TMAX00409, 63	TMAX00492, 72
TMAX00410, 63	TMAX00493, 72
TMAX00412, 63	TMAX00494, 72
TMAX00413, 63	TMAX00495, 72
TMAX00414, 63	TMAX00496, 73
TMAX00415, 64	TMAX00500, 73
TMAX00416, 64	TMAX00501, 73
TMAX00417, 64	TMAX00503, 73
TMAX00418, 64	TMAX00504, 74
TMAX00419, 65	TMAX00510, 74
TMAX00420, 65	TMAX00511, 74
TMAX00421, 65	TMAX00512, 75
TMAX00423, 65	TMAX00513, 75
TMAX00424, 65	TMAX00514, 75
TMAX00425, 66	TMAX00515, 76
TMAX00426, 66	TMAX00516, 76

TMAX00517, 76	TMAX00585, 88
TMAX00518, 77	TMAX00586, 88
TMAX00520, 77	TMAX00587, 88
TMAX00521, 77	TMAX00588, 88
TMAX00524, 77	TMAX00589, 89
TMAX00525, 78	TMAX00590, 89
TMAX00526, 78	TMAX00591, 89
TMAX00527, 78	TMAX00592, 89
TMAX00528, 79	TMAX00593, 90
TMAX00529, 79	TMAX00594, 90
TMAX00535, 79	TMAX00595, 90
TMAX00546, 80	TMAX00596, 90
TMAX00547, 80	TMAX00606, 90
TMAX00548, 80	TMAX00608, 91
TMAX00549, 80	TMAX00610, 91
TMAX00550, 80	TMAX00611, 91
TMAX00551, 81	TMAX00612, 91
TMAX00552, 81	TMAX00616, 92
TMAX00555, 81	TMAX00617, 92
TMAX00556, 81	TMAX00618, 92
TMAX00561, 82	TMAX00619, 92
TMAX00562, 82	TMAX00620, 92
TMAX00564, 82	TMAX00621, 93
TMAX00565, 82	TMAX00622, 93
TMAX00566, 82	TMAX00630, 93
TMAX00567, 83	TMAX00632, 93
TMAX00568, 83	TMAX00633, 93
TMAX00569, 83	TMAX00634, 94
TMAX00570, 84	TMAX00637, 94
TMAX00571, 84	TMAX00638, 94
TMAX00572, 84	TMAX00651, 94
TMAX00573, 84	TMAX00652, 95
TMAX00574, 85	TMAX00653, 95
TMAX00575, 85	TMAX00654, 95
TMAX00576, 85	TMAX00655, 95
TMAX00577, 86	TMAX00656, 95
TMAX00578, 86	TMAX00657, 95
TMAX00579, 86	TMAX00658, 96
TMAX00580, 86	TMAX00659, 96
TMAX00581, 87	TMAX00660, 96
TMAX00582, 87	TMAX00661, 96
TMAX00583, 87	TMAX00662, 96
TMAX00584, 88	TMAX00663, 97

TMAX00664, 97	TMAX00721, 106
TMAX00666, 97	TMAX00722, 106
TMAX00667, 97	TMAX00723, 106
TMAX00668, 97	TMAX00724, 106
TMAX00676, 98	TMAX00725, 106
TMAX00677, 98	TMAX00726, 107
TMAX00678, 98	TMAX00727, 107
TMAX00679, 98	TMAX00728, 107
TMAX00680, 98	TMAX00729, 107
TMAX00681, 99	TMAX00731, 107
TMAX00682, 99	TMAX00732, 108
TMAX00683, 99	TMAX00733, 108
TMAX00684, 99	TMAX00734, 108
TMAX00685, 100	TMAX00735, 108
TMAX00687, 100	TMAX00736, 109
TMAX00688, 100	TMAX00737, 109
TMAX00689, 100	TMAX00738, 109
TMAX00690, 100	TMAX00739, 109
TMAX00691, 101	TMAX00740, 110
TMAX00696, 101	TMAX00743, 110
TMAX00698, 101	TMAX00744, 110
TMAX00699, 101	TMAX00745, 110
TMAX00700, 101	TMAX00746, 110
TMAX00701, 102	TMAX00748, 111
TMAX00702, 102	TMAX00750, 111
TMAX00703, 102	TMAX00751, 111
TMAX00704, 102	TMAX00756, 111
TMAX00705, 102	TMAX00758, 112
TMAX00706, 103	TMAX00759, 112
TMAX00707, 103	TMAX00760, 112
TMAX00708, 103	TMAX00761, 112
TMAX00709, 103	TMAX00762, 113
TMAX00710, 103	TMAX00763, 113
TMAX00711, 104	TMAX00764, 113
TMAX00712, 104	TMAX00765, 113
TMAX00713, 104	TMAX00766, 114
TMAX00714, 104	TMAX00767, 114
TMAX00715, 104	TMAX00768, 114
TMAX00716, 104	TMAX00769, 114
TMAX00717, 105	TMAX00770, 114
TMAX00718, 105	TMAX00771, 115
TMAX00719, 105	TMAX00772, 115
TMAX00720, 105	TMAX00776, 115

TMAX00777, 115	TMAX00826, 125
TMAX00778, 116	TMAX00827, 125
TMAX00779, 116	TMAX00828, 125
TMAX00781, 116	TMAX00829, 126
TMAX00782, 116	TMAX00830, 126
TMAX00783, 116	TMAX00831, 126
TMAX00784, 117	TMAX00832, 126
TMAX00785, 117	TMAX00833, 126
TMAX00787, 117	TMAX00834, 127
TMAX00788, 117	TMAX00835, 127
TMAX00789, 118	TMAX00836, 127
TMAX00790, 118	TMAX00837, 127
TMAX00791, 118	TMAX00838, 127
TMAX00792, 118	TMAX00839, 128
TMAX00793, 118	TMAX00840, 128
TMAX00794, 119	TMAX00841, 128
TMAX00795, 119	TMAX00842, 128
TMAX00799, 119	TMAX00843, 128
TMAX00800, 119	TMAX00844, 129
TMAX00801, 120	TMAX00845, 129
TMAX00802, 120	TMAX00846, 129
TMAX00803, 120	TMAX00847, 129
TMAX00804, 120	TMAX00848, 129
TMAX00805, 120	TMAX00849, 130
TMAX00806, 121	TMAX00850, 130
TMAX00808, 121	TMAX00851, 130
TMAX00809, 121	TMAX00852, 130
TMAX00810, 122	TMAX00853, 130
TMAX00811, 122	TMAX00854, 131
TMAX00812, 122	TMAX00855, 131
TMAX00813, 122	TMAX00856, 131
TMAX00814, 122	TMAX00857, 131
TMAX00815, 123	TMAX00858, 131
TMAX00816, 123	TMAX00859, 132
TMAX00817, 123	TMAX00860, 132
TMAX00818, 123	TMAX00861, 132
TMAX00819, 123	TMAX00862, 132
TMAX00820, 124	TMAX00863, 132
TMAX00821, 124	TMAX00870, 132
TMAX00822, 124	TMAX00871, 133
TMAX00823, 124	TMAX00872, 133
TMAX00824, 125	TMAX00873, 133
TMAX00825, 125	TMAX00874, 133

TMAX00875, 133	TMAX00920, 142
TMAX00876, 134	TMAX00921, 142
TMAX00877, 134	TMAX00922, 142
TMAX00878, 134	TMAX00923, 143
TMAX00879, 134	TMAX00924, 143
TMAX00880, 134	TMAX00925, 143
TMAX00881, 135	TMAX00926, 143
TMAX00882, 135	TMAX00927, 143
TMAX00885, 135	TMAX00928, 144
TMAX00886, 135	TMAX00929, 144
TMAX00887, 135	TMAX00930, 144
TMAX00888, 136	TMAX00931, 144
TMAX00889, 136	TMAX00932, 144
TMAX00890, 136	TMAX00933, 145
TMAX00891, 136	TMAX00940, 145
TMAX00892, 136	TMAX00941, 145
TMAX00893, 137	TMAX00942, 145
TMAX00894, 137	TMAX00943, 145
TMAX00895, 137	TMAX00944, 146
TMAX00896, 137	TMAX00945, 146
TMAX00897, 137	TMAX00946, 146
TMAX00898, 138	TMAX00947, 146
TMAX00899, 138	TMAX00948, 147
TMAX00900, 138	TMAX00949, 147
TMAX00901, 138	TMAX00950, 147
TMAX00902, 138	TMAX00952, 147
TMAX00903, 139	TMAX00953, 148
TMAX00904, 139	TMAX00954, 148
TMAX00905, 139	TMAX00955, 148
TMAX00906, 139	TMAX00956, 148
TMAX00907, 139	TMAX00957, 148
TMAX00908, 139	TMAX00958, 149
TMAX00909, 140	TMAX00959, 149
TMAX00910, 140	TMAX00960, 149
TMAX00911, 140	TMAX00961, 149
TMAX00912, 140	TMAX00962, 149
TMAX00913, 141	TMAX00963, 150
TMAX00914, 141	TMAX00964, 150
TMAX00915, 141	TMAX00965, 150
TMAX00916, 141	TMAX00966, 151
TMAX00917, 141	TMAX00967, 151
TMAX00918, 142	TMAX00968, 151
TMAX00919, 142	TMAX00969, 151

TMAX00970, 152	TMAX01021, 161
TMAX00971, 152	TMAX01022, 161
TMAX00972, 152	TMAX01023, 161
TMAX00973, 152	TMAX01024, 161
TMAX00974, 152	TMAX01025, 162
TMAX00975, 153	TMAX01026, 162
TMAX00976, 153	TMAX01027, 162
TMAX00977, 153	TMAX01028, 162
TMAX00978, 153	TMAX01029, 162
TMAX00980, 153	TMAX01030, 163
TMAX00981, 153	TMAX01031, 163
TMAX00982, 154	TMAX01032, 163
TMAX00987, 154	TMAX01033, 163
TMAX00990, 154	TMAX01034, 163
TMAX00991, 154	TMAX01035, 164
TMAX00992, 154	TMAX01037, 164
TMAX00993, 155	TMAX01038, 164
TMAX00994, 155	TMAX01039, 164
TMAX00995, 155	TMAX01041, 164
TMAX00996, 155	TMAX01042, 164
TMAX00997, 155	TMAX01043, 165
TMAX00998, 156	TMAX01045, 165
TMAX00999, 156	TMAX01046, 165
TMAX01000, 156	TMAX01047, 165
TMAX01002, 156	TMAX01048, 165
TMAX01003, 157	TMAX01049, 166
TMAX01004, 157	TMAX01050, 166
TMAX01005, 157	TMAX01051, 166
TMAX01006, 157	TMAX01052, 166
TMAX01007, 157	TMAX01054, 167
TMAX01008, 158	TMAX01055, 167
TMAX01009, 158	TMAX01056, 167
TMAX01010, 158	TMAX01058, 167
TMAX01011, 158	TMAX01059, 168
TMAX01012, 158	TMAX01060, 168
TMAX01013, 159	TMAX01062, 169
TMAX01014, 159	TMAX01063, 169
TMAX01015, 159	TMAX01064, 169
TMAX01016, 159	TMAX01065, 169
TMAX01017, 159	TMAX01073, 169
TMAX01018, 160	TMAX01074, 170
TMAX01019, 160	TMAX01076, 170
TMAX01020, 160	TMAX01079, 170

TMAX01081, 170	TMAX01128, 179
TMAX01082, 170	TMAX01129, 179
TMAX01083, 171	TMAX01130, 180
TMAX01084, 171	TMAX01131, 180
TMAX01085, 171	TMAX01132, 180
TMAX01086, 171	TMAX01133, 180
TMAX01089, 171	TMAX01134, 180
TMAX01090, 172	TMAX01135, 181
TMAX01091, 172	TMAX01136, 181
TMAX01092, 172	TMAX01137, 181
TMAX01093, 172	TMAX01138, 181
TMAX01094, 172	TMAX01139, 181
TMAX01095, 172	TMAX01140, 181
TMAX01096, 173	TMAX01141, 182
TMAX01097, 173	TMAX01142, 182
TMAX01098, 173	TMAX01143, 182
TMAX01099, 173	TMAX01144, 182
TMAX01100, 173	TMAX01145, 182
TMAX01101, 174	TMAX01146, 183
TMAX01102, 174	TMAX01149, 183
TMAX01103, 174	TMAX01150, 183
TMAX01104, 174	TMAX01152, 183
TMAX01105, 174	TMAX01153, 183
TMAX01106, 175	TMAX01154, 184
TMAX01107, 175	TMAX01155, 184
TMAX01110, 176	TMAX01162, 184
TMAX01111, 176	TMAX01167, 184
TMAX01112, 176	TMAX01170, 185
TMAX01113, 176	TMAX01171, 185
TMAX01114, 176	TMAX01172, 185
TMAX01115, 177	TMAX01173, 185
TMAX01116, 177	TMAX01174, 185
TMAX01117, 177	TMAX01175, 186
TMAX01118, 177	TMAX01176, 186
TMAX01119, 177	TMAX01177, 186
TMAX01120, 178	TMAX01178, 186
TMAX01121, 178	TMAX01179, 186
TMAX01122, 178	TMAX01180, 186
TMAX01123, 178	TMAX01181, 187
TMAX01124, 178	TMAX01182, 187
TMAX01125, 179	TMAX01183, 187
TMAX01126, 179	TMAX01184, 187
TMAX01127, 179	TMAX01185, 188

TMAX01186, 188	TMAX01241, 197
TMAX01187, 188	TMAX01242, 197
TMAX01188, 188	TMAX01244, 197
TMAX01196, 188	TMAX01246, 198
TMAX01197, 189	TMAX01249, 198
TMAX01198, 189	TMAX01250, 198
TMAX01199, 189	TMAX01251, 198
TMAX01200, 189	TMAX01252, 198
TMAX01201, 190	TMAX01253, 199
TMAX01202, 190	TMAX01254, 199
TMAX01203, 190	TMAX01255, 199
TMAX01204, 190	TMAX01256, 199
TMAX01205, 190	TMAX01257, 199
TMAX01206, 191	TMAX01258, 200
TMAX01207, 191	TMAX01259, 200
TMAX01208, 191	TMAX01260, 200
TMAX01209, 191	TMAX01261, 200
TMAX01210, 192	TMAX01262, 200
TMAX01211, 192	TMAX01263, 200
TMAX01212, 192	TMAX01264, 201
TMAX01213, 192	TMAX01265, 201
TMAX01214, 192	TMAX01266, 201
TMAX01215, 193	TMAX01267, 201
TMAX01216, 193	TMAX01268, 201
TMAX01217, 193	TMAX01269, 202
TMAX01218, 193	TMAX01270, 202
TMAX01219, 194	TMAX01271, 202
TMAX01220, 194	TMAX01272, 202
TMAX01221, 194	TMAX01273, 203
TMAX01222, 194	TMAX01274, 203
TMAX01223, 195	TMAX01275, 203
TMAX01224, 195	TMAX01276, 203
TMAX01225, 195	TMAX01277, 203
TMAX01226, 195	TMAX01278, 204
TMAX01227, 195	TMAX01279, 204
TMAX01228, 196	TMAX01280, 204
TMAX01229, 196	TMAX01281, 204
TMAX01232, 196	TMAX01282, 204
TMAX01234, 196	TMAX01283, 205
TMAX01237, 196	TMAX01284, 205
TMAX01238, 197	TMAX01285, 205
TMAX01239, 197	TMAX01286, 205
TMAX01240, 197	TMAX01287, 205

TMAX01288, 206	TMAX01331, 214
TMAX01289, 206	TMAX01332, 214
TMAX01290, 206	TMAX01333, 214
TMAX01291, 206	TMAX01334, 214
TMAX01292, 206	TMAX01335, 214
TMAX01293, 207	TMAX01336, 215
TMAX01294, 207	TMAX01337, 215
TMAX01295, 207	TMAX01338, 215
TMAX01296, 207	TMAX01339, 215
TMAX01297, 207	TMAX01340, 215
TMAX01298, 208	TMAX01341, 216
TMAX01299, 208	TMAX01342, 216
TMAX01300, 208	TMAX01343, 216
TMAX01301, 208	TMAX01344, 216
TMAX01302, 208	TMAX01345, 216
TMAX01303, 209	TMAX01346, 217
TMAX01304, 209	TMAX01347, 217
TMAX01305, 209	TMAX01348, 217
TMAX01306, 209	TMAX01349, 217
TMAX01307, 209	TMAX01350, 217
TMAX01308, 209	TMAX01351, 218
TMAX01309, 210	TMAX01352, 218
TMAX01310, 210	TMAX01353, 218
TMAX01311, 210	TMAX01354, 218
TMAX01312, 210	TMAX01355, 218
TMAX01313, 210	TMAX01356, 219
TMAX01314, 211	TMAX01357, 219
TMAX01315, 211	TMAX01358, 219
TMAX01316, 211	TMAX01359, 219
TMAX01317, 211	TMAX01360, 219
TMAX01318, 211	TMAX01361, 220
TMAX01319, 211	TMAX01362, 220
TMAX01320, 212	TMAX01363, 220
TMAX01321, 212	TMAX01364, 220
TMAX01322, 212	TMAX01365, 220
TMAX01323, 212	TMAX01366, 221
TMAX01324, 212	TMAX01367, 221
TMAX01325, 213	TMAX01368, 221
TMAX01326, 213	TMAX01369, 221
TMAX01327, 213	TMAX01370, 221
TMAX01328, 213	TMAX01371, 222
TMAX01329, 213	TMAX01372, 222
TMAX01330, 213	TMAX01373, 222

TMAX01374, 222	TMAX01417, 231
TMAX01375, 222	TMAX01418, 231
TMAX01376, 223	TMAX01419, 231
TMAX01377, 223	TMAX01420, 232
TMAX01378, 223	TMAX01421, 232
TMAX01379, 223	TMAX01422, 232
TMAX01380, 223	TMAX01423, 232
TMAX01381, 224	TMAX01424, 232
TMAX01382, 224	TMAX01425, 232
TMAX01383, 224	TMAX01426, 233
TMAX01384, 224	TMAX01427, 233
TMAX01385, 225	TMAX01428, 233
TMAX01386, 225	TMAX01429, 233
TMAX01387, 225	TMAX01430, 233
TMAX01388, 225	TMAX01431, 234
TMAX01389, 225	TMAX01432, 234
TMAX01390, 226	TMAX01433, 234
TMAX01391, 226	TMAX01434, 234
TMAX01392, 226	TMAX01435, 234
TMAX01393, 226	TMAX01436, 235
TMAX01394, 226	TMAX01437, 235
TMAX01395, 227	TMAX01438, 235
TMAX01396, 227	TMAX01439, 235
TMAX01397, 227	TMAX01440, 235
TMAX01398, 227	TMAX01441, 236
TMAX01399, 227	TMAX01442, 236
TMAX01400, 228	TMAX01443, 236
TMAX01401, 228	TMAX01444, 236
TMAX01402, 228	TMAX01445, 236
TMAX01403, 228	TMAX01446, 237
TMAX01404, 228	TMAX01447, 237
TMAX01405, 229	TMAX01448, 237
TMAX01406, 229	TMAX01449, 237
TMAX01407, 229	TMAX01450, 237
TMAX01408, 229	TMAX01451, 238
TMAX01409, 229	TMAX01452, 238
TMAX01410, 230	TMAX01453, 238
TMAX01411, 230	TMAX01454, 238
TMAX01412, 230	TMAX01455, 238
TMAX01413, 230	TMAX01456, 239
TMAX01414, 230	TMAX01457, 239
TMAX01415, 231	TMAX01458, 239
TMAX01416, 231	TMAX01459, 239

TMAX01460, 239	TMAX01503, 247
TMAX01461, 240	TMAX01504, 248
TMAX01462, 240	TMAX01505, 248
TMAX01463, 240	TMAX01506, 248
TMAX01464, 240	TMAX01507, 248
TMAX01465, 240	TMAX01508, 248
TMAX01466, 240	TMAX01509, 249
TMAX01467, 241	TMAX01510, 249
TMAX01468, 241	TMAX01511, 249
TMAX01469, 241	TMAX01512, 249
TMAX01470, 241	TMAX01513, 249
TMAX01471, 241	TMAX01514, 250
TMAX01472, 242	TMAX01515, 250
TMAX01473, 242	TMAX01516, 250
TMAX01474, 242	TMAX01517, 250
TMAX01475, 242	TMAX01518, 250
TMAX01476, 242	TMAX01519, 251
TMAX01477, 243	TMAX01520, 251
TMAX01478, 243	TMAX01521, 251
TMAX01479, 243	TMAX01522, 251
TMAX01480, 243	TMAX01523, 251
TMAX01481, 243	TMAX01524, 251
TMAX01482, 244	TMAX01525, 252
TMAX01483, 244	TMAX01526, 252
TMAX01484, 244	TMAX01527, 252
TMAX01485, 244	TMAX01528, 252
TMAX01486, 244	TMAX01529, 252
TMAX01487, 244	TMAX01530, 253
TMAX01488, 245	TMAX01531, 253
TMAX01489, 245	TMAX01532, 253
TMAX01490, 245	TMAX01533, 253
TMAX01491, 245	TMAX01534, 253
TMAX01492, 245	TMAX01535, 254
TMAX01493, 246	TMAX01536, 254
TMAX01494, 246	TMAX01537, 254
TMAX01495, 246	TMAX01538, 254
TMAX01496, 246	TMAX01539, 254
TMAX01497, 246	TMAX01540, 254
TMAX01498, 247	TMAX01541, 255
TMAX01499, 247	TMAX01542, 255
TMAX01500, 247	TMAX01543, 255
TMAX01501, 247	TMAX01544, 255
TMAX01502, 247	TMAX01545, 255

TMAX01546, 256	TMAX01590, 264
TMAX01547, 256	TMAX01591, 264
TMAX01548, 256	TMAX01592, 264
TMAX01549, 256	TMAX01593, 264
TMAX01550, 256	TMAX01594, 265
TMAX01551, 257	TMAX01595, 265
TMAX01552, 257	TMAX01617, 265
TMAX01553, 257	TMAX01619, 265
TMAX01554, 257	TMAX01620, 265
TMAX01555, 257	TMAX01621, 266
TMAX01556, 257	TMAX01622, 266
TMAX01557, 258	TMAX01623, 266
TMAX01558, 258	TMAX01624, 266
TMAX01559, 258	TMAX01625, 266
TMAX01560, 258	TMAX01626, 267
TMAX01561, 258	TMAX01627, 267
TMAX01562, 259	TMAX01628, 267
TMAX01563, 259	TMAX01629, 267
TMAX01564, 259	TMAX01630, 267
TMAX01565, 259	TMAX01631, 268
TMAX01566, 259	TMAX01632, 268
TMAX01567, 260	TMAX01633, 268
TMAX01568, 260	TMAX01634, 268
TMAX01569, 260	TMAX01635, 268
TMAX01570, 260	TMAX01636, 268
TMAX01571, 260	TMAX01637, 269
TMAX01572, 261	TMAX01638, 269
TMAX01573, 261	TMAX01639, 269
TMAX01574, 261	TMAX01640, 269
TMAX01575, 261	TMAX01642, 269
TMAX01576, 261	TMAX01643, 270
TMAX01577, 261	TMAX01644, 270
TMAX01578, 262	TMAX01645, 270
TMAX01579, 262	TMAX01646, 270
TMAX01580, 262	TMAX01647, 270
TMAX01581, 262	TMAX01648, 270
TMAX01582, 262	TMAX01649, 271
TMAX01583, 263	TMAX01650, 271
TMAX01584, 263	TMAX01651, 271
TMAX01585, 263	TMAX01652, 271
TMAX01587, 263	TMAX01653, 271
TMAX01588, 263	TMAX01654, 272
TMAX01589, 264	TMAX01655, 272

TMAX01656, 272	TMAX01700, 280
TMAX01657, 272	TMAX01701, 281
TMAX01658, 272	TMAX01702, 281
TMAX01659, 273	TMAX01703, 281
TMAX01660, 273	TMAX01704, 281
TMAX01661, 273	TMAX01705, 282
TMAX01662, 273	TMAX01706, 282
TMAX01663, 273	TMAX01707, 282
TMAX01664, 273	TMAX01708, 282
TMAX01665, 274	TMAX01709, 282
TMAX01666, 274	TMAX01710, 283
TMAX01667, 274	TMAX01711, 283
TMAX01668, 274	TMAX01712, 283
TMAX01669, 275	TMAX01713, 283
TMAX01670, 275	TMAX01714, 283
TMAX01671, 275	TMAX01715, 284
TMAX01672, 275	TMAX01716, 284
TMAX01673, 275	TMAX01717, 284
TMAX01674, 276	TMAX01718, 284
TMAX01675, 276	TMAX01719, 285
TMAX01677, 276	TMAX01720, 285
TMAX01678, 276	TMAX01721, 285
TMAX01679, 276	TMAX01722, 285
TMAX01680, 277	TMAX01723, 285
TMAX01681, 277	TMAX01724, 286
TMAX01682, 277	TMAX01725, 286
TMAX01683, 277	TMAX01726, 286
TMAX01684, 277	TMAX01727, 286
TMAX01685, 278	TMAX01728, 286
TMAX01686, 278	TMAX01729, 287
TMAX01687, 278	TMAX01730, 287
TMAX01688, 278	TMAX01731, 287
TMAX01689, 278	TMAX01732, 287
TMAX01690, 279	TMAX01733, 287
TMAX01691, 279	TMAX01734, 287
TMAX01692, 279	TMAX01735, 288
TMAX01693, 279	TMAX01736, 288
TMAX01694, 279	TMAX01737, 288
TMAX01695, 279	TMAX01738, 288
TMAX01696, 280	TMAX01739, 288
TMAX01697, 280	TMAX01740, 289
TMAX01698, 280	TMAX01741, 289
TMAX01699, 280	TMAX01742, 289

TMAX01743, 289	TMAX01787, 298
TMAX01744, 290	TMAX01788, 298
TMAX01745, 290	TMAX01789, 298
TMAX01746, 290	TMAX01790, 298
TMAX01747, 290	TMAX01791, 298
TMAX01748, 290	TMAX01792, 299
TMAX01749, 291	TMAX01793, 299
TMAX01750, 291	TMAX01794, 299
TMAX01751, 291	TMAX01795, 299
TMAX01752, 291	TMAX01796, 299
TMAX01753, 291	TMAX01797, 300
TMAX01754, 291	TMAX01798, 300
TMAX01755, 292	TMAX01799, 300
TMAX01756, 292	TMAX01800, 300
TMAX01757, 292	TMAX01801, 301
TMAX01758, 292	TMAX01802, 301
TMAX01759, 292	TMAX01803, 301
TMAX01760, 293	TMAX01804, 301
TMAX01761, 293	TMAX01805, 302
TMAX01762, 293	TMAX01806, 302
TMAX01763, 293	TMAX01807, 302
TMAX01764, 293	TMAX01808, 302
TMAX01765, 293	TMAX01809, 302
TMAX01766, 294	TMAX01810, 303
TMAX01767, 294	TMAX01811, 303
TMAX01768, 294	TMAX01812, 303
TMAX01769, 294	TMAX01813, 303
TMAX01770, 294	TMAX01814, 303
TMAX01771, 295	TMAX01815, 304
TMAX01772, 295	TMAX01816, 304
TMAX01773, 295	TMAX01817, 304
TMAX01774, 295	TMAX01818, 304
TMAX01775, 295	TMAX01819, 304
TMAX01776, 296	TMAX01820, 305
TMAX01777, 296	TMAX01821, 305
TMAX01778, 296	TMAX01822, 305
TMAX01779, 296	TMAX01823, 305
TMAX01780, 296	TMAX01824, 306
TMAX01781, 297	TMAX01825, 306
TMAX01783, 297	TMAX01826, 306
TMAX01784, 297	TMAX01827, 306
TMAX01785, 297	TMAX01828, 306
TMAX01786, 297	TMAX01829, 307

TMAX01830, 307	TMAX01873, 315
TMAX01831, 307	TMAX01874, 315
TMAX01832, 307	TMAX01875, 315
TMAX01833, 307	TMAX01876, 316
TMAX01834, 308	TMAX01877, 316
TMAX01835, 308	TMAX01878, 316
TMAX01836, 308	TMAX01879, 316
TMAX01837, 308	TMAX01880, 316
TMAX01838, 308	TMAX01881, 316
TMAX01839, 308	TMAX01882, 317
TMAX01840, 309	TMAX01883, 317
TMAX01841, 309	TMAX01884, 317
TMAX01842, 309	TMAX01885, 317
TMAX01843, 309	TMAX01886, 317
TMAX01844, 309	TMAX01887, 318
TMAX01845, 310	TMAX01888, 318
TMAX01846, 310	TMAX01889, 318
TMAX01847, 310	TMAX01890, 318
TMAX01848, 310	TMAX01891, 318
TMAX01849, 310	TMAX01892, 318
TMAX01850, 311	TMAX01893, 319
TMAX01851, 311	TMAX01894, 319
TMAX01852, 311	TMAX01895, 319
TMAX01853, 311	TMAX01896, 319
TMAX01854, 311	TMAX01897, 319
TMAX01855, 311	TMAX01898, 320
TMAX01856, 312	TMAX01899, 320
TMAX01857, 312	TMAX01900, 320
TMAX01858, 312	TMAX01901, 320
TMAX01859, 312	TMAX01902, 320
TMAX01860, 312	TMAX01903, 321
TMAX01861, 313	TMAX01904, 321
TMAX01862, 313	TMAX01905, 321
TMAX01863, 313	TMAX01906, 321
TMAX01864, 313	TMAX01907, 321
TMAX01865, 313	TMAX01908, 321
TMAX01866, 313	TMAX01909, 322
TMAX01867, 314	TMAX01910, 322
TMAX01868, 314	TMAX01911, 322
TMAX01869, 314	TMAX01912, 322
TMAX01870, 314	TMAX01913, 322
TMAX01871, 315	TMAX01914, 323
TMAX01872, 315	TMAX01915, 323

TMAX01916, 323	TMAX01959, 332
TMAX01917, 323	TMAX01960, 332
TMAX01918, 323	TMAX01961, 332
TMAX01919, 324	TMAX01962, 332
TMAX01920, 324	TMAX01963, 333
TMAX01921, 324	TMAX01964, 333
TMAX01922, 324	TMAX01965, 333
TMAX01923, 324	TMAX01966, 334
TMAX01924, 325	TMAX01967, 334
TMAX01925, 325	TMAX01968, 334
TMAX01926, 325	TMAX01969, 334
TMAX01927, 325	TMAX01970, 334
TMAX01928, 326	TMAX01971, 335
TMAX01929, 326	TMAX01972, 335
TMAX01930, 326	TMAX01973, 335
TMAX01931, 326	TMAX01974, 335
TMAX01932, 326	TMAX01975, 335
TMAX01933, 327	TMAX01976, 336
TMAX01934, 327	TMAX01977, 336
TMAX01935, 327	TMAX01978, 336
TMAX01936, 327	TMAX01979, 336
TMAX01937, 327	TMAX01980, 336
TMAX01938, 327	TMAX01981, 337
TMAX01939, 328	TMAX01982, 337
TMAX01940, 328	TMAX01984, 337
TMAX01941, 328	TMAX01985, 337
TMAX01942, 328	TMAX01986, 337
TMAX01943, 328	TMAX01987, 338
TMAX01944, 329	TMAX01988, 338
TMAX01945, 329	TMAX01990, 338
TMAX01946, 329	TMAX01991, 338
TMAX01947, 329	TMAX01992, 338
TMAX01948, 329	TMAX01993, 339
TMAX01949, 330	TMAX01994, 339
TMAX01950, 330	TMAX01995, 339
TMAX01951, 330	TMAX01996, 339
TMAX01952, 330	TMAX01997, 339
TMAX01953, 331	TMAX01998, 340
TMAX01954, 331	TMAX01999, 340
TMAX01955, 331	TMAX02000, 340
TMAX01956, 331	TMAX02001, 340
TMAX01957, 331	TMAX02002, 341
TMAX01958, 332	TMAX02003, 341

TMAX02004, 341	TMAX02051, 349
TMAX02005, 341	TMAX02052, 349
TMAX02006, 341	TMAX02053, 349
TMAX02007, 341	TMAX02054, 350
TMAX02008, 342	TMAX02055, 350
TMAX02009, 342	TMAX02056, 350
TMAX02010, 342	TMAX02057, 350
TMAX02011, 342	TMAX02058, 350
TMAX02012, 342	TMAX02059, 351
TMAX02013, 343	TMAX02060, 351
TMAX02014, 343	TMAX02061, 351
TMAX02019, 343	TMAX02093, 351
TMAX02020, 343	TMAX02095, 352
TMAX02021, 343	TMAX02096, 352
TMAX02022, 343	TMAX02152, 352
TMAX02023, 344	TMAX02153, 352
TMAX02024, 344	TMAX02154, 352
TMAX02025, 344	TMAX02155, 353
TMAX02026, 344	TMAX02156, 353
TMAX02027, 344	TMAX02157, 353
TMAX02028, 344	TMAX02158, 353
TMAX02029, 345	TMAX02159, 353
TMAX02030, 345	TMAX02160, 354
TMAX02031, 345	TMAX02161, 354
TMAX02032, 345	TMAX02162, 354
TMAX02033, 345	TMAX02163, 354
TMAX02034, 346	TMAX02164, 354
TMAX02035, 346	TMAX02165, 355
TMAX02036, 346	TMAX02166, 355
TMAX02037, 346	TMAX02167, 355
TMAX02038, 346	
TMAX02039, 347	
TMAX02040, 347	
TMAX02041, 347	
TMAX02042, 347	
TMAX02043, 347	
TMAX02044, 348	
TMAX02045, 348	
TMAX02046, 348	
TMAX02047, 348	
TMAX02048, 348	
TMAX02049, 349	
TMAX02050, 349	